

法学部

法 学 科

法学科インフォメーション 113

■2021年度以後

履修届作成の手順 122
履修細則 123
専門科目配当表 124
一般教育科目配当表 128

■2011～2020年度

履修細則 131
教養科目配当表 132
専門科目配当表 134

法学科インフォメーション

■2011年度以後入学生用■

将来、公務員を目指す人、法科大学院(ロースクール)に進学したい人、法律の知識を活かして一般企業で活躍したい人…。

法学部では、基本的な法知識と解釈能力を習得することを目標とし、高い志をもつ学生のために、法律学の重要な分野の知識と人文・自然・社会の幅広い教養を組み合わせることで、より質の高い“リーガル・マインド※”を養うことを目指しています。そのために(1)正確な日本語の文章力・表現力を養うこと、(2)市民として必要な教養を身に付けること、(3)法律学の知識と解釈能力を習得すること、の三つを柱とした独自の教育プログラムを提供しています。

※リーガル・マインドとは、客観的に物事を分析し、様々な意見を調整しながら、合理的な解決方法を導くだけでなく、それを論理的に説明して、関係者の納得を得ようとする法的な発想方法または態度をいいます。

法学部の教育プログラムは、学生のニーズにそったきめ細やかな教育となるよう、次のような工夫がされています。

■学生の希望する進路に合わせて、「公務員コース」と「企業コース」の二つのコースを設け、それぞれのコースにはさらに細かい進路に合わせた“履修モデル”が用意されています。

■法律知識をさらに深めたい、学部を超えた専門知識を得たいといった、さまざまな学習ニーズに応えるためにカリキュラムに自由履修枠(14単位分)が設けられています。専門科目の配当表に掲載されている科目であれば、将来必要とされる内容の講義を自由に履修することができ、それが卒業要件として認められます。

■法科大学院への進学を目指す学生のためには、特別プログラムが用意されています。一定の選考を経た少人数クラスで専門教員の手厚い指導を受けられます。

■4年間を通して少人数のゼミナールで個別指導を徹底するほか、公務員試験対策や各種試験対策などの課外講座が設けられ、意欲のある学生の学びを積極的に支援しています。

学部	学科	コース名	教職課程	関連する資格	予想される進路
法学部	法学科	公務員コース	免中免高 許学許等 状校状学 ～教～校 社論公教 会一民諭 ～種～一 種	司法書士、社会保険 労務士、行政書士	公務員(国家総合職・一般職、地方上級)、法科大学院進学、法律事務所、 地方公務員(警察官、消防職員)
		企業コース	～一 種	法学検定、ビジネス 実務法務検定、宅地 建物取引士	一般企業(特に起業・経営、金融・財 務、法務など)、教員

コースと履修モデル

法学部では、さまざまな分野の法律専門科目を用意するだけでなく、経営学部や経済学部の開講科目も履修できるようにしています。しかし、これらの科目は順序立てて学修すべきものや将来の進路に合わせて選択すべきものがあります。無計画に講義を受講しても効率よく知識を身につけることは困難です。大学での学修をより価値あるものとし、将来の進路につなげていくためには、計画的な履修が不可欠です。

法学部では、大きく二つの進路に対応した「公務員コース」と「企業コース」の二つのコースがあります。2年次からいすれかのコースを選択して、それぞれの進路に合わせた科目の学修を進めていくことになります。

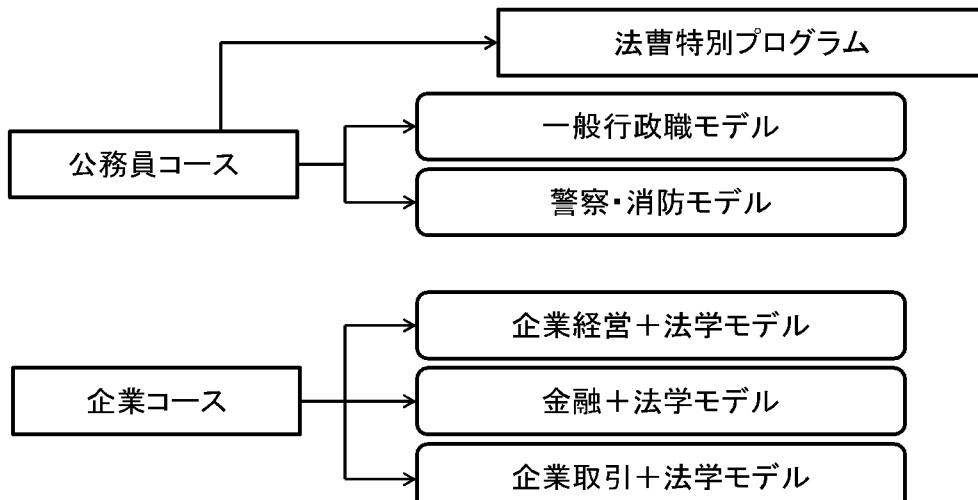
それぞれのコースでは、より細かい進路に合わせた“履修モデル”が用意されています。“履修モデル”は、絶対に従わなければならないものではありませんが、将来の進路で活躍するのに必要な知識を得るにはどのような科目を履修すれば良いかが示されていますので、自分の進路に合った履修モデルを選択し、自分に合った履修計画を立てるために活用してください。

■公務員コース

公務員コースは、一般行政職の公務員のほか、警察官・消防官など公安職の公務員を目指す学生向けのコースです。公務員となるために必要な法律知識を身に付けるだけでなく、法の基礎にある「正義」についての感覚を磨きます。公務員コースには、“一般行政職モデル”と“警察・消防モデル”的二つの履修モデルが用意されています。また、法科大学院(ロー・スクール)への進学を目指す人のための“法曹特別プログラム”もあります。

■企業コース

企業コースは、経営学部や経済学部も有する岡山商科大学の強みを活かして、法律を中心に広く社会科学を学び、法的知識を中心とした総合的能力を持つワンランク上の企業人を目指す学生向けのコースです。企業コースには、“企業経営+法学モデル”，“金融+法学モデル”，“企業取引+法学モデル”的三つの履修モデルが用意されています。



※法学部の卒業要件単位は4年間で124単位(履修細則参照)ですが、4年次には各種の採用試験や就職活動があるため、これらに余裕を持って対応するためにはなるべく3年次終了までに卒業要件単位をほぼ満たせるように履修計画を立てることが重要です。

◆公務員コース：一般行政職モデル◆

一般行政職、特に国家総合職・一般職、地方上級試験レベルを目指す学生のための履修モデルです。公務員試験専門科目の主要科目と教養試験科目に対応した科目を中心に学修を進めます。

このコースで学ぶべき主な科目	その他関連する推奨科目
<p>[共通必修科目 X 群] 法律学入門、基礎演習、研究演習 3 年、研究演習 4 年</p>	
<p>[選択必修科目 E 群] 憲法 I ~ IV、行政法 I ~ IV、刑法 I ・ II、民法概説、民法総則、政治学 I ・ II など</p>	<p>[自由選択科目 I 群] 判例講読、契約法、不法行為法、家族法 I ・ II、会社法概説、法哲学 I ・ II、国際社会と法 III ・ IV など</p>
<p>[自由選択科目 J 群] 法と言語 I ・ II、法と論理 I ・ II、国際社会と法 I ・ II、物権総論、担保物権など</p>	<p>[自由選択科目 J 群] 産業組織論、経済政策、地政分析など</p>
<p>[自由選択科目 J 群] ミクロ経済学、中級ミクロ経済学、マクロ経済学、中級マクロ経済学など</p>	

■主要科目の履修スケジュール例

	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">専門科目</th><th style="text-align: center;">一般教育科目</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 憲法 III ・ IV ➤ 政治学 I ・ II ➤ 物権総論 ➤ ミクロ経済学 ➤ 行政法 I ・ II ➤ 國際社会と法 I ・ II ➤ 担保物権 ➤ 中級ミクロ経済学 など </td><td> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 通年 基礎演習 </div> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➤ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➤ UNIVAS3 (1 単位) ➤ キャリア形成論 II など </td></tr> </tbody> </table>	専門科目	一般教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 憲法 III ・ IV ➤ 政治学 I ・ II ➤ 物権総論 ➤ ミクロ経済学 ➤ 行政法 I ・ II ➤ 國際社会と法 I ・ II ➤ 担保物権 ➤ 中級ミクロ経済学 など 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 通年 基礎演習 </div> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➤ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➤ UNIVAS3 (1 単位) ➤ キャリア形成論 II など
専門科目	一般教育科目				
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 憲法 III ・ IV ➤ 政治学 I ・ II ➤ 物権総論 ➤ ミクロ経済学 ➤ 行政法 I ・ II ➤ 國際社会と法 I ・ II ➤ 担保物権 ➤ 中級ミクロ経済学 など 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 通年 基礎演習 </div> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➤ コミュニケーション科目群から 2 単位 ➤ UNIVAS3 (1 単位) ➤ キャリア形成論 II など 				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">専門科目</th><th style="text-align: center;">一般教育科目</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 行政法 III ・ IV ➤ 地方自治と法 ➤ ミクロ経済学 ➤ 行政学 I ・ II ➤ 民法総則 ➤ 中級ミクロ経済学 など </td><td> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 通年 研究演習 3 年 </div> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➤ UNIVAS4 (1 単位) など </td></tr> </tbody> </table>	専門科目	一般教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 行政法 III ・ IV ➤ 地方自治と法 ➤ ミクロ経済学 ➤ 行政学 I ・ II ➤ 民法総則 ➤ 中級ミクロ経済学 など 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 通年 研究演習 3 年 </div> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➤ UNIVAS4 (1 単位) など
専門科目	一般教育科目				
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 行政法 III ・ IV ➤ 地方自治と法 ➤ ミクロ経済学 ➤ 行政学 I ・ II ➤ 民法総則 ➤ 中級ミクロ経済学 など 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 通年 研究演習 3 年 </div> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から 2 単位 ➤ UNIVAS4 (1 単位) など 				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">専門科目</th><th style="text-align: center;">一般教育科目</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 研究演習 4 年、卒業レポートの作成、採用試験対策、興味のある講義の受講、不足単位の取得など </td><td></td></tr> </tbody> </table>	専門科目	一般教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 研究演習 4 年、卒業レポートの作成、採用試験対策、興味のある講義の受講、不足単位の取得など 	
専門科目	一般教育科目				
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 研究演習 4 年、卒業レポートの作成、採用試験対策、興味のある講義の受講、不足単位の取得など 					

*上記の例は履修のモデルです。これを参考にしながら自分で 4 年間の学修プランを立てましょう。

◆公務員コース：警察・消防モデル◆

警察官、消防官など教養試験型の公務員を目指す学生のための履修モデルです。専門科目は刑事法を中心として学修し、公務員試験の教養科目に対応する科目も学びます。

このコースで学ぶべき主な科目		その他関連する推奨科目
[共通必修科目 X 群] 法律学入門、基礎演習、研究演習3年、研究演習4年		
[選択必修科目 E 群] 憲法I～IV、行政法I・II、刑法I～IV、民法概説、刑事訴訟法I・II、政治学I・IIなど		[選択必修科目 E 群] 民法総則
[自由選択科目 I 群] 法と言語I・II、法と論理I・II、法哲学I・II、判例講読、警察と法 刑事政策、現代刑事法など		[自由選択科目 I 群] 契約法、不法行為法、国際社会と法I～IV 会社法概説、生命倫理と法など
[自由選択科目 J 群] (任意に選択)		[自由選択科目 J 群] 日本経済論I・IIなど

■主要科目的履修スケジュール例

1 年 次	専 門 科 目 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 法律学入門 ➤ 民法概説 ➤ 憲法I・II ➤ 刑法I・II ➤ 法と言語I・II ➤ 法と論理I・II など 	前期 10 単位程度 後期 10 単位程度	一般教育科目 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 専門接続科目群から2単位 ➤ 一般知識科目群or全学共通知識科目群から4単位 ➤ コミュニケーション科目群から2単位 ➤ UNIVAS1・2(各1単位) ➤ 教養演習(4単位) ➤ キャリア形成論Iなど
	専 門 科 目 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 憲法III・IV ➤ 刑法III・IV ➤ 刑事訴訟法I・II ➤ 自由選択科目J群 から4単位 	前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 通年 基礎演習	一般教育科目 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 一般知識科目群or全学共通知識科目群から2単位 ➤ コミュニケーション科目群から2単位 ➤ UNIVAS3(1単位) ➤ キャリア形成論IIなど
2 年 次	専 門 科 目 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 刑事政策 ➤ 地方自治と法 ➤ 自由選択科目J群 から4単位 	前期 16 単位程度 後期 16 単位程度 通年 研究演習3年	一般教育科目 <ul style="list-style-type: none"> ➤ 一般知識科目群 or 全学共通知識科目群から2単位 ➤ UNIVAS4(1単位) など
	研究演習4年、卒業レポートの作成、採用試験対策、興味のある講義の受講、不足単位の取得など		
3 年 次			
4 年 次			

*上記の例は履修のモデルです。これを参考にしながら自分で4年間の学修プランを立てましょう。

◆公務員コース：法曹特別プログラム◆

法科大学院を目指す学生のための履修モデルです。基本となる六法科目を重点的に学修し、進学試験に備えます(特別プログラムの受講には選考があります)。

このコースで学ぶべき主な科目	その他関連する推奨科目
<p>[共通必修科目 X 群] 法律学入門、基礎演習、研究演習3年、研究演習4年</p> <p>[選択必修科目 E 群] 憲法I～IV、行政法I～IV、刑法I～IV、民法概説、民法総則、刑事訴訟法I・IIなど</p> <p>[自由選択科目 I 群] 特別演習I・II、家族法I・II、物権総論、担保物権、契約法、債権総論、不法行為法、会社法概説、会社法I・IIなど</p> <p>[自由選択科目 J 群] (任意に選択)</p>	<p>[選択必修科目 E 群] 行政法III・IVなど</p> <p>[自由選択科目 I 群] 判例講読、民事訴訟法I・II、雇用社会と法I・II、競争政策と法、商法総則・商行為、税法I～IV、知的財産法I・II、金融商品取引法I・II、国際社会と法I～IVなど</p> <p>[自由選択科目 J 群] 日本経済論Iなど</p>

■主要科目の履修スケジュール例

	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">専門科目</th><th style="text-align: center;">一般教育科目</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;"> ▶ 憲法III・IV ▶ 民法総則 ▶ 物権総論 ▶ 債権総論 ▶ 行政法I・II </td><td style="padding-left: 20px;"> ▶ 刑法III・IV ▶ 不法行為法 ▶ 担保物権 ▶ 会社法概説 ▶ 自由選択科目J群から4単位など </td><td style="padding-left: 20px;"> 前期 16単位程度 後期 16単位程度 通年 基礎演習 </td><td style="padding-left: 20px;"> 一般知識科目群or全学共通知識科目群から2単位 コミュニケーション科目群から2単位 UNIVAS3(1単位) キャリア形成論IIなど </td></tr> </tbody> </table>	専門科目	一般教育科目	▶ 憲法III・IV ▶ 民法総則 ▶ 物権総論 ▶ 債権総論 ▶ 行政法I・II	▶ 刑法III・IV ▶ 不法行為法 ▶ 担保物権 ▶ 会社法概説 ▶ 自由選択科目J群から4単位など	前期 16単位程度 後期 16単位程度 通年 基礎演習	一般知識科目群or全学共通知識科目群から2単位 コミュニケーション科目群から2単位 UNIVAS3(1単位) キャリア形成論IIなど
専門科目	一般教育科目						
▶ 憲法III・IV ▶ 民法総則 ▶ 物権総論 ▶ 債権総論 ▶ 行政法I・II	▶ 刑法III・IV ▶ 不法行為法 ▶ 担保物権 ▶ 会社法概説 ▶ 自由選択科目J群から4単位など	前期 16単位程度 後期 16単位程度 通年 基礎演習	一般知識科目群or全学共通知識科目群から2単位 コミュニケーション科目群から2単位 UNIVAS3(1単位) キャリア形成論IIなど				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">専門科目</th><th style="text-align: center;">一般教育科目</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;"> ▶ 民事訴訟法I・II ▶ 刑事訴訟法I・II ▶ 会社法I・II ▶ 自由選択科目J群から4単位など </td><td style="padding-left: 20px;"> 前期 16単位程度 後期 16単位程度 通年 研究演習3年 </td><td style="padding-left: 20px;"> 一般知識科目群or全学共通知識科目群から2単位 UNIVAS4(1単位)など </td></tr> </tbody> </table>	専門科目	一般教育科目	▶ 民事訴訟法I・II ▶ 刑事訴訟法I・II ▶ 会社法I・II ▶ 自由選択科目J群から4単位など	前期 16単位程度 後期 16単位程度 通年 研究演習3年	一般知識科目群or全学共通知識科目群から2単位 UNIVAS4(1単位)など	
専門科目	一般教育科目						
▶ 民事訴訟法I・II ▶ 刑事訴訟法I・II ▶ 会社法I・II ▶ 自由選択科目J群から4単位など	前期 16単位程度 後期 16単位程度 通年 研究演習3年	一般知識科目群or全学共通知識科目群から2単位 UNIVAS4(1単位)など					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">専門科目</th><th style="text-align: center;">一般教育科目</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;"> ▶ 研究演習4年、卒業レポートの作成、法律知識の総チェック、進学試験対策など </td><td></td></tr> </tbody> </table>	専門科目	一般教育科目	▶ 研究演習4年、卒業レポートの作成、法律知識の総チェック、進学試験対策など			
専門科目	一般教育科目						
▶ 研究演習4年、卒業レポートの作成、法律知識の総チェック、進学試験対策など							
							

*上記の例は履修のモデルです。これを参考にしながら自分で4年間の学修プランを立てましょう。

◆企業コース：企業経営+法学モデル◆

法的思考力を備えた企業の経営者や起業家を目指す履修モデルです。会社法を中心として経営にかかわる各種の法律を学修するとともに経営学の知識を学びます。

このコースで学ぶべき主な科目	その他関連する推奨科目
[共通必修科目 X 群] 法律学入門、基礎演習、研究演習3年、研究演習4年	
[選択必修科目 E 群] 憲法I・II、民法概説、家族法I・II、契約法、会社法概説、会社法I・II、手形・小切手法、競争政策と法など	[選択必修科目 E 群] 物権総論、担保物権、金融論、金融政策 商法総則・商行為、税法I～IVなど
[自由選択科目 I 群] 法と言語I・II、債権総論、雇用社会と法I・II、知的財産法I・IIなど	[自由選択科目 I 群] 判例講読、国際私法I・IIなど
[自由選択科目 J 群] ミクロ経済学、中級ミクロ経済学、マクロ経済学、中級マクロ経済学など	[自由選択科目 J 群] マーケティング論I・II、会計学、日本経済論I、人的資源管理論など

■主要科目的履修スケジュール例

	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">専門科目</th><th style="text-align: center;">一般教育科目</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;"> ▶ 法律学入門 ▶ 民法概説 ▶ 憲法I・II ▶ 刑法I・II ▶ 法と言語I・II ▶ 法と論理I・II など </td><td style="padding-left: 20px;"> 前期 10単位程度 後期 10単位程度 </td><td style="padding-left: 20px;"> 専門接続科目群から2単位 一般知識科目群or全学共通知識科目群から4単位 コミュニケーション科目群から2単位 UNIVAS1・2(各1単位) 教養演習(4単位) キャリア形成論Iなど </td></tr> </tbody> </table>	専門科目	一般教育科目	▶ 法律学入門 ▶ 民法概説 ▶ 憲法I・II ▶ 刑法I・II ▶ 法と言語I・II ▶ 法と論理I・II など	前期 10単位程度 後期 10単位程度	専門接続科目群から2単位 一般知識科目群or全学共通知識科目群から4単位 コミュニケーション科目群から2単位 UNIVAS1・2(各1単位) 教養演習(4単位) キャリア形成論Iなど	
専門科目	一般教育科目						
▶ 法律学入門 ▶ 民法概説 ▶ 憲法I・II ▶ 刑法I・II ▶ 法と言語I・II ▶ 法と論理I・II など	前期 10単位程度 後期 10単位程度	専門接続科目群から2単位 一般知識科目群or全学共通知識科目群から4単位 コミュニケーション科目群から2単位 UNIVAS1・2(各1単位) 教養演習(4単位) キャリア形成論Iなど					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">専門科目</th><th style="text-align: center;">一般教育科目</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;"> ▶ 契約法 ▶ 会社法概説 ▶ 雇用社会と法 I・II </td><td style="padding-left: 20px;"> ▶ 担保物権 ▶ 会社法I ▶ 簿記論I・II ▶ 人的資源管理論 など </td><td style="padding-left: 20px;"> 前期 16単位程度 後期 16単位程度 通年 基礎演習 </td><td style="padding-left: 20px;"> 一般知識科目群or全学共通知識科目群から2単位 コミュニケーション科目群から2単位 UNIVAS3(1単位) キャリア形成論IIなど </td></tr> </tbody> </table>	専門科目	一般教育科目	▶ 契約法 ▶ 会社法概説 ▶ 雇用社会と法 I・II	▶ 担保物権 ▶ 会社法I ▶ 簿記論I・II ▶ 人的資源管理論 など	前期 16単位程度 後期 16単位程度 通年 基礎演習	一般知識科目群or全学共通知識科目群から2単位 コミュニケーション科目群から2単位 UNIVAS3(1単位) キャリア形成論IIなど
専門科目	一般教育科目						
▶ 契約法 ▶ 会社法概説 ▶ 雇用社会と法 I・II	▶ 担保物権 ▶ 会社法I ▶ 簿記論I・II ▶ 人的資源管理論 など	前期 16単位程度 後期 16単位程度 通年 基礎演習	一般知識科目群or全学共通知識科目群から2単位 コミュニケーション科目群から2単位 UNIVAS3(1単位) キャリア形成論IIなど				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">専門科目</th><th style="text-align: center;">一般教育科目</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding-left: 20px;"> ▶ 債権総論 ▶ 手形・小切手法 ▶ 会計学 </td><td style="padding-left: 20px;"> ▶ 会社法II ▶ 競争政策と法 ▶ 財務諸表論I・II など </td><td style="padding-left: 20px;"> 前期 16単位程度 後期 16単位程度 通年 研究演習3年 </td><td style="padding-left: 20px;"> 一般知識科目群or全学共通知識科目群から2単位 UNIVAS4(1単位) など </td></tr> </tbody> </table>	専門科目	一般教育科目	▶ 債権総論 ▶ 手形・小切手法 ▶ 会計学	▶ 会社法II ▶ 競争政策と法 ▶ 財務諸表論I・II など	前期 16単位程度 後期 16単位程度 通年 研究演習3年	一般知識科目群or全学共通知識科目群から2単位 UNIVAS4(1単位) など
専門科目	一般教育科目						
▶ 債権総論 ▶ 手形・小切手法 ▶ 会計学	▶ 会社法II ▶ 競争政策と法 ▶ 財務諸表論I・II など	前期 16単位程度 後期 16単位程度 通年 研究演習3年	一般知識科目群or全学共通知識科目群から2単位 UNIVAS4(1単位) など				
	研究演習4年、卒業レポートの作成、就職活動、興味のある講義の受講、不足単位の取得など						

*上記の例は履修のモデルです。これを参考にしながら自分で4年間の学修プランを立てましょう。

◆企業コース：金融+法学モデル◆

金融関係や企業財務に特化したスペシャリストを目指す履修モデルです。主に金融にかかわる法律を学修するとともに、金融にかかわる経済学・経営学の知識を学びます（その他、「金融総合特別プログラム」も用意されています）。

このコースで学ぶべき主な科目	その他関連する推奨科目
<p>[共通必修科目 X 群] 法律学入門、基礎演習、研究演習3年、研究演習4年</p> <p>[選択必修科目 E 群] 憲法I・II、民法概説、家族法I・II、契約法、物権総論、担保物権、会社法概説、会社法I・II、金融商品取引法I・II、税法I～IVなど</p> <p>[自由選択科目 I 群] 法と言語I・II、債権総論、保険法など</p> <p>[自由選択科目 J 群] 簿記論I・II、金融論、証券市場論I・IIなど</p>	<p>[選択必修科目 E 群] 手形・小切手法など</p> <p>[自由選択科目 I 群] 判例講読、雇用社会と法I・IIなど</p> <p>[自由選択科目 J 群] リーガル&コンプライアンス、マクロ経済学、中級マクロ経済学、金融政策、簿記論III・IV、会計学、財務諸表論I・II、日本経済論Iなど</p>

■主要科目の履修スケジュール例

1 年 次	専 門 科 目		一般教育科目	
	▶ 法律学入門	▶ 民法概説	前期 10 単位程度	後期 10 単位程度
	▶ 憲法I・II			
	▶ 家族法I・II			
	▶ 法と言語I・II			
	▶ 簿記論I・II など			
2 年 次	専 門 科 目		一般教育科目	
	▶ 契約法	▶ 担保物権	前期 16 単位程度	
	▶ 債権総論	▶ 会社法概説	後期 16 単位程度	
	▶ 会社法I	▶ 金融論	通年 基礎演習	
	▶ 金融政策	など		
3 年 次	専 門 科 目		一般教育科目	
	▶ 物権総論	▶ 会社法II	前期 16 単位程度	
	▶ 税法I・II	▶ 保険法	後期 16 単位程度	
	▶ 金融商品取引法	▶ 証券市場論I・II	通年 研究演習3年	
	I・II	など		
4 年 次	研究演習4年、卒業レポートの作成、就職活動、興味のある講義の受講、不足単位の取得など			

*上記の例は履修のモデルです。これを参考にしながら自分で4年間の学修プランを立てましょう。

◆企業コース：企業取引+法学モデル◆

契約や債権回収、労務に強いビジネスパーソンを目指す履修モデルです。契約や商取引、雇用関係にかかる法律を学修するとともに、ビジネスパーソンとして必要な商学の知識を学びます。

このコースで学ぶべき主な科目		その他関連する推奨科目
[共通必修科目 X 群] 法律学入門、基礎演習、研究演習3年、研究演習4年		
[選択必修科目 E 群] 憲法I・II、民法概説、家族法I・II、契約法、不法行為法、会社法概説、会社法I・II、商法総則・商行為など		
[自由選択科目 I 群] 法と言語I・II、債権総論、雇用社会と法I・IIなど		
[自由選択科目 J 群] ビジネス概論I・II、マーケティング論I・II、日本経済論Iなど		

■主要科目の履修スケジュール例

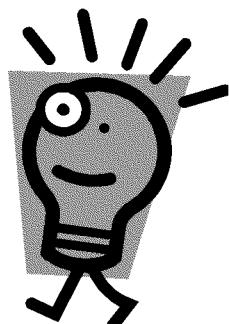
1 年 次	専 門 科 目		一般教育科目	
	▶ 法律学入門	▶ 民法概説	▶ 前期 10 单位程度	▶ 専門接続科目群から 2 単位
2 年 次	▶ 憲法 I・II	▶ 家族法 I・II	▶ 後期 10 単位程度	▶ 一般知識科目群 or 全学共通知識 科目群から 4 単位
3 年 次	▶ 法と言語 I・II	▶ ビジネス概論 I・II など		▶ コミュニケーション科目群から 2 単位
4 年 次	▶ 契約法		▶ UNIVAS1・2 (各 1 単位)	
	▶ 会社法 I		▶ 教養演習 (4 単位)	
	▶ 雇用社会と法 I・II		▶ キャリア形成論 I など	
	▶ 会社法概説			
	▶ 日本経済論 I・II			
	▶ マーケティング論 I・II			
	▶ 基礎演習			
	▶ 国際私法 I など			
	▶ 研究演習 4 年、卒業レポートの作成、就職活動、興味のある講義の受講、 不足単位の取得など			

*上記の例は履修のモデルです。これを参考にしながら自分で4年間の学修プランを立てましょう。

《初年度になにを履修したら良いか？》

——1年次の専門科目の選択について——

- ① 初年度の専門科目は前後期それぞれ10単位（合計20単位）程度を目安に履修します。大学生活や法律の勉強に慣れないうちは多くの法律科目を履修することは負担になるかもしれません。
- ② 共通必修科目である「法律学入門」と「教養演習」は法学部での学修の基礎となる科目ですので、必ず履修してください。
- ③ 憲法Ⅰ・Ⅱ、民法概説、法と言語Ⅰ・Ⅱは、2年次以降の法律専門科目を学修するための基礎となる科目ですので、どのコースに進む場合でもこれらは初年度に履修しておくことを勧めます。
- ④ その他、公務員コースに進もうと考えている人は、刑法Ⅰ・Ⅱや法と論理Ⅰ・Ⅱなどを履修しておくことを推奨します。企業コースに進もうと考えている人は、経済・経営系の基礎科目4単位程度（ビジネス概論Ⅰ・Ⅱや簿記論Ⅰ・Ⅱなど）を履修しておくことを勧めます（もっとも、この選択はコースを決定づけたり、コース選択後に有利・不利を生じるものではありません。将来の進路を迷っている学生は、いずれか興味のある方を選択して構いません）。
- ⑤ 法曹特別プログラムを受ける予定の学生は、必ず特別演習Ⅰを履修してください。また、刑法Ⅰ・Ⅱ、家族法Ⅰ・Ⅱ、契約法も初年度に履修しておくことを推奨します。
- ⑥ 一般教育科目、専門科目の講義内容や成績評価の方法、注意事項などは、シラバスのそれぞれの科目のページに記載されています。履修登録をするに当たってはシラバスの内容を良く確認しましょう。
- ⑦ どのような科目を履修すべきか迷った場合は、演習の担当教員の履修指導を受けてください。



履修届作成の手順 (例) 法学科の新入生（前期）

履修のてびき、講義概要、時間割をよく読んで作成してください。

- (1) 前期には、前期開講科目および通年科目の履修登録を行います。
- (2) 教養演習を履修します。(通年:4単位)
 - ① 新入生オリエンテーションで、教養演習の担当教員(1年次の指導教員)を決定します。
 - ② 時間割で曜日・時限を確認し、履修登録します。
- (3) 法学科専門科目配当表(2021年度以後入学生用)の共通必修科目(X群)と「キャリア形成論Ⅰ」を記入します。
 - ① 「法律学入門」と「キャリア形成論Ⅰ」を履修します。「キャリア形成論Ⅰ」はクラス指定あり。「キャリア形成論Ⅱ」は2年次に履修します。
 - ② 卒業までに、共通必修科目はすべて修得しなければなりません。
- (4) 「一般教育科目 3.2 コミュニケーション科目群」のなかから外国語を決めます。(一般教育科目 3.2 コミュニケーション科目群の履修について p.49~52参照)
 - ① 英語を選ぶ場合は、自分のレベルに応じたクラスを選びます。
 - ・英語コミュニケーションⅠかⅡの自分の指定クラスを履修します。
 - ・英語コミュニケーションよりレベルの高い科目を希望する場合は、履修登録の上、第1回目の授業に出席して担当教員の許可を得てください。
 - ・1年次は英語コミュニケーション初級は履修できません。
 - ② 英語以外の外国語を選択する場合も、英語と同様に登録します。開講されているどの外国語を選択してもかまいませんが、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を2単位取得しなければなりません。
 - ③ 留学生は、「総合日本語演習Ⅰ・Ⅱ」(必修)を履修します。
- (5) 「一般教育科目 3.3 心と体の健康科目群」を履修します。(p.53参照)
 - ① 前期に「UNIVAS1」を履修します。(必修・クラス指定あり。)
 - ② 後期に「UNIVAS2」を履修します。(選択必修・クラス指定あり。)
- (6) 法学科一般教育科目配当表(2021年度以後入学生用)から選択します。
 - ① 「1 専門接続科目群」のなかから2単位程度を選択します。
 - ② 「2 一般知識科目群」または「3.1 全学共通知識科目群」から計4単位程度を選択します。
- (7) 法学科専門科目配当表(2021年度以後入学生用)のE群、I群から選択します。
 - ① 各群から、計10単位程度を選択します。
- (8) 留学生は特設授業科目を履修します。
 - ① 「一般教育科目 2 一般知識科目群」から「日本事情Ⅰ・Ⅱ」を選択するほか、必要に応じて日本語科目を選択します。

【履修可能単位数 16単位以上24単位までを目安に履修します】

履修登録した、上記の科目の単位数を計算して、残り単位数分を

1年次配当の教養科目および専門科目(J群)から選びます。

後期も基本的には同じ手順で履修登録します。(登録対象は、後期開講科目です。)

★講義は第1週目=第1回目から開始されます。

2021年度以後入学生用

履修細則

【法学部・法学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

内 訳			卒業に必要な単位数	合 計	
専 門 科 目	共 通 必 修 科 目	法律学入門	2単位	14 単位	
		基礎演習	4単位		
		研究演習 3年	4単位		
		研究演習 4年	4単位		
	公 務 員 コ ー ス	選択必修科目 ※注1	12単位	60 単位	
		自由選択科目	法学類 40単位 経済学・経営学・商学類 8単位		
		選択必修科目 ※注1	12単位		
	企 業 コ ー ス	自由選択科目	法学類 30単位 経済学・経営学・商学類 18単位	60 単位	
		上記で修得した専門科目以外から選択 ※注2	14 単位		
一般 教 育 科 目	教養演習			4 単位	
	1	専門接続科目群		2 単位	
	2	一般知識科目群 教育・文化・芸術・地理・歴史・自然		4 単位	
	社会力育成科目群				
	3	3.1 全学共通知識科目群	8 単位	キャリア形成論Ⅰ 2単位 キャリア形成論Ⅱ 2単位 を必修とする。	
		3.2 コミュニケーション科目群 ※注3			
		3.3 心と体の健康科目群 ※注4	3 単位		
	上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目				
	合 計				
				124 単位以上	

※注1 選択必修科目の修得単位数のうち、必要単位数を超えた単位は、自由選択科目（法学類）、更にその上限を超えたものについては「上記で修得した専門科目以外から選択」に移行する。

※注2 単位修得済の科目を除き、学生の所属するコースの選択必修科目、自由選択科目（法学類・経済学・経営学・商学類）の中から自由に選択する。

※注3 開講されているどの外国語を選択してもよいが、英語以外の外国語については、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を2単位修得しなければならない。留学生は特設授業科目から4単位修得しなければならない。

※注4 心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。

法学部 法学科 公務員コース 専門科目配当表
2021年度以後入学生用

共通必修科目 X群 14単位											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
法律学入門	2	1 2 3 4		基礎演習	4	2 3 4		研究演習3年	4	3	
								研究演習4年	4	4	
選択必修科目 E群 12単位											
必要以上に（12単位を超えて）修得した単位は、自由選択科目（法学類）、更にその上限（40単位）を超えたものについては、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」（14単位）に移行します。											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
憲法 I（統治1）	2	1 2 3 4		行政法IV（行政救済法）	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4	
憲法 II（統治2）	2	1 2 3 4		刑法 I（総論1）	2	1 2 3 4		民法総則	2	2 3 4	
（憲法III（人権1））	2	2 3 4		刑法 II（緯論2）	2	1 2 3 4		政治学 I	2	2 3 4	
憲法IV（人権2）	2	2 3 4		刑法 III（各論1）	2	2 3 4		政治学 II	2	2 3 4	
行政法 I（基本原理、行政組織法）	2	2 3 4		刑法 IV（各論2）	2	2 3 4		行政学 I	2	2 3 4	
行政法 II（行政作用法1）	2	2 3 4		刑事訴訟法 I	2	2 3 4		行政学 II	2	2 3 4	
行政法 III（行政作用法2）	2	2 3 4		刑事訴訟法 II	2	2 3 4					
自由選択科目 I群 40単位 法学類											
必要以上に（40単位を超えて）修得した単位は、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」（14単位）に移行します。											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
法と論理 I（形式論理）	2	1 2 3 4		警察と法	2	2 3 4		※（保険法）	2	2 3 4	
法と論理II（論理トレーニング）	2	1 2 3 4		※（法社会学I）	2	2 3 4		民事訴訟法 I	2	2 3 4	
法と情報	2	1 2 3 4		※（法社会学II）	2	2 3 4		（民事訴訟法II）	2	2 3 4	
法と言語 I	2	1 2 3 4		（国際政治学I）	2	2 3 4		※（知的財産法I）	2	2 3 4	
法と言語 II	2	1 2 3 4		（国際政治学II）	2	2 3 4		※知的財産法II	2	2 3 4	
※生命倫理と法	2	2 3 4		※（政治史）	2	2 3 4		※国際私法 I	2	2 3 4	
（福祉と法I）	2	1 2 3 4		税法 I	2	2 3 4		※国際私法II	2	2 3 4	
（福祉と法II）	2	1 2 3 4		税法 II	2	2 3 4		法学特殊講義 I	2	1 2 3 4	
競争政策と法	4	2 3 4		税法 III	2	2 3 4		（法学特殊講義II）	2	1 2 3 4	
雇用社会と法 I	2	2 3 4		税法 IV	2	2 3 4		判例講読	2	1 2 3 4	
雇用社会と法 II	2	2 3 4		現代刑事法	2	2 3 4		（外国書講読I）	2	2 3 4	
（地方自治と法）	2	2 3 4		物權総論	2	2 3 4		（外国書講読II）	2	2 3 4	
国際社会と法 I	2	2 3 4		担保物權	2	2 3 4		特別演習 I	2	1	
国際社会と法 II	2	2 3 4		債權総論	2	2 3 4		特別演習 II	2	2	
国際社会と法 III	2	2 3 4		契約法	2	1 2 3 4		以下、教職コース生のみ履修可能			
国際社会と法 IV	2	2 3 4		不法行為法	2	2 3 4		日本史概説 I	2	2 3 4	
※（日本法とその歴史I）	2	2 3 4		家族法 I	2	1 2 3 4		日本史概説 II	2	2 3 4	
※（日本法とその歴史II）	2	2 3 4		家族法 II	2	1 2 3 4		※外国史概説	2	1 2 3 4	
大陸法とその歴史 I	2	2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4		哲学概論 I	2	2 3 4	
大陸法とその歴史 II	2	2 3 4		会社法概説	2	2 3 4		哲学概論 II	2	2 3 4	
※（英米法とその歴史I）	2	2 3 4		会社法 I	2	2 3 4		社会科教育法 I	2	2 3 4	
※（英米法とその歴史II）	2	2 3 4		会社法 II	2	2 3 4		社会科教育法 II	2	2 3 4	
法哲学 I	2	2 3 4		金融商品取引法 I	2	2 3 4		社会科・公民科教育法 I	2	3 4	
法哲学 II	2	2 3 4		金融商品取引法 II	2	2 3 4		社会科・公民科教育法 II	2	3 4	
刑事政策	2	2 3 4		（手形・小切手法）	2	2 3 4					

() は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

自由選択科目 J群 8単位 経済学・経営学・商学類											
必要以上に（8単位を超えて）修得した単位は、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」（14単位）に移行します。											
科 目 名	単 位	配 当 年 次	旧 科 目 名	科 目 名	単 位	配 当 年 次	旧 科 目 名	科 目 名	単 位	配 当 年 次	旧 科 目 名
経 济 学				経 営 学				商 学			
経済学	2	1 2 3 4		経営学Ⅰ	2	2 3 4		ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4	
ミクロ経済学	2	2 3 4		経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4	
中級ミクロ経済学	2	2 3 4		経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4	
マクロ経済学	2	2 3 4		経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4	
中級マクロ経済学	2	2 3 4		経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		消費者行動論	2	3 4	
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4		人的資源管理論	2	2 3 4		保険論	2	3 4	
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4		コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		証券市場論Ⅰ	2	2 3 4	
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4		岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4		証券市場論Ⅱ	2	2 3 4	
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4		情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4		ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4	
西洋経済史Ⅰ	2	2 3 4		情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4		(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4	
西洋経済史Ⅱ	2	2 3 4		簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		ライフプランニングと資産計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4	
※(産業組織論)	2	2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4	
経済政策	2	2 3 4		簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4	
日本経済論Ⅰ	2	2 3 4		簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		タックスプランニング	2	2 3 4	
※財政政策	2	2 3 4		会計学	2	2 3 4		金融資産運用・不動産Ⅱ	2	2 3 4	
※公共経済学	2	2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4		FP技能論Ⅰ	2	2 3 4	
※(地方財政分析)	2	3 4		財務諸表論Ⅱ	2	2 3 4		FP技能論Ⅱ	2	2 3 4	
※(地方財政論)	2	3 4		※経営分析論Ⅰ	2	3 4		ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4	
金融論	2	1 2 3 4		※(経営分析論Ⅱ)	2	3 4		リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4	
金融政策	2	2 3 4		税理士による租税講座	2	2 3 4		観光振興論特殊講義	2	2 3 4	
地域金融論	2	2 3 4						アカデミック・ライティング	1	1 2 3 4	
金融工学入門	2	2 3 4						特別演習(留学生のみ履修可能)			
国際金融論	2	3 4						日本語特別演習Ⅰ	1	3 4	
開発金融論	2	3 4						日本語特別演習Ⅱ	1	3 4	
データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4						インターンシップ			
データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4						(インターンシップ1)	2	1 2 3 4	
社会政策Ⅰ	2	2 3 4						インターンシップ2	2	1 2 3 4	
社会政策Ⅱ	2	2 3 4									
※社会保障論Ⅰ	2	2 3 4									
※社会保障論Ⅱ	2	2 3 4									
労働経済学Ⅰ	2	2 3 4									
労働経済学Ⅱ	2	2 3 4									
災害リスク管理の経済学	2	2 3 4									
金融特別演習Ⅰ	2	2 3 4									
金融リテラシー講座(応用編)	2	2 3 4									
以下、教職コース生のみ履修可能											
地理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4									
地理学概説Ⅱ	2	2 3 4									
地誌学	2	2 3 4									
倫理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4									
倫理学概説Ⅱ	2	1 2 3 4									

() は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

法学部 法学科 企業コース 専門科目配当表 2021年度以後入学生用

共通必修科目 X群 14単位											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
法律学入門	2	1 2 3 4		基礎演習	4	2 3 4		研究演習3年	4	3	
								研究演習4年	4	4	
選択必修科目 E群 12単位											
必要以上に（12単位を超えて）修得した単位は、自由選択科目（法学類）、更にその上限（30単位）を超えたものについては、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」（14単位）に移行します。											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
競争政策と法	4	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4		会社法概説	2	2 3 4	
雇用社会と法Ⅰ	2	2 3 4		民法総則	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4	
雇用社会と法Ⅱ	2	2 3 4		物権総論	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4	
憲法Ⅰ（統治1）	2	1 2 3 4		担保物権	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4	
憲法Ⅱ（統治2）	2	1 2 3 4		契約法	2	1 2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4	
税法Ⅰ	2	2 3 4		不法行為法	2	2 3 4		（手形・小切手法）	2	2 3 4	
税法Ⅱ	2	2 3 4		家族法Ⅰ	2	1 2 3 4		民事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4	
税法Ⅲ	2	2 3 4		家族法Ⅱ	2	1 2 3 4		（民事訴訟法Ⅱ）	2	2 3 4	
税法Ⅳ	2	2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4					
自由選択科目 I群 30単位 法学類											
必要以上に（30単位を超えて）修得した単位は、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」（14単位）に移行します。											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
法と論理Ⅰ（形式論理）	2	1 2 3 4		※（法社会学Ⅰ）	2	2 3 4		債権総論	2	2 3 4	
法と論理Ⅱ（論理トレーニング）	2	1 2 3 4		※（法社会学Ⅱ）	2	2 3 4		※（保険法）	2	2 3 4	
法と情報	2	1 2 3 4		政治学Ⅰ	2	2 3 4		※（知的財産法Ⅰ）	2	2 3 4	
法と言語Ⅰ	2	1 2 3 4		政治学Ⅱ	2	2 3 4		※知的財産法Ⅱ	2	2 3 4	
法と言語Ⅱ	2	1 2 3 4		（国際政治学Ⅰ）	2	2 3 4		※国際私法Ⅰ	2	2 3 4	
※生命倫理と法	2	2 3 4		（国際政治学Ⅱ）	2	2 3 4		※国際私法Ⅱ	2	2 3 4	
（福祉と法Ⅰ）	2	1 2 3 4		※（政治史）	2	2 3 4		法学特殊講義Ⅰ	2	1 2 3 4	
（福祉と法Ⅱ）	2	1 2 3 4		（行政学Ⅰ）	2	2 3 4		（法学特殊講義Ⅱ）	2	1 2 3 4	
（地方自治と法）	2	2 3 4		（行政学Ⅱ）	2	2 3 4		判例講読	2	1 2 3 4	
国際社会と法Ⅰ	2	2 3 4		（憲法Ⅲ（人権1））	2	2 3 4		（外国書講読Ⅰ）	2	2 3 4	
国際社会と法Ⅱ	2	2 3 4		憲法Ⅳ（人権2）	2	2 3 4		（外国書講読Ⅱ）	2	2 3 4	
国際社会と法Ⅲ	2	2 3 4		行政法Ⅰ（基本原理、行政組織法）	2	2 3 4		特別演習Ⅰ	2	1	
国際社会と法Ⅳ	2	2 3 4		行政法Ⅱ（行政作用法1）	2	2 3 4		特別演習Ⅱ	2	2	
※（日本法とその歴史Ⅰ）	2	2 3 4		行政法Ⅲ（行政作用法2）	2	2 3 4		以下、教職コース生のみ履修可能			
※（日本法とその歴史Ⅱ）	2	2 3 4		行政法Ⅳ（行政救済法）	2	2 3 4		日本史概説Ⅰ	2	2 3 4	
大陸法とその歴史Ⅰ	2	2 3 4		税財政と法（廃止）	2	2 3 4		日本史概説Ⅱ	2	2 3 4	
大陸法とその歴史Ⅱ	2	2 3 4		刑法Ⅰ（総論1）	2	1 2 3 4		※外国史概説	2	1 2 3 4	
※（英米法とその歴史Ⅰ）	2	2 3 4		刑法Ⅱ（総論2）	2	1 2 3 4		哲学概論Ⅰ	2	2 3 4	
※（英米法とその歴史Ⅱ）	2	2 3 4		刑法Ⅲ（各論1）	2	2 3 4		哲学概論Ⅱ	2	2 3 4	
法哲学Ⅰ	2	2 3 4		刑法Ⅳ（各論2）	2	2 3 4		社会科教育法Ⅰ	2	2 3 4	
法哲学Ⅱ	2	2 3 4		現代刑事法	2	2 3 4		社会科教育法Ⅱ	2	2 3 4	
刑事政策	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3 4	
警察と法	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅱ	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3 4	

() は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

自由選択科目 J群 18単位 経済学・経営学・商学類											
必要以上に(18単位を超えて)修得した単位は、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
経済学				経営学				商 学			
経済学	2	1 2 3 4		経営学Ⅰ	2	2 3 4		ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4	
ミクロ経済学	2	2 3 4		経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4	
中級ミクロ経済学	2	2 3 4		経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4	
マクロ経済学	2	2 3 4		経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4	
中級マクロ経済学	2	2 3 4		経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		消費者行動論	2	3 4	
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4		人的資源管理論	2	2 3 4		保険論	2	3 4	
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4		コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		証券市場論Ⅰ	2	2 3 4	
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4		岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4		証券市場論Ⅱ	2	2 3 4	
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4		情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4		ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4	
西洋経済史Ⅰ	2	2 3 4		情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4		(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4	
西洋経済史Ⅱ	2	2 3 4		簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		ライフプランニングと資産計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4	
※(産業組織論)	2	2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4	
経済政策	2	2 3 4		簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		タックスプランニング	2	2 3 4	
日本経済論Ⅰ	2	2 3 4		簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		金融資産運用・不動産Ⅱ	2	2 3 4	
※財政政策	2	2 3 4		会計学	2	2 3 4		FP技能論Ⅰ	2	2 3 4	
※公共経済学	2	2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4		FP技能論Ⅱ	2	2 3 4	
※(地方財政分析)	2	3 4		財務諸表論Ⅱ	2	2 3 4		ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4	
※(地方財政論)	2	3 4		※経営分析論Ⅰ	2	3 4		リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4	
金融論	2	1 2 3 4		※(経営分析論Ⅱ)	2	3 4		観光振興論特殊講義	2	2 3 4	
金融政策	2	2 3 4		税理士による租税講座	2	2 3 4		アカデミック・ライティング	1	1 2 3 4	
地域金融論	2	2 3 4						特別演習(留学生のみ)			
金融工学入門	2	2 3 4						日本語特別演習Ⅰ	1	3 4	
国際金融論	2	3 4						日本語特別演習Ⅱ	1	3 4	
※開発金融論	2	3 4						インターンシップ2			
データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4						(インターンシップ1)	2	1 2 3 4	
データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4						インターンシップ2	2	1 2 3 4	
社会政策Ⅰ	2	2 3 4									
社会政策Ⅱ	2	2 3 4									
※社会保障論Ⅰ	2	2 3 4									
※社会保障論Ⅱ	2	2 3 4									
労働経済学Ⅰ	2	2 3 4									
労働経済学Ⅱ	2	2 3 4									
災害リスク管理の経済学	2	2 3 4									
金融特別演習Ⅰ	2	2 3 4									
金融リテラシー講座(応用編)	2	2 3 4									
以下、教職コース生のみ履修可能											
地理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4									
地理学概説Ⅱ	2	2 3 4									
地誌学	2	2 3 4									
倫理学概論Ⅰ	2	1 2 3 4									
倫理学概論Ⅱ	2	1 2 3 4									

() は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

法学部 法学科 一般教育科目配当表
2021年度以後入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
教養演習		4	1 2	4単位	2年次修了までに必ず取得すること	
専門接続科目群	法学 I	2	1 2 3 4	2単位		
	法学 II (日本国憲法を含む)	2	1 2 3 4			
	※(政治学入門 I)	2	1 2 3 4			
	※政治学入門 II	2	1 2 3 4			
	経済学入門	2	1 2 3 4			
	新聞を読む	2	1 2 3 4			
	岡山経営者論 I	2	1 2 3 4			
	現代ビジネス事情	2	1 2 3 4			
	商業・流通とマーケティング	2	1 2 3 4			
	企業論 I	2	1 2 3 4			
一般知識科目群	西洋史 I	2	1 2 3 4	4単位	必修・選択必修で履修した科目を除き、 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から、自由に選択して 履修する。	11単位
	西洋史 II	2	1 2 3 4			
	東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4			
	外国文学 I	2	1 2 3 4			
	外国文学 II	2	1 2 3 4			
	※日本語学	2	1 2 3 4			
	※(日本語表現)	2	1 2 3 4			
	芸術 I	2	1 2 3 4			
	芸術 II	2	1 2 3 4			
	芸術 III	2	1 2 3 4			
	芸術 IV	2	1 2 3 4			
	科学と哲学	2	1 2 3 4			
	災害と経済	2	1 2 3 4			
	数学と経営	2	1 2 3 4			
	地域振興と経営 I	2	1 2 3 4			
	地域振興と経営 II	2	1 2 3 4			
	博物館概論	2	1 2 3 4			
	博物館経営論	2	1 2 3 4			
	博物館資料論	2	1 2 3 4			
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4			
	博物館展示論	2	1 2 3 4			
	博物館教育論	2	1 2 3 4			
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4			
	博物館実習	3	3 4			
	考古学 I	2	1 2 3 4			
	考古学 II	2	1 2 3 4			
	民俗学 I	2	1 2 3 4			
	民俗学 II	2	1 2 3 4			
	(留学生のみ)					
	日本事情 I	2	1 2 3 4			
	日本事情 II	2	1 2 3 4			
	(教職コース生のみ)					
	教育原理	2	1 2 3			
	教育史	2	2 3			

() は不開講 *は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
3.1 全学共通知識科目群	アクティブラーニング社会学基礎編	2	1 2 3 4			前ページより続く 4単位 11単位 必修・選択必修で履修した科目を除き、 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から、自由に選択して履修する。
	アクティブラーニング社会学展開編	2	1 2 3 4			
	人間形成論・職業形成論	2	1 2 3 4			
	法を考える	2	1 2 3 4			
	政治を考える	2	1 2 3 4			
	医学・医療を考える	2	1 2 3 4			
	技術と経営	2	1 2 3 4			
	公共の倫理学	2	1 2 3 4			
	こころの哲学	2	1 2 3 4			
	※現代数学への招待A（無限と連続）	2	1 2 3 4			
	使える数学A（線形代数）	2	1 2 3 4			
	※（使える数学B（微分と積分））	2	1 2 3 4			
	※（思考の論理的形式I）	2	1 2 3 4			
	※思考の論理的形式II	2	1 2 3 4			
	コンピュータ処理I	2	1 2 3 4			
	コンピュータ処理II	2	1 2 3 4			
	こころの科学	2	1 2 3 4			
	適応的心理学	2	1 2 3 4			
	金融リテラシー講座（基礎編）	2	1 2 3 4			
	岡山講座	2	1 2 3 4			
	生涯学習概論	2	1 2 3 4			
	キャリア形成論I	2	1 2 3 4	2単位		
	キャリア形成論II	2	2 3 4	2単位		
	(教職コース生のみ)					
	教育心理学I	2	3			
	教育心理学II	2	3			
3.2 社会力養成科目群	英語コミュニケーション 初級I	1	2 3 4			4単位 *英語以外の外国語は、同一言語のI・IIの2単位を修得しなければならない。 *英語（総合英語I・IIを除く）および中国語（総合中国語I・IIを除く）は繰り返し履修が可能。 *中級中国語I・IIを履修する場合は、初級中国語I・IIの単位が修得済であること。 *留学生は、特設授業科目から4単位修得しなければならない。
	英語コミュニケーション 初級II	1	2 3 4			
	英語コミュニケーション I	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーションII	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーションIII	1	2 3 4			
	英語コミュニケーションIV	1	2 3 4			
	英語コミュニケーション(TOEIC) I	1	1 2 3 4			
	(英語コミュニケーション(TOEIC) II)	1	1 2 3 4			
	(英語コミュニケーション 上級I)	1	1 2 3 4			
	(英語コミュニケーション 上級II)	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション(TOEIC) 上級I	1	1 2 3 4			
	(英語コミュニケーション(TOEIC) 上級II)	1	1 2 3 4			
	総合英語I	1	1 2 3 4			
	総合英語II	1	1 2 3 4			
	初級ドイツ語I	2	1 2 3 4			
	初級ドイツ語II	1	1 2 3 4			
	初級中国語I	1	1 2 3 4			
	初級中国語II	1	1 2 3 4			
	中級中国語I	1	2 3 4			
	中級中国語II	1	2 3 4			
	上級中国語I	1	2 3 4			
	上級中国語II	1	2 3 4			
	総合中国語I	1	1 2 3 4			
	総合中国語II	2	1 2 3 4			
3.3 コミュニケーション科目群	初級ハンブルI	1	1 2 3 4			
	初級ハンブルII	1	1 2 3 4			
	総合ハンブルI	1	1 2 3 4			
	総合ハンブルII	2	1 2 3 4			
	(留学生のみ)					
	上級日本語I	1	2 3 4			
	上級日本語II	1	2 3 4			
	日本語（文法）I	1	1 2 3 4			
	日本語（文法）II	1	1 2 3 4			
	日本語（文法）III	1	1 2 3 4			
	日本語（文法）IV	1	1 2 3 4			
	日本語（文字・語彙）	1	1 2 3 4			
	日本語（聽解）I	1	1 2 3 4			
	日本語（聽解）II	1	1 2 3 4			
	日本語（説解）I	1	1 2 3 4			
	日本語（説解）II	1	1 2 3 4			
	日本語（会話）	1	1 2 3 4			
	日本語（作文）	1	1 2 3 4			
	日本語演習（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4			
	総合日本語演習I（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4			
	総合日本語演習II（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4			
	UNIVAS 1	1	1 2 3 4			
	UNIVAS 2	1	1 2 3 4			
	UNIVAS 3	1	2 3 4			
	UNIVAS 4	1	2 3 4			
	UNIVAS 5	1	2 3 4			
一般教育科目 単位小計				8単位	17単位	11単位（一般教育科目・専門科目から自由に選択）
合 計					36単位	

() は不開講　※は隔年開講

2011～2020年度入学生用 履修細則

【法学部・法学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

		内 許	卒業に必要な単位数	合 計	
教養科目	I群	歴 史 と 社 会	各群から 2 単位、計 6 単位	30 単位以上	
	II群	文 化 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン			
	III群	自 然 と 人 間	6 単位以上		
	外 国 語		※注 1	4 单位以上	
	健 康 教 育	健康教育実践	(1)	4 单位以上	
		健康教育論	(2)		
		初級スポーツ実践	(1)		
		中級スポーツ実践	(1)		
		総合スポーツ実践	(1)		
	教 養 演 習		(4)	4 单位	
	上記で修得した教養科目以外から選択		※注 2	12 单位以上	
専門科目	共通必修科目	法律学入門	(2)	14 单位	
		基礎演習	(4)		
		研究演習 3 年	(4)		
		研究演習 4 年	(4)		
	公務員コース	選択必修科目	※注 3	60 单位以上	
		自由選択科目	法学類		
			経済学・経営学・商学類		
	企業コース	選択必修科目	※注 3	60 单位以上	
		自由選択科目	法学類		
			経済学・経営学・商学類		
	上記で修得した専門科目以外から選択		※注 4	14 单位以上	
キャリア科目	キャリア形成論 I		(2)	6 单位	
	キャリア形成論 II		(2)		
	キャリア形成論 III ※注 5		(2)		
合 計				124 单位以上	

※注 1 開講されているどの外国語を選択してもよいが、初級中国語 I・II のように同一語学を 2 単位修得しなければならない。英語については、履修制限のあるもの以外は全て履修可能。留学生は日本語 I・II の 2 単位を必修とし、加えて母国語以外の外国語を 2 単位以上修得しなければならない。

※注 2 留学生の特設授業科目（日本語 I・II を除く）は、ここに充当する。

※注 3 選択必修科目の修得単位数のうち、必要単位数を超えた単位は、自由選択科目（法学類）、更にその上限を超えたものについては「上記で修得した専門科目以外から選択」に移行します。

※注 4 単位修得済の科目を除き、学生の所属するコースの選択必修科目、自由選択科目（法学類・経済学・経営学・商学類）の中から自由に選んでください。

※注 5 学科の指定するキャリア関連科目から、2 単位修得しなければならない。

法学部 法学科 教養科目配当表

2020年度以前入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
I群 歴史と社会	アクティブラーニング社会学基礎編	2	1 2 3 4	社会学概論Ⅰ			教養科目の中から必修・選択必修で履修したものを取り除き、12単位履修する。 留学生の特設授業科目のうち、10単位はここに充当する。
	アクティブラーニング社会学展開編	2	1 2 3 4	社会学概論Ⅱ			
	経済入門	2	1 2 3 4	経済学Ⅰ			
	経済学	2	1 2 3 4	経済学Ⅱ			
	法学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	法学Ⅱ（日本国憲法を含む）	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅰ	2	1 2 3 4				
	西洋史Ⅱ	2	1 2 3 4				
	東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	※（政治学入門Ⅰ）	2	1 2 3 4				
	※政治学入門Ⅱ	2	1 2 3 4				
	地理Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	地理Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	（日本史Ⅰ）	2	1 2 3 4				
	（日本史Ⅱ）	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	考古学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	（人権教育）	2	1 2 3 4				
	（法律学概説）	2	2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅰ	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営Ⅱ	2	1 2 3 4				
	（2014年度以後生のみ）						
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	（2016年度以後入学の教職コース生のみ）						
	教育原理	2	1 2 3				
	教育史	2	2 3				
	（2016年度以前入学の教職課程履修者のみ）						
	日本史概説Ⅰ	2	2 3 4				
	日本史概説Ⅱ	2	2 3 4				
	※外国史概説	2	1 2 3 4				
	地理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4				
	地理学概説Ⅱ	2	2 3 4				
	地誌学	2	2 3 4				
II群 文化とコミュニケーション	人間形成論・履葉形成論 ★	2	1 2 3 4	人間形成論			2017年度以後入学の教職コース生は専門科目（自由選択）扱い
	法を考える ★	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	外国文学Ⅱ	2	1 2 3 4				
	文学を考える（廃止）	2	1 2 3 4				
	文学と時代（廃止）	2	1 2 3 4				
	（人間学としての文学）	2	1 2 3 4				
	（現実世界と文学）	2	1 2 3 4				
	（文学の概要）	2	1 2 3 4				
	（文学の読解）	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※（日本語表現）	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学	2	1 2 3 4	倫理学Ⅰ			
	※倫理学Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅰ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅱ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅲ	2	1 2 3 4				
	芸術Ⅳ	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4				
	文化史Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	日中ビジネス比較論（廃止）	2	1 2 3 4				
	科学と哲学	2	1 2 3 4				
	二つの哲学	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅰ	2	1 2 3 4				
	民俗学Ⅱ	2	1 2 3 4				
III群 自然と人間	（2014年度以後生のみ）						2017年度以後入学の教職コース生は専門科目（自由選択）扱い
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館実習	3	3 3 4				
	（2016年度以前入学の教職課程履修者のみ）						
	哲学概論Ⅰ	2	2 3 4				
	哲学概論Ⅱ	2	2 3 4				
	倫理学概論Ⅰ	2	1 2 3 4				
	倫理学概論Ⅱ	2	1 2 3 4				
	※現代数学への招待A（無限と連続）	2	1 2 3 4				
	現代数学への招待B（数の構造）（廃止）	2	1 2 3 4				
	使える数学A（線形代数）	2	1 2 3 4				
	※（使える数学B（微分と積分））	2	1 2 3 4				
	※（思考の論理的形式Ⅰ）	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式Ⅱ	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅰ	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理Ⅱ	2	1 2 3 4				
	環境保全論（廃止）	2	1 2 3 4				
	物質・エネルギーの化学（廃止）	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える	2	1 2 3 4	人間生物学Ⅰ			
	人間生物学Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4				
	二つの科学	2	1 2 3 4				
	適応的心理学	2	1 2 3 4				
	古典的世界観（時間と空間）（廃止）	2	1 2 3 4				
	壁眼の世界（ミクロの自然像）（廃止）	2	1 2 3 4				
	技術と人間（廃止）	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	技術と経営	2	1 2 3 4				
	金融リテラシー講座（基礎編）	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座			
	（2014年度以後生のみ）						
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	（2016年度以後入学の教職コース生のみ）						
	教育心理学Ⅰ	2	3				
	教育心理学Ⅱ	2	3				

() は不開講 ※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修科目	自由選択科目	
外 国 語	* 入門英語 I (廃止)	1	1 2 3 4			すべての外国語の中 から自由に選んで 4単位履修する。	前ページより続く	
	* 入門英語 II (廃止)	1	1 2 3 4					
	英語コミュニケーション 初級 I	1	2 3 4	初級英語 I				
	英語コミュニケーション 初級 II	1	2 3 4	初級英語 II				
	英語コミュニケーション I	1	1 2 3 4	中級英語 I				
	英語コミュニケーション II	1	1 2 3 4	中級英語 II				
	英語コミュニケーション III	1	2 3 4	中級英語 III				
	英語コミュニケーション IV	1	2 3 4	中級英語 IV				
	英語コミュニケーション (TOEIC) I	1	1 2 3 4	中級英語 (TOEIC) I				
	(英語コミュニケーション (TOEIC) II)	1	1 2 3 4	中級英語 (TOEIC) II				
	(英語コミュニケーション 上級 I)	1	1 2 3 4	上級英語 (会話) / 上級英語 (筆記)				
	(英語コミュニケーション 上級 II)	1	1 2 3 4	上級英語 (会話) / 上級英語 (筆記)				
	英語コミュニケーション (TOEIC) 上級 I	1	1 2 3 4	上級英語 (TOEIC) I				
	(英語コミュニケーション (TOEIC) 上級 II)	1	1 2 3 4	上級英語 (TOEIC) II				
	総合英語 I	1	1 2 3 4					
	総合英語 II	2	1 2 3 4	総合英語				
	初級ドイツ語 I	1	1 2 3 4					
	初級ドイツ語 II	1	1 2 3 4					
	初級中国語 I	1	1 2 3 4					
	初級中国語 II	1	1 2 3 4					
	総合中国語 I	1	1 2 3 4					
	総合中国語 II	2	1 2 3 4	総合中国語				
	初級ハングル I	1	1 2 3 4					
	初級ハングル II	1	1 2 3 4					
	総合ハングル I	1	1 2 3 4					
	総合ハングル II	2	1 2 3 4	総合ハングル				
	上級日本語 I	1	2 3 4					
	上級日本語 II	1	2 3 4					
	中級中国語 I	1	2 3 4					
	中級中国語 II	1	2 3 4					
	孔子学院でのみ 開講							
	上級中国語 I	1	2 3 4					
	上級中国語 II	1	2 3 4					
健康 教 育	UNIVAS 1	1	1 2 3 4	健康教育実践	1 単位	3 単位	中級中国語 I・II、を 履修する場合は、初 級 I・II の単位が修 得済みであること。	
	UNIVAS 2	1	1 2 3 4					
	UNIVAS 3	1	2 3 4					
	UNIVAS 4	1	2 3 4	総合スポーツ実践		※健康教育科目的2021年度からの履修方法は「心と体の 健康科目群の履修について (P.54~55)」参照		
	UNIVAS 5	1	2 3 4					
	健康教育論 (廃止)	2	1 2 3 4					
教養演習	初級スポーツ実践 (廃止)	1	2 3 4					
	中級スポーツ実践 (廃止)	1	2 3 4					
	教養演習	4	1 2		4 単位		2 年次修了時までに必ず取得すること。	
教養 単位 小計				5 単位	1 3 単位		1 2 単位	
合 計							30 単位以上	

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

ただし、英語（総合英語 I・II は除く）及び中国語（総合中国語 I・II は除く）は繰り返し履修が可能です。

留学生 の特設 授業科 目	日本事情 I	2	1 2 3 4		1 2 单位	※留学生は必修とする。 ※日本語 I・II は外国語の単位に充当し、 その他の科目については、自由選択欄の 10単位に充当する。 ※特設授業科目的2021年度からの履修方法は「コミュニケーション科目的履修について (p.50~51)」参照
	日本事情 II	2	1 2 3 4			
	キャリア形成論Ⅲ (キャリア関連科目)	2	1 2 3 4	教養特講 I		
	キャリア形成論Ⅳ (キャリア関連科目)	2	1 2 3 4	教養特講 II		
	総合日本語演習 I (日本語能力試験対策) (外国籍に充当する)	1	1 2 3 4	日本語 I		
	総合日本語演習 II (日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4	日本語 II		
	総合日本語演習 III (日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4	日本語 III		
	総合日本語演習 IV (日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4	日本語 IV		

() は不開講

法学部 法学科 公務員コース 専門科目配当表

2020年度以前入学生用

共通必修科目 X群 14単位											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
法律学入門	2	1 2 3 4		基礎演習	4	2 3 4		研究演習3年	4	3	
								研究演習4年	4	4	
選択必修科目 E群 12単位											
必要以上に(12単位を超えて)修得した単位は、自由選択科目(法学類)、更にその上限(40単位)を超えたものについては、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
憲法Ⅰ(統治1)	2	1 2 3 4		行政法Ⅳ(行政救済法)	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4	
憲法Ⅱ(統治2)	2	1 2 3 4		刑法Ⅰ(総論1)	2	1 2 3 4		民法総則	2	2 3 4	
(憲法Ⅲ(人権1))	2	2 3 4		刑法Ⅱ(総論2)	2	1 2 3 4		政治学Ⅰ	2	2 3 4	
憲法Ⅳ(人権2)	2	2 3 4		刑法Ⅲ(各論1)	2	2 3 4		政治学Ⅱ	2	2 3 4	
行政法Ⅰ(基本原理、行政組織法)	2	2 3 4		刑法Ⅳ(各論2)	2	2 3 4		(行政学Ⅰ)	2	2 3 4	
行政法Ⅱ(行政作用法1)	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4		(行政学Ⅱ)	2	2 3 4	
行政法Ⅲ(行政作用法2)	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅱ	2	2 3 4					
自由選択科目 I群 40単位 法学類											
必要以上に(40単位を超えて)修得した単位は、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
法と論理Ⅰ(形式論理)	2	1 2 3 4		(国際政治学Ⅰ)	2	2 3 4		※国際私法Ⅱ	2	2 3 4	
法と論理Ⅱ(論理トレーニング)	2	1 2 3 4		(国際政治学Ⅱ)	2	2 3 4		法学特殊講義Ⅰ	2	1 2 3 4	
法と情報	2	1 2 3 4		※(政治史)	2	2 3 4	政治史Ⅰ 政治史Ⅱ	(法学特殊講義Ⅱ)	2	1 2 3 4	
法と言語Ⅰ	2	1 2 3 4		税法Ⅰ	2	2 3 4		判例講読	2	1 2 3 4	
法と言語Ⅱ	2	1 2 3 4		税法Ⅱ	2	2 3 4		(外国書講読Ⅰ)	2	2 3 4	
※生命倫理と法	2	2 3 4	医療と法	税法Ⅲ	2	2 3 4		(外国書講読Ⅱ)	2	2 3 4	
(福祉と法Ⅰ)	2	1 2 3 4		税法Ⅳ	2	2 3 4		特別演習Ⅰ	2	1	
(福祉と法Ⅱ)	2	1 2 3 4		税財政と法(廃止)	2	2 3 4		特別演習Ⅱ	2	2	
競争政策と法	4	2 3 4		現代刑法	2	2 3 4		日本史概説Ⅰ ☆	2	2 3 4	
雇用社会と法Ⅰ	2	2 3 4		物權総論	2	2 3 4		日本史概説Ⅱ ☆	2	2 3 4	
雇用社会と法Ⅱ	2	2 3 4		担保物權	2	2 3 4		※外国史概説 ☆	2	1 2 3 4	
雇用社会と法Ⅲ(廃止)	2	2 3 4		債權総論	2	2 3 4		哲学概論Ⅰ ☆	2	2 3 4	
(地方自治と法)	2	2 3 4		契約法	2	1 2 3 4		哲学概論Ⅱ ☆	2	2 3 4	
国際社会と法Ⅰ	2	2 3 4		不法行為法	2	2 3 4		社会科教育法Ⅰ ☆☆	2	2 3 4	
国際社会と法Ⅱ	2	2 3 4		家族法Ⅰ	2	1 2 3 4		社会科教育法Ⅱ ☆☆	2	2 3 4	
国際社会と法Ⅲ	2	2 3 4		家族法Ⅱ	2	1 2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅰ ☆☆	2	3 4	
国際社会と法Ⅳ	2	2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅱ ☆☆	2	3 4	
※(日本法とその歴史Ⅰ)	2	2 3 4		会社法概説	2	2 3 4					
※(日本法とその歴史Ⅱ)	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4					
大陸法とその歴史Ⅰ	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4					
大陸法とその歴史Ⅱ	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4	金融法Ⅰ				
※(英米法とその歴史Ⅰ)	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4	金融法Ⅱ				
※(英米法とその歴史Ⅱ)	2	2 3 4		(手形・小切手法)	2	2 3 4	金融法Ⅲ				
法哲学Ⅰ	2	2 3 4		※(保険法)	2	2 3 4					
法哲学Ⅱ	2	2 3 4		民事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4					
刑事政策	2	2 3 4		(民事訴訟法Ⅱ)	2	2 3 4					
警察と法	2	2 3 4		※(知的財産法Ⅰ)	2	2 3 4					
※(法社会学Ⅰ)	2	2 3 4		※知的財産法Ⅱ	2	2 3 4					
※(法社会学Ⅱ)	2	2 3 4		※国際私法Ⅰ	2	2 3 4					

() は不開講 ※は隔年開講

☆印の5科目は2017年度以後入学の教職コース生のみ自由選択科目として履修可能

☆☆印の4科目は2019年度以後入学の教職コース生のみ自由選択科目として履修可能(2018年度以前入学の教職コース生は卒業単位外)

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

自由選択科目 J群 8単位 経済学・経営学・商学類											
必要以上に(8単位を超えて)修得した単位は、履修規則「上記で修得した専門科目以外から選択」(14単位)に移行します。											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
ミクロ経済学	2	2 3 4		環境経済学 I (廃止)	2	2 3 4		ビジネス概論 I	2	1 2 3 4	
中級ミクロ経済学	2	2 3 4		環境経済学 II (廃止)	2	2 3 4		ビジネス概論 II	2	1 2 3 4	
マクロ経済学	2	2 3 4		地理学概説 I ☆	2	1 2 3 4		流通政策論 I (廃止)	2	3 4	
中級マクロ経済学	2	2 3 4		地理学概説 II ☆	2	2 3 4		流通政策論 (廃止)	2	3 4	
国際経済学 I	2	2 3 4		地誌学 ☆	2	2 3 4		流通政策論 II (廃止)	2	3 4	
国際経済学 II	2	2 3 4		倫理学概論 I ☆	2	1 2 3 4		マーケティング論 I	2	1 2 3 4	
経済史概論 I	2	1 2 3 4		倫理学概論 II ☆	2	1 2 3 4		マーケティング論 II	2	1 2 3 4	
経済史概論 II	2	1 2 3 4		新聞を読む ★	2	1 2 3 4		消費者行動論	2	3 4	
西洋経済史 I	2	2 3 4		金融特別演習 I	2	2 3 4		保険論	2	3 4	
西洋経済史 II	2	2 3 4		金融特別演習 II (廃止)	2	3 4		証券市場論 I	2	2 3 4	
※(産業組織論)	2	2 3 4	経済政策 I	金融リテラシー講座(応用編)	2	2 3 4	金融リテラシー講座(応用編)	証券市場論 II	2	2 3 4	
経済政策	2	2 3 4	経済政策 II	経営学 I	2	2 3 4		ビジネス英会話 I	2	2 3 4	
日本経済論 I	2	2 3 4		経営管理論 I	2	2 3 4		(ビジネス英会話 II)	2	2 3 4	
日本経済論 II (廃止)	2	2 3 4		経営管理論 II	2	2 3 4		現代社会における金融と法 (廃止)	2	1 2 3 4	
※財政政策	2	2 3 4	財政政策 I	経営統計学 I	2	2 3 4		FP概論 I (廃止)	2	1 2 3 4	
※公共経済学	2	2 3 4	財政政策 II	経営統計学 II	2	2 3 4		FP概論 II (廃止)	2	1 2 3 4	
※(地方財政分析)	2	3 4	地方財政編 I	人的資源管理論 I (廃止)	2	2 3 4		ライフプランニングと資産計画・リスク管理 I	2	1 2 3 4	
※(地方財政論)	2	3 4	地方財政編 II	人的資源管理論 II (廃止)	2	2 3 4		金融資産運用・不動産 I	2	1 2 3 4	
金融論	2	1 2 3 4	金融論 I	人的資源管理論	2	2 3 4		タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4	
金融論 II (廃止)	2	2 3 4		コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		タックスプランニング	2	2 3 4	
金融政策	2	2 3 4	金融政策 I	現代ビジネス事情 ★	2	1 2 3 4		金融資産運用・不動産 II	2	2 3 4	
金融政策 II (廃止)	2	2 3 4		中小企業論 I (廃止)	2	2 3 4		FP技能論 I	2	2 3 4	
金融システム論 (廃止)	2	2 3 4		岡山経営者論 I ★	2	1 2 3 4	岡山経営者論 I	FP技能論 II	2	2 3 4	
地域金融論	2	2 3 4		岡山経営者論 II ★	2	1 2 3 4	岡山経営者論 II	ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4	
金融工学入門	2	2 3 4		情報処理概論 I	2	1 2 3 4		リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4	
国際金融論	2	3 4		情報処理概論 II	2	1 2 3 4		経営学特殊講義 I (廃止)	2	2 3 4	
開発金融論	2	3 4		簿記論 I	2	1 2 3 4		経営学特殊講義 II (廃止)	2	2 3 4	
データサイエンス入門 I	2	1 2 3 4	統計学編論 I	簿記論 II	2	1 2 3 4		観光振興論特殊講義	2	2 3 4	
データサイエンス入門 II	2	1 2 3 4	統計学編論 II	簿記論 III	2	1 2 3 4		英語特別演習 O1・O2 (廃止)	各1	3 4	
社会政策 I	2	2 3 4		簿記論 IV	2	1 2 3 4		アカデミック・ライティング	1	1 2 3 4	英語特別演習 O4 英語特別演習
社会政策 II	2	2 3 4		会計学	2	2 3 4	会計学 I	英語特別演習 O3・O5・O6・O7 (廃止)	各1	1 2 3 4	
※社会保障論 I	2	2 3 4		会計学 II (廃止)	2	2 3 4		英語特別演習 O8~12 (廃止)	各1	1 2 3 4	
※社会保障論 II	2	2 3 4		財務諸表論 I	2	2 3 4		◎日本語特別演習 I	1	3 4	
労働経済学 I	2	2 3 4		財務諸表論 II	2	2 3 4		◎日本語特別演習 II	1	3 4	
労働経済学 II	2	2 3 4		※経営分析論 I	2	3 4		(インターンシップ1)	2	1 2 3 4	
災害リスク管理の経済学	2	2 3 4		※(経営分析論 II)	2	3 4		インターンシップ2	2	1 2 3 4	
NPO論 (廃止)	2	3 4		税理士による租税講座	2	2 3 4					

() は不開講 ※は隔年開講

◎印の2科目は、留学生のみ履修可能

☆印の5科目は、2017年度以後入学の教職コース生のみ自由選択科目として履修可能

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

★印の4科目はキャリア関連科目。単位認定は、専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。(履修登録時に自身で選択します。)

法学部 法学科 公務員コース キャリア科目配当表 2020年度以前入学生用

必修科目 6単位											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	備 考							
キャリア形成論 I	2	1 2 3 4		Iは1年次に、IIは2年次にクラス指定があります。							
キャリア形成論 II	2	2 3 4									
キャリア形成論 III			科目群	IIIはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。							
キャリア関連科目				「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は、左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。(履修登録時に自身で選択します。)							
人間形成論・職業形成論 (旧科目名：人間形成論)	2	1 2 3 4	教養 II群	・例えば「法を考える」をキャリア科目として履修し、単位認定された場合は、それ以上キャリア科目として履修する必要はありません。 ・「法を考える」を教養科目として履修し、単位認定された場合は、キャリア科目としては他5科目から選択して2単位分履修します。							
法を考える	2	1 2 3 4	教養 II群								
新聞を読む	2	1 2 3 4	専門 J群								
岡山経営者論 I	2	1 2 3 4	専門 J群								
岡山経営者論 II	2	1 2 3 4	専門 J群								
現代ビジネス事情	2	1 2 3 4	専門 J群								

() は不開講 ※は隔年開講

法学部 法学科 企業コース 専門科目配当表

2020年度以前入学生用

共通必修科目 X群 14単位											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
法律学入門	2	1 2 3 4		基礎演習	4	2 3 4		研究演習3年	4	3	
								研究演習4年	4	4	

選択必修科目 E群 12単位											
必要以上に（12単位を超えて）修得した単位は、自由選択科目（法学類）、更にその上限（30単位）を超えたものについては、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」（14単位）に移行します。											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
競争政策と法	4	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4		会社法概説	2	2 3 4	
雇用社会と法Ⅰ	2	2 3 4		民法総則	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4	
雇用社会と法Ⅱ	2	2 3 4		物権総論	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4	
憲法Ⅰ（統治Ⅰ）	2	1 2 3 4		担保物権	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4	金融法Ⅰ
憲法Ⅱ（統治Ⅱ）	2	1 2 3 4		契約法	2	1 2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4	金融法Ⅱ
税法Ⅰ	2	2 3 4		不法行為法	2	2 3 4		（手形・小切手法）	2	2 3 4	金融法Ⅲ
税法Ⅱ	2	2 3 4		家族法Ⅰ	2	1 2 3 4		民事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4	
税法Ⅲ	2	2 3 4		家族法Ⅱ	2	1 2 3 4		（民事訴訟法Ⅱ）	2	2 3 4	
税法Ⅳ	2	2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4					

自由選択科目 I群 30単位 法学類											
必要以上に（30単位を超えて）修得した単位は、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」（14単位）に移行します。											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
法と論理Ⅰ（形式論理）	2	1 2 3 4		警察と法	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅱ	2	2 3 4	
法と論理Ⅱ（論理トレーニング）	2	1 2 3 4		※（法社会学Ⅰ）	2	2 3 4		債権総論	2	2 3 4	
法と情報	2	1 2 3 4		※（法社会学Ⅱ）	2	2 3 4		※（保険法）	2	2 3 4	
法と言語Ⅰ	2	1 2 3 4		政治学Ⅰ	2	2 3 4		※（知的財産法Ⅰ）	2	2 3 4	
法と言語Ⅱ	2	1 2 3 4		政治学Ⅱ	2	2 3 4		※（知的財産法Ⅱ）	2	2 3 4	
※生命倫理と法	2	2 3 4	医療と法	（国際政治学Ⅰ）	2	2 3 4		※国際私法Ⅰ	2	2 3 4	
（福祉と法Ⅰ）	2	1 2 3 4		（国際政治学Ⅱ）	2	2 3 4		※国際私法Ⅱ	2	2 3 4	
（福祉と法Ⅱ）	2	1 2 3 4		※（政治史）	2	2 3 4	政治史Ⅰ 政治史Ⅱ	法学特殊講義Ⅰ	2	1 2 3 4	
雇用社会と法Ⅲ（廃止）	2	2 3 4		（行政学Ⅰ）	2	2 3 4		（法学特殊講義Ⅱ）	2	1 2 3 4	
（地方自治と法）	2	2 3 4		（行政学Ⅱ）	2	2 3 4		判例講読	2	1 2 3 4	
国際社会と法Ⅰ	2	2 3 4		（憲法Ⅲ（人権1））	2	2 3 4		（外国書講読Ⅰ）	2	2 3 4	
国際社会と法Ⅱ	2	2 3 4		憲法Ⅳ（人権2）	2	2 3 4		（外国書講読Ⅱ）	2	2 3 4	
国際社会と法Ⅲ	2	2 3 4		行政法Ⅰ（基本原理・行政組織法）	2	2 3 4		特別演習Ⅰ	2	1	
国際社会と法Ⅳ	2	2 3 4		行政法Ⅱ（行政作用法1）	2	2 3 4		特別演習Ⅱ	2	2	
※（日本法とその歴史Ⅰ）	2	2 3 4		行政法Ⅲ（行政作用法2）	2	2 3 4		日本史概説Ⅰ ☆	2	2 3 4	
※（日本法とその歴史Ⅱ）	2	2 3 4		行政法Ⅳ（行政救済法）	2	2 3 4		日本史概説Ⅱ ☆	2	2 3 4	
大陸法とその歴史Ⅰ	2	2 3 4		税財政と法（廃止）	2	2 3 4		※外国史概説 ☆	2	1 2 3 4	
大陸法とその歴史Ⅱ	2	2 3 4		刑法Ⅰ（総論1）	2	1 2 3 4		哲学概論Ⅰ ☆	2	2 3 4	
※（英米法とその歴史Ⅰ）	2	2 3 4		刑法Ⅱ（総論2）	2	1 2 3 4		哲学概論Ⅱ ☆	2	2 3 4	
※（英米法とその歴史Ⅱ）	2	2 3 4		刑法Ⅲ（各論1）	2	2 3 4		社会科教育法Ⅰ ☆☆	2	2 3 4	
法哲学Ⅰ	2	2 3 4		刑法Ⅳ（各論2）	2	2 3 4		社会科教育法Ⅱ ☆☆	2	2 3 4	
法哲学Ⅱ	2	2 3 4		現代刑事法	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅰ ☆☆	2	3 4	
刑事政策	2	2 3 4		刑事訴訟法Ⅰ	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅱ ☆☆	2	3 4	

() は不開講 ※は隔年開講

☆印の5科目は2017年度以後入学の教職コース生のみ自由選択科目として履修可能

☆☆印の4科目は2019年度以後入学の教職コース生のみ自由選択科目として履修可能（2018年度以前入学の教職コース生は卒業単位外）

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

自由選択科目 J群 18単位 経済学・経営学・商学類											
必要以上に（18単位を超えて）修得した単位は、履修細則「上記で修得した専門科目以外から選択」（14単位）に移行します。											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
ミクロ経済学	2	2 3 4		環境経済学Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4	
中級ミクロ経済学	2	2 3 4		環境経済学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4	
マクロ経済学	2	2 3 4		地理学概説Ⅰ ☆	2	1 2 3 4		流通政策論Ⅰ（廃止）	2	3 4	
中級マクロ経済学	2	2 3 4		地理学概説Ⅱ ☆	2	2 3 4		流通政策論（廃止）	2	3 4	
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4		地誌学 ☆	2	2 3 4		流通政策論Ⅱ（廃止）	2	3 4	
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4		倫理学概論Ⅰ ☆	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4	
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4		倫理学概論Ⅱ ☆	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4	
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4		新聞を読む ★	2	1 2 3 4		消費者行動論	2	3 4	
西洋経済史Ⅰ	2	2 3 4		金融特別演習Ⅰ	2	2 3 4		保険論	2	3 4	
西洋経済史Ⅱ	2	2 3 4		金融特別演習Ⅱ（廃止）	2	3 4		証券市場論Ⅰ	2	2 3 4	
※（産業組織論）	2	2 3 4	経済政策Ⅰ	金融リテラシー講座（応用編）	2	2 3 4	金融リテラシー講座（応用編）	証券市場論Ⅱ	2	2 3 4	
経済政策	2	2 3 4	経済政策Ⅱ	経営学Ⅰ	2	2 3 4		ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4	
日本経済論Ⅰ	2	2 3 4		経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		（ビジネス英会話Ⅱ）	2	2 3 4	
日本経済論Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		現代社会における金融と法（廃止）	2	1 2 3 4	
※財政政策	2	2 3 4	財政政策Ⅰ	経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		FP概論Ⅰ（廃止）	2	1 2 3 4	
※公共経済学	2	2 3 4	財政政策Ⅱ	経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		FP概論Ⅱ（廃止）	2	1 2 3 4	
※（地方財政分析）	2	3 4	地方財政論Ⅰ	人的資源管理論Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		ライフプランニングと資産計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4	
※（地方財政論）	2	3 4	地方財政論Ⅱ	人的資源管理論Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4	
金融論	2	1 2 3 4	金融論Ⅰ	人的資源管理論	2	2 3 4		タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4	
金融論Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		コーポレート・ファインズ	2	2 3 4		タックスプランニング	2	2 3 4	
金融政策	2	2 3 4	金融政策Ⅰ	現代ビジネス事情 ★	2	1 2 3 4		金融資産運用・不動産Ⅱ	2	2 3 4	
金融政策Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		中小企業論Ⅰ（廃止）	2	2 3 4		FP技能論Ⅰ	2	2 3 4	
金融システム論（廃止）	2	2 3 4		岡山経営者論Ⅰ ★	2	1 2 3 4	岡山経営者論Ⅱ	FP技能論Ⅱ	2	2 3 4	
地域金融論	2	2 3 4		岡山経営者論Ⅱ ★	2	1 2 3 4	岡山経営者論Ⅲ	ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4	
金融工学入門	2	2 3 4		情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4		リーガル＆コンプライアンス	2	2 3 4	
国際金融論	2	3 4		情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4		経営学特殊講義Ⅰ（廃止）	2	2 3 4	
※開発金融論	2	3 4		簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		経営学特殊講義Ⅱ（廃止）	2	2 3 4	
データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4	統計学総論Ⅰ	簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		観光振興論特殊講義	2	2 3 4	
データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4	統計学総論Ⅱ	簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		英語特別演習O1・O2（廃止）	各1	3 4	
社会政策Ⅰ	2	2 3 4		簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		アカデミック・ライティング	1	1 2 3 4	英語特別演習O4 英語特別演習
社会政策Ⅱ	2	2 3 4		会計学	2	2 3 4	会計学Ⅰ	英語特別演習O3・O5・O6・O7（廃止）	各1	1 2 3 4	
※社会保障論Ⅰ	2	2 3 4		会計学Ⅱ（廃止）	2	2 3 4		英語特別演習O8～12（廃止）	各1	1 2 3 4	
※社会保障論Ⅱ	2	2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4		◎日本語特別演習Ⅰ	1	3 4	
労働経済学Ⅰ	2	2 3 4		財務諸表論Ⅱ	2	2 3 4		◎日本語特別演習Ⅱ	1	3 4	
労働経済学Ⅱ	2	2 3 4		※経営分析論Ⅰ	2	3 4		（インターンシップ1）	2	1 2 3 4	
災害リスク管理の経済学	2	2 3 4		※（経営分析論Ⅱ）	2	3 4		インターンシップ2	2	1 2 3 4	
NPO論（廃止）	2	3 4		税理士による租税講座	2	2 3 4					

() は不開講 ※は隔年開講

◎印の2科目は、留学生のみ履修可能

☆印の5科目は、2017年度以後入学の教職コース生のみ自由選択科目として履修可能

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

★印の4科目はキャリア関連科目。単位認定は、専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。（履修登録時に自身で選択します。）

法学部 法学科 企業コース キャリア科目配当表 2020年度以前入学生用

必修科目 6単位								
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	備 考				
キャリア形成論Ⅰ	2	1 2 3 4		Iは1年次に、IIは2年次にクラス指定があります。				
キャリア形成論Ⅱ	2	2 3 4		IIIはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。				
キャリア形成論Ⅲ			科目群	「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は、左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。（履修登録時に自身で選択します。）				
人間形成論・職業形成論 (旧科目名: 人間形成論)	2	1 2 3 4	教養Ⅰ群	・例えば「法を考える」をキャリア科目として履修し、単位認定された場合は、それ以上キャリア科目として履修する必要はありません。 ・「法を考える」を教養科目として履修し、単位認定された場合は、キャリア科目としては他5科目から選択して2単位分履修します。				
法を考える	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群					
新聞を読む	2	1 2 3 4	専門J群					
岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	専門J群					
岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4	専門J群					
現代ビジネス事情	2	1 2 3 4	専門J群					

() は不開講 ※は隔年開講

経済学部
経　　学　科

経済学科インフォメーション 141

■2021年度以後

履修届作成の手順	150
履修細則	151
専門科目配当表	152
一般教育科目配当表	158

■2017～2020年度

履修細則	161
教養科目配当表	162
専門科目配当表	164

経済学科インフォメーション

◆経済学部・目標とする人材像と期待される学習成果◆

経済・金融・経済データサイエンスに関する専門知識を身につけた人材を育成します。

経済学科では、経済・金融・経済データサイエンスの基礎知識から経済学の理論およびその応用あるいは、歴史などの専門的内容までを体系的に学び、経済全体に生じる問題を発見する力やその解決方法について考える力を身につけることを目標としている。

2019年度以後入学生(3コース制)

【金融コース】

●目標とする人材像

経済理論を理解し、金融分野で活躍できる人材を養成する。

●期待される学習成果

- ・世の中のお金の流れについて理解できるようになる。
- ・銀行、証券会社、保険会社等、金融機関の役割について理解できる。
- ・金融機関への就職のためのみならず、社会に出る上で必要となる基本的な金融知識を身につけることができる。

【経済理論・政策コース】

●目標とする人材像

現実社会に密着した経済理論や政策を学び、直面する経済的諸問題を解決する能力を身に付けた人材を養成する。

●期待される学習成果

- ・経済社会の仕組みや経済の動向が理解できるようになる。
- ・身近に生じている経済的諸問題の因果関係が理解できるようになる。
- ・大学院進学に必要な専門知識を身につけることができる。

【経済データサイエンスコース】

●目標とする人材像

経済データを理解するための経済学と、データサイエンスを身につけた人材を養成する。

●期待される学習成果

- ・経済学を学ぶことによって、経済社会の仕組みが理解できるようになる。
- ・データにより経済動向を分析・解釈できる能力が身につく。
- ・経済の分析手法を踏まえ、プログラミングを実際に組むことができるようになる。

◆金融コース◆ 履修モデル

【コース紹介】

お金に関するあらゆる問題を扱い、日常生活において必要とされる金融リテラシーについても学んでいきます。さらに、経済理論をベースとして金融に関する知識を深め、変化の著しい金融の世界を渡っていける人材を育成します。

【基本モデル】

1年次	<ul style="list-style-type: none">①「金融リテラシー講座(基礎編)」、「金融論」を履修し、金融に関する基礎知識を学びます。②「教養演習」を軸に、プレゼンテーション能力やディベート能力を身につけます。③「数学演習」、「経済学演習」、「経済学入門」、「経済学」、「経済数学」、「データサイエンス入門Ⅰ・Ⅱ」などを履修し、金融理論を学ぶための素養を身に着けます。④キャリア形成科目として「キャリア形成論Ⅰ」を履修します。⑤後期には、各人の研究分野を考え、教養演習担当教員とよく相談しながら、専攻と基礎演習を決定します。
2年次	<ul style="list-style-type: none">①「基礎演習」では、経済学と金融の基礎知識を習得します。②「ミクロ経済学」、「マクロ経済学」、「金融政策」、「地域金融論」、そして「金融リテラシー講座(応用編)」などの基礎的専門科目をしっかりと学びます。③「金融特別演習Ⅰ」を履修し、業界研究を通じて金融機関への就職を視野に入れた就職活動対策を行います。④キャリア形成科目として「キャリア形成論Ⅱ」を履修します。⑤各自の研究分野を決定し、基礎演習担当教員とよく相談しながら、研究演習を決めます。
3年次	<ul style="list-style-type: none">①研究演習では、研究テーマに関する専門的知識を習得します。②自分の目指す職業について、具体的な情報やデータを集め、夏休みに金融機関等へのインターンシップを利用して、企業での実習を体験します。③金融機関での企業実習の体験を生かしながら、研究テーマを絞り込み、そのテーマの下で問題発見及び解決能力を高めるとともに、ディベート能力の向上に努めます。
4年次	<ul style="list-style-type: none">①3年次までに受講できなかった専門科目などを履修します。②大学での勉強の最後の仕上げとして、「卒業リポート」を作成し、報告会で発表します。報告会は、自分の考え方を整理し、分かりやすく相手に伝えるプレゼンテーション能力とディベート能力を身につけることを目的にしています。

『金融機関就職モデル』 ※ 金融総合教育プログラムへの参加を推奨する。

学年	専門科目等		一般教育科目等
	前期	後期	
1年次	数学演習 データサイエンス入門 I 統計プログラミング入門 簿記論 II 民法概説	経済学 経済学演習 経済数学 金融論 データサイエンス入門 II 簿記論 IV 統計プログラミング	経渓学入門（2単位） 金融リテラシー講座（基礎編）（2単位） 外国語（2単位） UNIVAS 1・2（ともに1単位） キャリア形成論 I（2単位） そのほか一般教育科目 教養演習（4単位）
2年次	ミクロ経済学 マクロ経済学 金融政策 地域金融論 金融工学入門 時系列データ解析 証券市場論 I 基礎演習（4単位）	中級ミクロ経済学 中級マクロ経済学 国際経済学 II 金融特別演習 I 金融リテラシー講座（応用編） 計量経済学 証券市場論 II	UNIVAS 3（1単位） 外国語（2単位） キャリア形成論 II（2単位） 大学コンソーシアム岡山 ちゅうぎん『金融知力』講座 そのほか一般教育科目 資格取得
3年次	国際金融論 社会保障論 I 国際経済学 I 岡山経営者論 I 研究演習 3年（4単位） 就職インターンシップ	開発金融論 ファイナンシャルエコノミックス パネルデータ分析 岡山経済分析 岡山経営者論 II 地方財政論	不足単位の修得 資格取得 日商簿記 2級以上 3級FP技能士以上
4年次	研究演習 4年（4単位） 卒業リポートの作成 就職活動 不足単位の修得		資格取得 証券アナリスト 銀行業務検定 証券外務員一種

◆経済理論・政策コース◆ 履修モデル

【コース紹介】

現在の経済に密着した基本的な仕組みや政策をベースとしながら、生活者の視点から「生きる経済」を学びます。身近に起きている具体的な経済問題を取り上げ、それを分析し、その対応策を「自分の頭で考える力」を養成します。さらに、専門職業人の資格取得や大学院への進学を準備しています。

【基本モデル】

1年次	<ul style="list-style-type: none">①「数学演習」、「経済学演習」などの科目を履修し、経済学の入門知識を学びます。②「教養演習」を軸に、読む・書く・話す能力を身につけます。③一般教育科目として「経済学入門」、「経済学」、や外国語、専門科目として「経済史概論Ⅰ・Ⅱ」、「データサイエンス入門Ⅰ・Ⅱ」そして「経済数学」を履修し、できるだけ多くの一般教育科目の単位を修得するように努めます。④キャリア形成科目として「キャリア形成論Ⅰ」を履修します。⑤後期には、各人の研究分野を考え、教養演習担当教員とよく相談しながら、専攻と基礎演習を決定します。
2年次	<ul style="list-style-type: none">①「基礎演習」では、経済学と経済政策の基礎知識を習得します。②「ミクロ経済学」、「マクロ経済学」、「中級ミクロ経済学」、「中級マクロ経済学」、そして「経済政策」などの基礎的専門科目をしっかりと学びます。③キャリア形成科目として「キャリア形成論Ⅱ」を履修します。④インターネットなどを利用しながら、文章情報の理解と数値情報の活用能力を高めます。⑤各自の研究分野を決定し、基礎演習担当教員とよく相談しながら、研究演習を決めます。
3年次	<ul style="list-style-type: none">①研究演習では、研究テーマに関する専門的知識を習得します。②自分の目指す職業について、具体的な情報やデータを集め、夏休みにインターンシップを利用して、企業での実習を体験します。③企業実習の体験を生かしながら、研究テーマを絞り込み、そのテーマの下で問題発見及び解決能力を高めるとともに、ディベート能力の向上に努めます。④高度な資格試験や大学院進学を目指す場合には、「特別演習(アドヴァンスト・クラス)」を受講します。
4年次	<ul style="list-style-type: none">①3年次までに受講できなかった専門科目などを履修します。②大学での勉強の最後の仕上げとして、「卒業リポート」を作成し、報告会で発表します。報告会は、自分の考え方を整理し、分かりやすく相手に伝えるプレゼンテーション能力とディベート能力を身につけることを目的にしています。

《企業就職モデル》

学年	専門科目等		一般教育科目等
	前期	後期	
1年次	数学演習 経済史概論 I データサイエンス入門 I 統計プログラミング入門	経済学 経済学演習 経済数学 経済史概論 II データサイエンス入門 II 統計プログラミング 金融論	経済学入門（2単位） 金融リテラシー講座（基礎編）（2単位） 外国語（2単位） UNIVAS 1・2（ともに1単位） キャリア形成論 I（2単位） そのほか一般教育科目 教養演習（4単位）
2年次	ミクロ経済学 マクロ経済学 国際経済学 I 金融政策 労働経済学 I 財政政策 経済政策	公共経済学 日本経済論 I 金融リテラシー講座（応用編） 産業組織論 労働経済学 II 社会政策 I 地域資源論	UNIVAS 3（1単位） 外国語（2単位） キャリア形成論 II（2単位） そのほか一般教育科目 資格取得
3年次	ゲーム理論 経済成長論 I 社会保障論 I アジア経済分析 農業経済論 国際経済政策	岡山経済分析 地方財政論 E.R.E演習 農業政策 国際経済学 II	不足単位の修得 資格取得 MOS 日商簿記3級 販売士3級 秘書技能検定2級 等
4年次	研究演習3年（4単位） 就職インターンシップ	研究演習4年（4単位） 卒業リポート 就職活動 不足単位の修得	資格取得

《公務員・大学院進学モデル》

学年	専門科目等		教養科目等
	前期	後期	
1年次	数学演習 経済史概論 I データサイエンス入門 I 統計プログラミング入門	経済学 経済学演習 経済数学 経済史概論 II データサイエンス入門 II 統計プログラミング 金融論	経済学入門（2単位） 金融リテラシー講座（基礎編）（2単位） 外国語（2単位） UNIVAS 1・2（ともに1単位） キャリア形成論 I（2単位） そのほか一般教育科目 教養演習（4単位）
2年次	ミクロ経済学 マクロ経済学 中級経済数学 金融政策 労働経済学 I 国際経済学 I 経済政策 西洋経済史 I 農業経済論	中級ミクロ経済学 中級マクロ経済学 産業組織論 日本経済論 I 労働経済学 II 社会政策 I 産業連関分析 ERE演習 金融リテラシー講座（応用編）	UNIVAS 3（1単位） 外国語（2単位） キャリア形成論 II（2単位） そのほか一般教育科目 資格取得
3年次	経済成長論 I 財政政策 社会保障論 I 社会政策 II 国際経済政策 ゲーム理論 特別演習	公共経済学 地方財政論 社会保障論 II 計量経済学 特別演習 地方財政分析 行動経済学	不足単位の修得 経済学検定受験 TOEIC受験 TOEFL受験 等 日本語能力試験N1 (留学生のみ)
4年次	研究演習 4年（4単位） 卒業リポート 特別演習 不足単位の修得		経済学検定 A 取得

◆経済データサイエンスコース◆ 履修モデル

【コース紹介】

経済データサイエンスコースでは、経済データに対して解析をおこない、経済動向についての知見を深めます。経済データを理解するための経済学と、分析能力とプログラミング能力を身につけた人材を育成します。

【基本モデル】

1年次	<ul style="list-style-type: none">①「経済学入門」、「経済学」などの科目を履修し、経済学の入門知識を学びます。②実際の経済の動向をデータとして把握する統計学の基礎を学びます。③インターネットを通じて、データや情報を収集し、図表を用いて表現することでプレゼンテーション能力を身に付けます。④Excelによる表計算能力ならびに情報管理能力を身に付けます。⑤PythonやRによる基本的なプログラミング能力を身に付けます。
2年次	<ul style="list-style-type: none">①基礎演習では、経済学とデータ解析の基礎を習得します。②現実の経済に対する分析の仕方と、それに合わせたプログラミングを行う能力を身に付けます。③経済の基本原理・理論を学ぶとともに、経済学の応用分野について勉強します。④経済学で学んだ種々の経済モデルをPythonやRのプログラム上に構築するためのプログラミング能力を習得します。
3年次	<ul style="list-style-type: none">①研究演習では、研究テーマに関する専門知識を習得します。②高度なミクロ経済学およびマクロ経済学を学びます。③経済のさまざまな応用分野について学び、より広い視野で経済や社会を理解することができる能力を身に付けます。④実際にPythonやRのプログラム上に自身で構築したプログラムで実証分析を行います。⑤可能な限り、企業での実際をインターンシップ方式で体験します。
4年次	<ul style="list-style-type: none">①知識の現実応用性を高めるため、自分の将来のキャリア形成に関連する科目を体系的に履修します。②これまでに培った知識と技術を活かして大学時代の集大成として「卒業リポート」を作成します。

『情報サービス就職モデル』

学年	専門科目等		一般教育科目等
	前期	後期	
1年次	数学演習 データサイエンス入門 I 統計プログラミング入門	経済学 経済学演習 データサイエンス入門 II 経済数学 統計プログラミング	経済学入門（2単位） 金融リテラシー講座（基礎編） (2単位) 外国語（2単位） UNIVAS 1・2（ともに1単位） キャリア形成論I(2単位) そのほか一般教育科目 教養演習（4単位）
2年次	ミクロ経済学 マクロ経済学 中級経済数学 経済統計論 I 時系列データ解析 金融工学入門 経営統計学 I 基礎演習（4単位）	計量経済学 産業連関分析 経済統計論 II 経営統計学 II 金融リテラシー講座（応用編）	UNIVAS 3（1単位） 外国語（2単位） キャリア形成論 II（2単位） そのほか一般教育科目 資格取得
3年次	アジア経済分析 市場調査論 福祉情報論 岡山経済分析 地方財政分析 研究演習 3年（4単位） 社会調査実践（4単位） 就職インターンシップ	パネルデータ分析 フィンシャルエコノメトリクス 経済シミュレーション I	不足単位の修得 資格取得 統計検定 Python 3 エンジニア 認定基礎試験 Python 3 エンジニア 認定データ分析試験
4年次	研究演習 4年（4単位） 卒業リポート 就職活動 不足単位の修得		資格取得

履修届作成の手順 (例) 経済学科の新入生(前期)

履修のてびき、講義概要、時間割をよく読んで作成してください。

- (1) 前期には、前期開講科目および通年科目の履修登録を行います。
- (2) 教養演習を記入します。(通年:4単位)
 - ① 教養演習の担当教員(1年次の指導教員)は入学後に決定してお知らせします。
 - ② 時間割で曜日・時限を確認し、履修登録します。
- (3) 経済学科専門科目配当表(2021年度以後入学生用)の共通必修科目(X群)を記入します。
 - ①「数学演習」の自分の指定クラスを履修します。その他の科目は後期あるいは2年次から履修します。
 - ② 卒業までに、共通必修科目(X群)はすべて修得しなければなりません。
- (4) コミュニケーション科目を決めます。(詳細については、p.49~52を参照してください。)
 - ① 英語を選択する場合
 - ・英語コミュニケーションⅠもしくはⅡの自分の指定クラスを履修します。
 - ・英語コミュニケーションⅠ・Ⅱよりレベルの高い科目(英語コミュニケーション上級Ⅰ・Ⅱ/英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅰ・Ⅱ)を希望する場合は、履修登録の上、第1回目の授業に出席して担当教員の許可を得てください。
 - ・1年次は英語コミュニケーション初級Ⅰ・Ⅱを履修できません。
 - ② 英語以外の外国語を選択する場合
 - ・中国語・ハングル・ドイツ語から選択します。
 - ・中国語・ハングルは、自分の指定クラスを履修します。
 - ③ 留学生は、総合日本語演習Ⅰ・Ⅱを履修します。
- (5) 心と体の健康教育科目を記入します。(詳細については、p.53を参照してください。)
 - ・UNIVAS1の自分の指定クラスを履修します。
- (6) 経済学科一般教育科目配当表(2021年度以後入学生用)の中から選択します。
 - ① 専門接続科目群から「経済学入門」を履修します(必修)。
 - ② 一般知識科目群から2科目(4単位)、全学共通知識科目群から2科目(4単位)を履修します。
- (7) 留学生は特設授業科目があります。

【履修可能単位数 16単位以上24単位までを目安に履修します】

履修登録した上記の科目の単位数を計算して、

残り単位数分を1年次配当の一般教育科目や専門科目の中から選び、履修しましょう。

専門科目の中からはE群、F群、I群の順に選びましょう。

後期も基本的には同じ手順で履修登録します。(登録対象は、後期開講科目です。)

★講義は第1週目=第1回目から開始されます。

2021年度以後入学生用

履修細則

【経済学部・経済学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

内訳				卒業に必要な単位数	合計				
専門科目	共通必修科目	経済学	2単位	マクロ経済学	2単位				
		数学演習	2単位	基礎演習	4単位				
		経済学演習	2単位	研究演習3年	4単位				
		ミクロ経済学	2単位	研究演習4年	4単位				
	選択必修科目	経済学類 E群		22 単位	88 単位				
		経済学類 F群		10 単位					
	自由選択科目 ※注1	経済学類		14 単位					
		商学類・経営学類・ 経営情報学類		42 単位					
		会計学類							
		法学類							
		教養演習		4 単位					
		1 専門接続科目群	2 単位	経済学入門 を必修とする。 2単位					
一般教育科目	2 一般知識科目群 教育・文化・芸術・地理・歴史・自然	4 単位			25 単位				
	社会力育成科目群								
	3.1 全学共通知識科目群	8 単位	キャリア形成論Ⅰ 2単位 キャリア形成論Ⅱ 2単位 を必修とする。						
	3.2 コミュニケーション科目群 ※注2	4 単位							
	3.3 心と体の健康科目群 ※注3	3 単位							
	上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目				11 単位				
	合計				124 単位以上				

※注1 自由選択科目のうち16単位を限度として、他学部の専門科目（基礎演習、研究演習を除く）を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注2 開講されているどの外国語を選択してもよいが、英語以外の外国語については、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を2単位修得しなければならない。留学生は特設授業科目から4単位修得しなければならない。

※注3 心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。

経済学部 経済学科 金融コース 専門科目配当表
2021年度以後入学生用

共通必修科目 X群 22単位									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済学	2	1 2 3 4			基礎演習	4	2 3 4		
数学演習	2	1 2 3 4			研究演習3年	4	3		
経済学演習	2	1 2 3 4			研究演習4年	4	4		
ミクロ経済学	2	2 3 4							
マクロ経済学	2	2 3 4							

選択必修科目 E群 10単位									
(必要以上に修得した単位は自由選択科目(F群)に移行します)									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4			国際金融論	2	3 4		
金融論	2	1 2 3 4			開発金融論	2	3 4		
金融政策	2	2 3 4			フィナンシャルエコノメトリクス	2	3 4		
地域金融論	2	2 3 4			金融特別演習I	2	2 3 4		
金融工学入門	2	2 3 4			金融リテラシー講座(応用編)	2	2 3 4		

選択必修科目 F群 14単位									
(必要以上に修得した単位は自由選択科目(G群)に移行します)									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
★経済学基礎	2	3 4			※(岡山経済分析)	2	3 4		
中級ミクロ経済学	2	2 3 4			※財政政策	2	2 3 4		
中級マクロ経済学	2	2 3 4			※公共経済学	2	2 3 4		
経済統計論I	2	2 3 4			※(地方財政分析)	2	3 4		
経済統計論II	2	2 3 4			※(地方財政論)	2	3 4		
国際経済学I	2	2 3 4			データサイエンス入門I	2	1 2 3 4		
経済史概論I	2	1 2 3 4			データサイエンス入門II	2	1 2 3 4		
経済史概論II	2	1 2 3 4			統計プログラミング入門	2	1 2 3 4		
計量経済学	2	2 3 4			統計プログラミング	2	1 2 3 4		
日本経済史I	2	2 3 4			経済数学	2	1 2 3 4		
日本経済史II	2	2 3 4			中級経済数学	2	1 2 3 4		
※(産業組織論)	2	2 3 4			社会政策I	2	2 3 4		
経済政策	2	2 3 4			※社会保障論I	2	3 4		
※国際経済政策	2	3 4			時系列データ解析	2	2 3 4		
※(アジア経済分析)	2	3 4			労働経済学I	2	2 3 4		
パネルデータ分析	2	3 4			労働経済学II	2	2 3 4		
日本経済論I	2	2 3 4			農業経済論	2	2 3 4		
地域政策	2	2 3 4			農業政策	2	2 3 4		
市場調査論	2	3 4			ERE演習	2	2 3 4		

() は不開講 ※は隔年開講 ★印科目は3年次編入留学生のみ履修可能です。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

自由選択科目										
1群 42単位 経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類										
	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経 済 学	経済成長論Ⅰ	2	3 4			簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		
	西洋経済史Ⅰ	2	2 3 4			簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		
	西洋経済史Ⅱ	2	2 3 4			簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		
	※開発政策	2	3 4			簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		
	地域資源論	2	2 3 4			会計学	2	2 3 4		
	産業連関分析	2	2 3 4			財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4		
	災害リスク管理の経済学	2	2 3 4			財務諸表論Ⅱ	2	2 3 4		
	経済シミュレーションⅠ	2	3 4			※経営分析論Ⅰ	2	3 4		
	※ゲーム理論	2	3 4			※(経営分析論Ⅱ)	2	3 4		
	※(行動経済学)	2	3 4			税理士による租税講座	2	2 3 4		
	社会政策Ⅱ	2	2 3 4			金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4		
	※社会保障論Ⅱ	2	3 4			金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4		
	※福祉情報論	2	3 4			会社法概説	2	2 3 4		
	研究演習3年(サブゼミ)注1	4	3			会社法Ⅰ	2	2 3 4		
	研究演習4年(サブゼミ)注1	4	4			会社法Ⅱ	2	2 3 4		
	特別演習	2	2 3 4			物権総論	2	2 3 4		
	ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4			担保物権	2	2 3 4		
	ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4			債権総論	2	2 3 4		
商 学	(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4			(所得税法)	2	2 3 4		
	(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4			(法人税法)	2	2 3 4		
	※(CRMⅠ・保険設計論)	2	2 3 4			(相続税法)	2	2 3 4		
	貿易実務論Ⅰ	2	3 4			法と言語Ⅰ	2	1 2 3 4		
	貿易実務論Ⅱ	2	3 4			法と言語Ⅱ	2	1 2 3 4		
	社会調査実践	4	3 4			警察と法	2	2 3 4		
	証券市場論Ⅰ	2	2 3 4			生命倫理と法	2	2 3 4		
	証券市場論Ⅱ	2	2 3 4			(福祉と法Ⅰ)	2	1 2 3 4		
	ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4			(福祉と法Ⅱ)	2	1 2 3 4		
	(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4			雇用社会と法Ⅰ	2	2 3 4		
	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4			雇用社会と法Ⅱ	2	2 3 4		
	金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4			国際社会と法Ⅰ	2	2 3 4		
	タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4			国際社会と法Ⅱ	2	2 3 4		
	タックスプランニング	2	2 3 4			憲法Ⅰ(統治1)	2	1 2 3 4		
	金融資産運用・不動産Ⅱ	2	2 3 4			憲法Ⅱ(統治2)	2	1 2 3 4		
	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2	2 3 4			(憲法Ⅲ(人権1))	2	2 3 4		
	相続・事業承継	2	2 3 4			憲法Ⅳ(人権2)	2	2 3 4		
経 営 学	FPリスク・リターメントプランニング	2	2 3 4			行政法Ⅰ(基本原理、行政組織法)	2	2 3 4		
	FP不動産運用設計	2	2 3 4			行政法Ⅱ(行政作用法)	2	2 3 4		
	FPタックスプランニング	2	2 3 4			民法概説	2	1 2 3 4		
	FP相続・事業継承	2	2 3 4			民法総則	2	2 3 4		
	FP技能論Ⅰ	2	2 3 4			商法総則・商行為	4	2 3 4		
	FP技能論Ⅱ	2	2 3 4			地理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4		
	※(FP提案書概論Ⅰ)	2	2 3 4			地理学概説Ⅱ	2	2 3 4		
	※(FP提案書概論Ⅱ)	2	2 3 4			地誌学	2	2 3 4		
	ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4			倫理学概論Ⅰ	2	1 2 3 4		
	リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4			倫理学概論Ⅱ	2	1 2 3 4		
	※不動産運用設計論	2	2 3 4			日本史概説Ⅰ	2	2 3 4		
	※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4			日本史概説Ⅱ	2	2 3 4		
	※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4			※外国史概説	2	1 2 3 4		
	アカデミック・ライティング	1	1 2 3 4			哲学概論Ⅰ	2	2 3 4		
	経営学Ⅰ	2	2 3 4			哲学概論Ⅱ	2	2 3 4		
	リスクマネジメント論	2	2 3 4			法律学入門	2	1 2 3 4		
	国際経営論Ⅰ	2	3 4			社会科教育法Ⅰ	2	2 3 4		
経 営 情 報 学	経営統計学Ⅰ	2	2 3 4			社会科教育法Ⅱ	2	2 3 4		
	経営統計学Ⅱ	2	2 3 4			社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3 4		
	人的資源管理論	2	2 3 4			社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3 4		
	経営戦略論	2	2 3 4			◎日本語基礎演習Ⅰ	1	3 4		
	コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4			◎日本語基礎演習Ⅱ	1	3 4		
	岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4			◎日本語特別演習Ⅰ	1	3 4		
	データベース論	2	2 3 4			◎日本語特別演習Ⅱ	1	3 4		
	データベース実践	2	2 3 4			インターンシップ2	2	1 2 3 4		
	応用情報処理Ⅰ	2	1 2 3 4							
	情報システム論	2	2 3 4							
	プログラミングVB	2	2 3 4							
	情報システム技術	2	1 2 3 4							
	情報と職業	2	1 2 3 4							
	Webデザイン	2	2 3 4							
	Webプログラミング	2	2 3 4							

()は不開講　※は隔年開講

◎印科目は留学生のみ履修可能

注1：履修条件があります。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

経済学部 経済学科 経済理論・政策コース 専門科目配当表

2021年度以後入学生用

共通必修科目 X群 22単位			
科 目 名	単位	配当年次	旧科目（廃止）
経済学	2	1 2 3 4	
数学演習	2	1 2 3 4	
経済学演習	2	1 2 3 4	
ミクロ経済学	2	2 3 4	
マクロ経済学	2	2 3 4	
選択必修科目 E群 10単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目(F群)に移行します)			
科 目 名	単位	配当年次	旧科目（廃止）
経済成長論Ⅰ	2	3 4	
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4	
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4	
経済政策	2	2 3 4	
日本経済論Ⅰ	2	2 3 4	
選択必修科目 F群 14単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目(I群)に移行します)			
科 目 名	単位	配当年次	旧科目（廃止）
★経済学基礎	2	3 4	
中級ミクロ経済学	2	2 3 4	
中級マクロ経済学	2	2 3 4	
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4	
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4	
西洋経済史Ⅰ	2	2 3 4	
西洋経済史Ⅱ	2	2 3 4	
日本経済史Ⅰ	2	2 3 4	
日本経済史Ⅱ	2	2 3 4	
※(産業組織論)	2	2 3 4	
※国際経済政策	2	3 4	
※(アジア経済分析)	2	3 4	
※開発政策	2	3 4	
地域政策	2	2 3 4	
地域資源論	2	2 3 4	
※(岡山経済分析)	2	3 4	
※(地方財政分析)	2	3 4	
※(地方財政論)	2	3 4	
金融論	2	1 2 3 4	
地域金融論	2	2 3 4	
金融工学入門	2	2 3 4	
国際金融論	2	3 4	
開発金融論	2	3 4	
産業連関分析	2	2 3 4	
データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4	
データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4	
経済数学	2	1 2 3 4	
中級経済数学	2	1 2 3 4	
※(行動経済学)	2	3 4	
社会政策Ⅰ	2	2 3 4	
社会政策Ⅱ	2	2 3 4	
※社会保障論Ⅰ	2	3 4	
※社会保障論Ⅱ	2	3 4	
労働経済学Ⅱ	2	2 3 4	
災害リスク管理の経済学	2	2 3 4	
農業経済論	2	2 3 4	
農業政策	2	2 3 4	
E R E演習	2	2 3 4	

() は不開講 *は隔年開講 ★印科目は3年次編入留学生のみ履修可能です。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

自由選択科目		I 群 42単位 経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類								
	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済学	経済統計論 I	2	2 3 4			簿記論 I	2	1 2 3 4		
	経済統計論 II	2	2 3 4			簿記論 II	2	1 2 3 4		
	統計プログラミング入門	2	1 2 3 4			簿記論 III	2	1 2 3 4		
	統計プログラミング	2	1 2 3 4			簿記論 IV	2	1 2 3 4		
	計量経済学	2	2 3 4			会計学	2	2 3 4		
	パネルデータ分析	2	3 4			財務諸表論 I	2	2 3 4		
	※福祉情報論	2	3 4			財務諸表論 II	2	2 3 4		
	時系列データ解析	2	2 3 4			※経営分析論 I	2	3 4		
	経済シミュレーション I	2	3 4			※(経営分析論 II)	2	3 4		
	ファイナンシャルエコノメトリクス	2	3 4			税理士による租税講座	2	2 3 4		
	研究演習3年(サブゼミ)注1	4	3			金融商品取引法 I	2	2 3 4		
	研究演習4年(サブゼミ)注1	4	4			金融商品取引法 II	2	2 3 4		
	金融特別演習 I	2	2 3 4			会社法概説	2	2 3 4		
	金融リテラシー講座(応用編)	2	2 3 4			会社法 I	2	2 3 4		
	特別演習	2	2 3 4			会社法 II	2	2 3 4		
	ビジネス概論 I	2	1 2 3 4			物権総論	2	2 3 4		
	ビジネス概論 II	2	1 2 3 4			担保物権	2	2 3 4		
商 学	(流通システム論 I)	2	1 2 3 4			債権総論	2	2 3 4		
	(流通システム論 II)	2	1 2 3 4			(所得税法)	2	2 3 4		
	※(RM I・保険設計論)	2	2 3 4			(法人税法)	2	2 3 4		
	貿易実務論 I	2	3 4			(相続税法)	2	2 3 4		
	貿易実務論 II	2	3 4			法と言語 I	2	1 2 3 4		
	市場調査論	2	3 4			法と言語 II	2	1 2 3 4		
	社会調査実践	4	3 4			警察と法	2	2 3 4		
	証券市場論 I	2	2 3 4			生命倫理と法	2	2 3 4		
	証券市場論 II	2	2 3 4			(福祉と法 I)	2	1 2 3 4		
	ビジネス英会話 I	2	2 3 4			(福祉と法 II)	2	1 2 3 4		
	(ビジネス英会話 II)	2	2 3 4			雇用社会と法 I	2	2 3 4		
	ライフプランニングと資金計画・リスク管理 I	2	1 2 3 4			雇用社会と法 II	2	2 3 4		
	金融資産運用・不動産 I	2	1 2 3 4			国際社会と法 I	2	2 3 4		
	タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4			国際社会と法 II	2	2 3 4		
	タックスプランニング	2	2 3 4			憲法 I (統治1)	2	1 2 3 4		
	金融資産運用・不動産 II	2	2 3 4			憲法 II (統治2)	2	1 2 3 4		
	ライフプランニングと資金計画・リスク管理 II	2	2 3 4			(憲法 III (人権1))	2	2 3 4		
	相続・事業承継	2	2 3 4			憲法 IV (人権2)	2	2 3 4		
経営学	FPリスク・リタイアメントプランニング	2	2 3 4			行政法 I (基本原理、行政組織法)	2	2 3 4		
	FP不動産運用設計	2	2 3 4			行政法 II (行政作用法)	2	2 3 4		
	FPタックスプランニング	2	2 3 4			民法概説	2	1 2 3 4		
	FP相続・事業継承	2	2 3 4			民法総則	2	2 3 4		
	FP技能論 I	2	2 3 4			商法総則・商行為	4	2 3 4		
	FP技能論 II	2	2 3 4			地理学概説 I	2	1 2 3 4		
	※(FP提案書概論 I)	2	2 3 4			地理学概説 II	2	2 3 4		
	※(FP提案書概論 II)	2	2 3 4			地誌学	2	2 3 4		
	ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4			倫理学概論 I	2	1 2 3 4		
	リーガル&コンフライアンス	2	2 3 4			倫理学概論 II	2	1 2 3 4		
	※不動産運用設計論	2	2 3 4			日本史概説 I	2	2 3 4		
	※運用設計企画 I	2	2 3 4			日本史概説 II	2	2 3 4		
	※運用設計企画 II	2	2 3 4			※外国史概説	2	1 2 3 4		
	アカデミック・ライティング	1	1 2 3 4			哲学概論 I	2	2 3 4		
	経営学 I	2	2 3 4			哲学概論 II	2	2 3 4		
	リスクマネジメント論	2	2 3 4			法律学入門	2	1 2 3 4		
	国際経営論 I	2	3 4			社会科教育法 I	2	2 3 4		
	経営統計学 I	2	2 3 4			社会科教育法 II	2	2 3 4		
	経営統計学 II	2	2 3 4			社会科・公民科教育法 I	2	3 4		
	人的資源管理論	2	2 3 4			社会科・公民科教育法 II	2	3 4		
経営情報学	経営戦略論	2	2 3 4			①日本語基礎演習 I	1	3 4		
	コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4			②日本語基礎演習 II	1	3 4		
	岡山経営者論 II	2	1 2 3 4			③日本語特別演習 I	1	3 4		
	データベース論	2	2 3 4			④日本語特別演習 II	1	3 4		
	データベース実践	2	2 3 4			インターンシップ2	2	1 2 3 4		
	応用情報処理 I	2	1 2 3 4							
	情報システム論	2	2 3 4							
	プログラミングVB	2	2 3 4							
	情報システム技術	2	1 2 3 4							
	情報と職業	2	1 2 3 4							
経営情報学	We bデザイン	2	2 3 4							
	We bプログラミング	2	2 3 4							

() は不開講 ※は隔年開講

◎印科目は留学生のみ履修可能

注1 : 履修条件があります。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

経済学部 経済学科 経済データサイエンスコース 専門科目配当表
2021年度以後入学生用

共通必修科目 X群 22単位									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済学	2	1 2 3 4			基礎演習	4	2 3 4		
数学演習	2	1 2 3 4			研究演習3年	4	3		
経済学演習	2	1 2 3 4			研究演習4年	4	4		
ミクロ経済学	2	2 3 4							
マクロ経済学	2	2 3 4							

選択必修科目 E群 10単位									
(必要以上に修得した単位は自由選択科目(F群)に移行します)									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
産業連関分析	2	2 3 4			パネルデータ分析	2	3 4		
データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4			※福祉情報論	2	3 4		
統計プログラミング入門	2	1 2 3 4			時系列データ解析	2	2 3 4		
経済統計論Ⅰ	2	2 3 4			経済シミュレーションⅠ	2	3 4		
計量経済学	2	2 3 4			市場調査論	2	3 4		

選択必修科目 F群 14単位									
(必要以上に修得した単位は自由選択科目(G群)に移行します)									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
★経済学基礎	2	3 4			統計プログラミング	2	1 2 3 4		
中級ミクロ経済学	2	2 3 4			経済統計論Ⅱ	2	2 3 4		
中級マクロ経済学	2	2 3 4			経済数学	2	1 2 3 4		
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4			中級経済数学	2	1 2 3 4		
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4			※ゲーム理論	2	3 4		
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4			※(行動経済学)	2	3 4		
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4			社会政策Ⅰ	2	2 3 4		
※(産業組織論)	2	2 3 4			社会政策Ⅱ	2	2 3 4		
経済政策	2	2 3 4			労働経済学Ⅰ	2	2 3 4		
※(アジア経済分析)	2	3 4			労働経済学Ⅱ	2	2 3 4		
日本経済論Ⅰ	2	2 3 4			農業経済論	2	2 3 4		
※(岡山経済分析)	2	3 4			農業政策	2	2 3 4		
※財政政策	2	2 3 4			フィナンシャルエコノメトリクス	2	3 4		
※公共経済学	2	2 3 4			社会調査実践	4	3 4		
※(地方財政分析)	2	3 4			経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		
金融論	2	1 2 3 4			経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		
金融政策	2	2 3 4			データベース論	2	2 3 4		
地域金融論	2	2 3 4			データベース実践	2	2 3 4		
金融工学入門	2	2 3 4			応用情報処理Ⅰ	2	1 2 3 4		
国際金融論	2	3 4			プログラミングVB	2	2 3 4		
開発金融論	2	3 4			情報システム技術	2	1 2 3 4		
データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4			ER E演習	2	2 3 4		

() は不開講 ※は隔年開講 ★印科目は3年次編入留学生のみ履修可能です。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

自由選択科目 / 群 42単位 経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類										
	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済学	経済成長論Ⅰ	2	3 4			簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		
	西洋経済史Ⅰ	2	2 3 4			簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		
	西洋経済史Ⅱ	2	2 3 4			簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		
	日本経済史Ⅰ	2	2 3 4			簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		
	日本経済史Ⅱ	2	2 3 4			会計学	2	2 3 4		
	※国際経済政策	2	3 4			財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4		
	※開発政策	2	3 4			財務諸表論Ⅱ	2	2 3 4		
	地域政策	2	2 3 4			※経営分析論Ⅰ	2	3 4		
	地域資源論	2	2 3 4			※(経営分析論Ⅱ)	2	3 4		
	災害とリスク管理の経済学	2	2 3 4			税理士による租税講座	2	2 3 4		
	※(地方財政論)	2	3 4			金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4		
	※社会保障論Ⅰ	2	3 4			金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4		
	※社会保障論Ⅱ	2	3 4			会社法概説	2	2 3 4		
	研究演習3年(サセミ)注2	2	3			会社法Ⅰ	2	2 3 4		
	研究演習4年(サセミ)注2	2	4			会社法Ⅱ	2	2 3 4		
商 学	金融特別演習Ⅰ	2	2 3 4			物権総論	2	2 3 4		
	金融リテラシー講座(応用編)	2	2 3 4			担保物権	2	2 3 4		
	特別演習	2	2 3 4			債権総論	2	2 3 4		
	ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4			(所得税法)	2	2 3 4		
	ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4			(法人税法)	2	2 3 4		
	(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4			(相続税法)	2	2 3 4		
	(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4			法と言語Ⅰ	2	1 2 3 4		
	※(RMⅠ・保険設計論)	2	2 3 4			法と言語Ⅱ	2	2 2 3 4		
	貿易実務論Ⅰ	2	3 4			警察と法	2	2 3 4		
	貿易実務論Ⅱ	2	3 4			生命倫理と法	2	2 3 4		
	証券市場論Ⅰ	2	2 3 4			(福祉と法Ⅰ)	2	1 2 3 4		
	証券市場論Ⅱ	2	2 3 4			(福祉と法Ⅱ)	2	1 2 3 4		
	ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4			雇用社会と法Ⅰ	2	2 3 4		
	(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4			雇用社会と法Ⅱ	2	2 3 4		
	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4			国際社会と法Ⅰ	2	2 3 4		
	金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4			国際社会と法Ⅱ	2	2 3 4		
経 営 学	タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4			憲法Ⅰ(統治1)	2	1 2 3 4		
	タックスプランニング	2	2 3 4			憲法Ⅱ(統治2)	2	1 2 3 4		
	金融資産運用・不動産Ⅱ	2	2 3 4			(憲法Ⅲ(人権1))	2	2 3 4		
	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2	2 3 4			憲法Ⅳ(人権2)	2	2 3 4		
	相続・事業承継	2	2 3 4			行政法Ⅰ(基本原理・行政組織法)	2	2 3 4		
	FPリスク・リティアメントプランニング	2	2 3 4			行政法Ⅱ(行政作用法)	2	2 3 4		
	FP不動産運用設計	2	2 3 4			民法概説	2	1 2 3 4		
	FPタックスプランニング	2	2 3 4			民法総則	2	2 3 4		
	FP相続・事業継承	2	2 3 4			商法総則・商行為	4	2 3 4		
	FP技能論Ⅰ	2	2 3 4			地理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4		
	FP技能論Ⅱ	2	2 3 4			地理学概説Ⅱ	2	2 3 4		
	※(FP提案書概論Ⅰ)	2	2 3 4			地誌学	2	2 3 4		
	※(FP提案書概論Ⅱ)	2	2 3 4			倫理学概説Ⅰ	2	1 2 3 4		
	ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4			倫理学概説Ⅱ	2	1 2 3 4		
	リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4			日本史概説Ⅰ	2	2 3 4		
	※不動産運用設計論	2	2 3 4			日本史概説Ⅱ	2	2 3 4		
	※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4			※外国史概説	2	1 2 3 4		
	※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4			哲学概説Ⅰ	2	2 3 4		
	アカデミック・ライティング	1	1 2 3 4			哲学概説Ⅱ	2	2 3 4		
経 営 学	経営学Ⅰ	2	2 3 4			法律学入門	2	1 2 3 4		
	リスクマネジメント論	2	2 3 4			社会科教育法Ⅰ	2	2 3 4		
	国際経営論Ⅰ	2	3 4			社会科教育法Ⅱ	2	2 3 4		
	人的資源管理論	2	2 3 4			社会科・公民科教育法Ⅰ	2	3 4		
	経営戦略論	2	2 3 4			社会科・公民科教育法Ⅱ	2	3 4		
	コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4			◎日本語基礎演習Ⅰ	1	3 4		
	岡山経営者論Ⅱ	2	2 3 4			◎日本語基礎演習Ⅱ	1	3 4		
	情報システム論	2	2 3 4			◎日本語特別演習Ⅰ	1	3 4		
	Webデザイン	2	2 3 4			◎日本語特別演習Ⅱ	1	3 4		
	Webプログラミング	2	2 3 4			◎日本語特別演習Ⅲ	1	3 4		
	情報と職業	2	1 2 3 4			インターーンシップ2	2	1 2 3 4		

() は不開講 ※は隔年開講

注1 : 履修条件があります。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

◎印科目は留学生のみ履修可能

経済学部 経済学科 一般教育科目配当表
2021年度以後入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
教養演習	教養演習	4	1 2	4単位	2年次修了までに必ず取得すること	
専門接続科目群	法学 I	2	1 2 3 4	2単位		
	法学 II (日本国憲法を含む)	2	1 2 3 4			
	※(政治学入門 I)	2	1 2 3 4			
	※政治学入門 II	2	1 2 3 4			
	経済学入門	2	1 2 3 4			
	新聞を読む	2	1 2 3 4			
	岡山経営者論 I	2	1 2 3 4			
	現代ビジネス事情	2	1 2 3 4			
	商業・流通とマーケティング	2	1 2 3 4			
	企業論 I	2	1 2 3 4			
一般知識科目群	西洋史 I	2	1 2 3 4	4単位	11単位 必修・選択必修で履修した科目を除き、 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から、自由に選択して履修する。	
	西洋史 II	2	1 2 3 4			
	東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4			
	外国文学 I	2	1 2 3 4			
	外国文学 II	2	1 2 3 4			
	※日本語学	2	1 2 3 4			
	※(日本語表現)	2	1 2 3 4			
	芸術 I	2	1 2 3 4			
	芸術 II	2	1 2 3 4			
	芸術 III	2	1 2 3 4			
	芸術 IV	2	1 2 3 4			
	科学と哲学	2	1 2 3 4			
	災害と経済	2	1 2 3 4			
	数学と経営	2	1 2 3 4			
	地域振興と経営 I	2	1 2 3 4			
	地域振興と経営 II	2	1 2 3 4			
	博物館概論	2	1 2 3 4			
	博物館経営論	2	1 2 3 4			
	博物館資料論	2	1 2 3 4			
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4			
	博物館展示論	2	1 2 3 4			
	博物館教育論	2	1 2 3 4			
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4			
	博物館実習	3	3 4			
	考古学 I	2	1 2 3 4			
	考古学 II	2	1 2 3 4			
	民俗学 I	2	1 2 3 4			
	民俗学 II (留学生のみ)	2	1 2 3 4			
	日本事情 I	2	1 2 3 4			
	日本事情 II (教職コース生のみ)	2	1 2 3 4			
	教育原理	2	1 2 3			
	教育史	2	2 3			

() は不開講 ※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
全学共通知識科目群	アクティブラーニング社会学基礎編	2	1 2 3 4			前ページより続く 4単位
	アクティブラーニング社会学展開編	2	1 2 3 4			
	人間形成論・職業形成論	2	1 2 3 4			
	法を考える	2	1 2 3 4			
	政治を考える	2	1 2 3 4			
	医学・医療を考える	2	1 2 3 4			
	技術と経営	2	1 2 3 4			
	公共の倫理学	2	1 2 3 4			
	こころの哲学	2	1 2 3 4			
	※現代数学への招徴A（無限と連続）	2	1 2 3 4			
	使える数学A（線形代数）	2	1 2 3 4			
	※（使える数学B（微分と積分））	2	1 2 3 4			
	※（思考の論理的形式I）	2	1 2 3 4			
	※思考の論理的形式II	2	1 2 3 4			
	コンピュータ処理I	2	1 2 3 4			
	コンピュータ処理II	2	1 2 3 4			
	こころの科学	2	1 2 3 4			
	適応的心理学	2	1 2 3 4			
	金融リテラシー講座（基礎編）	2	1 2 3 4			
	岡山講座	2	1 2 3 4			
	生涯学習概論	2	1 2 3 4			
	キャリア形成論I	2	1 2 3 4	2単位		
	キャリア形成論II	2	2 3 4	2単位		
	（教職コース生のみ）					
	教育心理学I	2	3			
	教育心理学II	2	3			
社会力量成科群	英語コミュニケーション 初級I	1	2 3 4			11単位 必修・選択必修で履修した科目を除き、 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から、自由に選択して履修する。
	英語コミュニケーション 初級II	1	2 3 4			
	英語コミュニケーションI	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーションII	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーションIII	1	2 3 4			
	英語コミュニケーションIV	1	2 3 4			
	英語コミュニケーション（TOEIC）I	1	1 2 3 4			
	（英語コミュニケーション（TOEIC）II）	1	1 2 3 4			
	（英語コミュニケーション 上級I）	1	1 2 3 4			
	（英語コミュニケーション 上級II）	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション（TOEIC）上級I	1	1 2 3 4			
コミュニケーション科目群	英語コミュニケーション（TOEIC）上級II	1	1 2 3 4			4単位 *英語以外の外国語は、同一言語のI・IIの2単位を修得しなければならない。 *英語（総合英語I・IIを除く）および中国語（総合中国語I・IIを除く）は繰り返し履修が可能。 *中級中国語I・IIを履修する場合は、初級中国語I・IIの単位が修得済であること。 *留学生は、特設授業科目から4単位修得しなければならない。
	総合英語I	1	1 2 3 4			
	総合英語II	2	1 2 3 4			
	初級ドイツ語I	1	1 2 3 4			
	初級ドイツ語II	1	1 2 3 4			
	初級中国語I	1	1 2 3 4			
	初級中国語II	1	1 2 3 4			
	中級中国語I	1	2 3 4			
	中級中国語II	1	2 3 4			
	上級中国語I	1	2 3 4			
	上級中国語II	1	2 3 4			
の健康科目群	総合中国語I	1	1 2 3 4			3単位 *心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。
	総合中国語II	2	1 2 3 4			
	初級ハングルI	1	1 2 3 4			
	初級ハングルII	1	1 2 3 4			
	総合ハングルI	1	1 2 3 4			
	総合ハングルII	2	1 2 3 4			
	（留学生のみ）					
	上級日本語I	1	2 3 4			
	上級日本語II	1	2 3 4			
	日本語（文法）I	1	1 2 3 4			
	日本語（文法）II	1	1 2 3 4			
特設授業科目群	日本語（文法）III	1	1 2 3 4			11単位（一般教育科目・専門科目から自由に選択）
	日本語（文法）IV	1	1 2 3 4			
	日本語（文字・語彙）	1	1 2 3 4			
	日本語（疎解）I	1	1 2 3 4			
	日本語（疎解）II	1	1 2 3 4			
	日本語（説解）I	1	1 2 3 4			
	日本語（説解）II	1	1 2 3 4			
	日本語（会話）	1	1 2 3 4			
	日本語（作文）	1	1 2 3 4			
	日本語演習（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4			
	総合日本語演習I（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4			
	総合日本語演習II（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4			
一般教育科目 単位小計				10単位	15単位	11単位（一般教育科目・専門科目から自由に選択）
合 計					36単位	

() は不問講 星は隔年開講

2017～2020年度入学生用 履修細則

【経済学部・経済学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

	内 訳		卒業に必要な単位数	合 計		
教養科目	I群	歴史と社会		I群の経済学Ⅰ(2) 経済学Ⅱ(2) II群から2単位、III群から2単位を必修とする。 8単位以上 30単位以上		
	II群	文化とコミュニケーション				
	III群	自然と人間				
	外国語		※注1	4単位以上		
	健康教育	健康教育実践 (1)		1単位 4科目の中から3単位以上 4単位以上		
		健康教育論 (2)				
		初級スポーツ実践 (1)				
		中級スポーツ実践 (1)				
		総合スポーツ実践 (1)				
	教養演習 (4)		4単位			
	上記で修得した教養科目以外から選択 ※注2			10単位		
専門科目	共通必修科目	数学演習 (2)	基礎演習 (4)	20単位		
		経済学演習 (2)	研究演習3年 (4)			
		ミクロ経済学 (2)	研究演習4年 (4)			
		マクロ経済学 (2)				
	選択必修科目			24単位以上		
	自由選択科目 ※注4	経済学類		86単位以上 42単位以上		
		商学類・経営学類・経営情報学類				
		会計学類				
		法学類				
		上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目 ※注3		2単位		
キャリア科目	キャリア形成論Ⅰ (2)		6単位	6単位		
	キャリア形成論Ⅱ (2)					
	キャリア形成論Ⅲ ※注5 (2)					
合 計				124単位以上		

※注1 開講されているどの外国語を選択してもよいが、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を2単位修得しなければならない。英語については、履修制限のあるもの以外は全て履修可能。留学生は日本語Ⅰ・Ⅱの2単位を必修とし、加えて母国語以外の外国語を2単位以上履修しなければならない。

※注2、3 留学生の特設授業科目（日本語Ⅰ・Ⅱを除く）は、ここに充当する。

※注4 自由選択科目のうち16単位を限度として、他学部の専門科目（基礎演習、研究演習を除く）を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注5 学科の指定するキャリア関連科目から、2単位修得しなければならない。

経済学部 経済学科 教養科目配当表

2017~2020年度入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
I 群 歴史と社会	アクティブラーニング社会学基礎編	2	1 2 3 4				教養科目の中から必修・選択必修で履修したもの。 除き、10単位履修する。 上記10単位以外に残りの『教養科目』『専門科目』の中から、自由に選択して2単位履修する。 留学生の特設授業科目のうち、10単位はここに充当する。
	アクティブラーニング社会学展開編	2	1 2 3 4				
	経済入門	2	1 2 3 4	経済学 I	2単位		
	経済学	2	1 2 3 4	経済学 II			
	法学 I	2	1 2 3 4				
	法学 II (日本国憲法を含む)	2	1 2 3 4				
	西洋史 I	2	1 2 3 4				
	西洋史 II	2	1 2 3 4				
	東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	※(政治学入門 I)	2	1 2 3 4				
	※政治学入門 II	2	1 2 3 4				
	地理 I (廃止)	2	1 2 3 4				
	地理 II (廃止)	2	1 2 3 4				
	(日本史 I)	2	1 2 3 4				
	(日本史 II)	2	1 2 3 4				
	考古学 I	2	1 2 3 4				
	考古学 II	2	1 2 3 4				
	(人権教育)	2	1 2 3 4				
	(法律学概説)	2	2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営 I	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営 II	2	1 2 3 4				
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	(教職コース生のみ)						
	教育原理	2	1 2 3				
	教育史	2	2 3				
II 群 文化とコミュニケーション	人間形成論・職業形成論 ★	2	1 2 3 4	人間形成論	II群から2単位	【2019年度以後入学生】 ★2科目はキャリア関連科目です。 教養科目及びキャリア科目いずれか一方での単位認定となります。(履修登録時に自身で選択) 【2018年度以前入学生】 ★2科目は教養科目としてのみ認定	
	法を考える ★	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	外国文学 I	2	1 2 3 4				
	外国文学 II	2	1 2 3 4				
	文学を考える (廃止)	2	1 2 3 4				
	文学と時代 (廃止)	2	1 2 3 4				
	(人間学としての文学)	2	1 2 3 4				
	(現実世界と文学)	2	1 2 3 4				
	(文学の概要)	2	1 2 3 4				
	(文学の解説)	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※(日本語表現)	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学	2	1 2 3 4	倫理学 I			
	※倫理学 II (廃止)	2	1 2 3 4				
	芸術 I	2	1 2 3 4				
	芸術 II	2	1 2 3 4				
	芸術 III	2	1 2 3 4				
	芸術 IV	2	1 2 3 4				
	文化史 I (廃止)	2	1 2 3 4				
	文化史 II (廃止)	2	1 2 3 4				
	日中ビジネス比較論 (廃止)	2	1 2 3 4				
	科学と哲学	2	1 2 3 4				
	こころの哲学	2	1 2 3 4				
	民俗学 I	2	1 2 3 4				
	民俗学 II	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館実習	3	3 4				
III 群 自然と人間	※現代数学への招待 A (無限と連続)	2	1 2 3 4		III群から2単位		
	現代数学への招待 B (数の構造) (廃止)	2	1 2 3 4				
	使える数学 A (線形代数)	2	1 2 3 4				
	※(使える数学B (微分と積分))	2	1 2 3 4				
	※(思考の論理的形式 I)	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式 II	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理 I	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理 II	2	1 2 3 4				
	環境保全論 (廃止)	2	1 2 3 4				
	物質・エネルギーの化学 (廃止)	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える	2	1 2 3 4	人間生物学 I			
	人間生物学 II (廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの科学	2	1 2 3 4				
	適応的心理学	2	1 2 3 4				
	古典的世界觀 (時間と空間) (廃止)	2	1 2 3 4				
	極限の世界 (ミクロの自然像) (廃止)	2	1 2 3 4				
	技術と人間 (廃止)	2	1 2 3 4				
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	技術と経営	2	1 2 3 4				
	金融リテラシー講座 (基礎編)	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座			
	(教職コース生のみ)						
	教育心理学 I	2	3				
	教育心理学 II	2	3				

() は不開講　※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目名	必修科目	選択必修科目	自由選択科目	
外 国 語	* 入門英語 I (廃止)	1	1 2 3 4			4単位 すべての外国語の中 から自由に選んで 4単位履修する。	前ページより続く	
	* 入門英語 II (廃止)	1	1 2 3 4					
	英語コミュニケーション 初級 I	1	2 3 4	初級英語 I				
	英語コミュニケーション 初級 II	1	2 3 4	初級英語 II				
	英語コミュニケーション I	1	1 2 3 4	中級英語 I				
	英語コミュニケーション II	1	1 2 3 4	中級英語 II				
	英語コミュニケーション III	1	2 3 4	中級英語 III				
	英語コミュニケーション IV	1	2 3 4	中級英語 IV				
	英語コミュニケーション (TOEIC) I	1	1 2 3 4	英語 (TOEIC) I				
	(英語コミュニケーション (TOEIC) II)	1	1 2 3 4	英語 (TOEIC) II				
	英語コミュニケーション 上級 I	1	1 2 3 4	上級英語 (TOEIC) I				
	英語コミュニケーション 上級 II	1	1 2 3 4	上級英語 (TOEIC) II				
	英語コミュニケーション (TOEIC) 上級 I	1	1 2 3 4	上級英語 (TOEIC) I				
	(英語コミュニケーション (TOEIC) 上級 II)	1	1 2 3 4	上級英語 (TOEIC) II				
	総合英語 I	1	1 2 3 4			* 英語以外の外国語は 同一の言語について I・IIを修得するこ と。 ただし、総合中国語 I は 初級中国語 I・IIの いずれかに、 総合ハングル I は 初級ハングル I・II のいずれかに充当する。 * 上級日本語 I・IIは留学生 のみ履修可。	中級中国語 I・II、を 履修する場合は、初 級 I・IIの単位が修 得済みであること。	
	総合英語 II	2	1 2 3 4					
	初級ドイツ語 I	1	1 2 3 4					
	初級ドイツ語 II	1	1 2 3 4					
	初級中国語 I	1	1 2 3 4					
	初級中国語 II	1	1 2 3 4					
	総合中国語 I	1	1 2 3 4					
	総合中国語 II	2	1 2 3 4					
	初級ハングル I	1	1 2 3 4					
	初級ハングル II	1	1 2 3 4					
	総合ハングル I	1	1 2 3 4					
	総合ハングル II	2	1 2 3 4					
	上級日本語 I	1	2 3 4					
	上級日本語 II	1	2 3 4					
	中級中国語 I	1	2 3 4					
	中級中国語 II	1	2 3 4					
	孔子学院で のみ開講							
	上級中国語 I	1	2 3 4					
	上級中国語 II	1	2 3 4					
健 康 教 育	UNIVAS 1	1	1 2 3 4	健康教育実践	1単位	3単位	健康教育は8単位を 限度とする。 スポーツ実践は複数 履修可能。	
	UNIVAS 2	1	1 2 3 4					
	UNIVAS 3	1	2 3 4					
	UNIVAS 4	1	2 3 4	総合スポーツ実践				
	UNIVAS 5	1	2 3 4					
	健康教育論 (廃止)	2	1 2 3 4					
教養演習	初級スポーツ実践 (廃止)	1	2 3 4			※健康教育科目的2021年度からの履修方法は「心と体 の健康科目群の履修について (P.54~55)」参照		
	中級スポーツ実践 (廃止)	1	2 3 4					
	教養演習	4	1 2		4単位	2年次修了までに必ず取得すること。		
教養 単位 小計					9単位	1 1 単位	10単位	
合 計						30単位以上		

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

ただし、英語（総合英語 I・IIは除く）及び中国語（総合中国語 I・IIは除く）は繰り返し履修が可能です。

留 学 生 の 特 設 授 業 科 目	日本事情 I	2	1 2 3 4		12単位	※留学生は必修とする。 ※日本語 I・IIは外国語の単位に充当し、 その他の科目については、自由選択欄の 10単位に充当する。	
	日本事情 II	2	1 2 3 4				
	キャリア形成論III（キャリア関連科目）	2	1 2 3 4	教養特講 I			
	キャリア形成論III（キャリア関連科目）	2	1 2 3 4	教養特講 II			
	総合日本語演習 I（日本語能力試験対策）（外国语に充当する）	1	1 2 3 4	日本語 I			
	総合日本語演習 I（日本語能力試験対策）（外国语に充当する）	1	1 2 3 4	日本語 II			
	総合日本語演習 II（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4	日本語 III			
	総合日本語演習 II（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4	日本語 IV			

() は不開講

経済学部 経済学科 金融コース 専門科目配当表

2017~2020年度入学生用

共通必修科目 X群 20単位				選択必修科目 E群 24単位			
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)
数学演習	2	1 2 3 4		基礎演習	4	2 3 4	
経済学演習	2	1 2 3 4		研究演習3年	4	3	
ミクロ経済学	2	2 3 4		研究演習4年	4	4	
マクロ経済学	2	2 3 4					
選択必修科目 E群 24単位				(必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します)			
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)
★経済学基礎	2	3 4		☆金融システム論(廃止)	2	2 3 4	
中級ミクロ経済学	2	2 3 4		☆地域金融論	2	2 3 4	
中級マクロ経済学	2	2 3 4		☆金融工学入門	2	2 3 4	
経済統計論 I	2	2 3 4		☆国際金融論	2	3 4	
経済統計論 II	2	2 3 4		開発金融論	2	3 4	
国際経済学 I	2	2 3 4		データサイエンス入門 I	2	1 2 3 4	統計学総論 I 2
国際経済学 II	2	2 3 4		データサイエンス入門 II	2	1 2 3 4	統計学総論 II 2
経済史概論 I	2	1 2 3 4		統計プログラミング入門	2	1 2 3 4	経済データ分析 データ解析入門 2
経済史概論 II	2	1 2 3 4		統計プログラミング	2	1 2 3 4	計量経済分析 I 2
計量経済学	2	2 3 4		★経済数学基礎(廃止)	2	3 4	
中級計量経済学(廃止)	2	2 3 4		経済数学	2	1 2 3 4	
日本経済史 I	2	2 3 4		中級経済数学	2	1 2 3 4	
日本経済史 II	2	2 3 4		社会政策 I	2	2 3 4	
※(産業組織論)	2	2 3 4		※社会保障論 I	2	3 4	
経済政策	2	2 3 4		時系列データ解析	2	2 3 4	時系列データ分析 2
※国際経済政策	2	3 4		フィナンシャルエコノメトリクス 注	2	3 4	経済シミュレーション II 2
※(アジア経済分析)	2	3 4		労働経済学 I	2	2 3 4	
パネルデータ分析	2	3 4	計量経済分析 II 2	労働経済学 II	2	2 3 4	
日本経済論 I	2	2 3 4		農業経済論	2	2 3 4	
日本経済論 II(廃止)	2	2 3 4		農業政策	2	2 3 4	
地域政策	2	2 3 4		E R E 演習	2	2 3 4	
市場調査論	2	3 4		☆金融特別演習 I	2	2 3 4	
※(岡山経済分析)	2	3 4		☆金融特別演習 II(廃止)	2	3 4	
※財政政策	2	2 3 4	財政政策 I 2	☆金融リテラシー講座(応用編)	2	2 3 4	※金融リテラシー講座(過去回数) 2
※公共経済学	2	2 3 4	財政政策 II 2				
※(地方財政分析)	2	3 4					
※(地方財政論)	2	3 4					
☆金融論	2	1 2 3 4					
☆金融政策	2	2 3 4					

() は不開講 ※は隔年開講 ☆印科目は、金融コース推奨科目 ★印科目は3年次編入留学生のみ履修可能です。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

注：フィナンシャルエコノメトリクスは2020年度よりE群(選択必修科目)になりました。

自由選択科目				1群 42単位 経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類			
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)
経済成長論Ⅰ	2	3 4		岡山経営者論Ⅰ ★★	2	1 2 3 4	
経済成長論Ⅱ(廃止)	2	3 4		岡山経営者論Ⅱ ★★	2	1 2 3 4	
西洋経済史Ⅰ	2	2 3 4		データベース論	2	2 3 4	
西洋経済史Ⅱ	2	2 3 4		データベース実践	2	2 3 4	
アジア経済政策(廃止)	2	3 4		応用情報処理Ⅰ	2	1 2 3 4	
※開発政策	2	3 4		情報システム論	2	2 3 4	
地域資源論	2	2 3 4		プログラミングVB	2	2 3 4	
産業連関分析	2	2 3 4		情報システム技術	2	1 2 3 4	
災害リスク管理の経済学	2	2 3 4		情報と職業	2	1 2 3 4	
※環境経済学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		Webデザイン	2	2 3 4	
※環境経済学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		Webプログラミング	2	2 3 4	
経済シミュレーションⅠ	2	3 4		簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4	
経済シミュレーションⅡ(廃止)	2	3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4	
※ゲーム理論	2	3 4		簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4	
※(行動経済学)	2	3 4		簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4	
社会政策Ⅱ	2	2 3 4		会計学	2	2 3 4	会計学Ⅰ 2
※社会保障論Ⅱ	2	3 4		会計学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4	
※福祉情報論	2	3 4		財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4	
地理学概説Ⅰ 注1	2	1 2 3 4		財務諸表論Ⅱ	2	2 3 4	
地理学概説Ⅱ 注1	2	2 3 4		※経営分析論Ⅰ	2	3 4	
地誌学 注1	2	2 3 4		※(経営分析論Ⅱ)	2	3 4	
倫理学概説Ⅰ 注1	2	1 2 3 4		税理士による租税講座	2	2 3 4	
倫理学概説Ⅱ 注1	2	1 2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4	
新聞を読む ★★	2	1 2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4	
研究演習3年(サブゼミ)注2	4	3		会社法概説	2	2 3 4	
研究演習4年(サブゼミ)注2	4	4		会社法Ⅰ	2	2 3 4	
特別演習	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4	
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4		物権総論	2	2 3 4	
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4		担保物権	2	2 3 4	
(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4		債権総論	2	2 3 4	
(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4		(所得税法)	2	2 3 4	
※(RMⅠ・保険設計論)	2	2 3 4		(法人税法)	2	2 3 4	
貿易実務論Ⅰ	2	3 4		(相続税法)	2	2 3 4	
貿易実務論Ⅱ	2	3 4		法と言語Ⅰ	2	1 2 3 4	
社会調査実践	4	3 4		法と言語Ⅱ	2	1 2 3 4	
現代社会における金融と法(廃止)	2	1 2 3 4		警察と法	2	2 3 4	
FP概論Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		生命倫理と法	2	2 3 4	医療と法 2
FP概論Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		(福祉と法Ⅰ)	2	1 2 3 4	
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		(福祉と法Ⅱ)	2	1 2 3 4	
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		雇用社会と法Ⅰ	2	2 3 4	
ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4		雇用社会と法Ⅱ	2	2 3 4	
(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4		国際社会と法Ⅰ	2	2 3 4	
マイフランディングと資本計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		国際社会と法Ⅱ	2	2 3 4	
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		憲法Ⅰ(統治1)	2	1 2 3 4	
タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4		憲法Ⅱ(統治2)	2	1 2 3 4	
タックスプランニング	2	2 3 4		(憲法Ⅲ(人権1))	2	2 3 4	
金融資産運用・不動産Ⅱ	2	2 3 4		憲法Ⅳ(人権2)	2	2 3 4	
ライフプランニングと資本計画・リスク管理Ⅱ	2	2 3 4		行政法Ⅰ(基本原理、行政組織法)	2	2 3 4	
相続・事業承継	2	2 3 4		行政法Ⅱ(行政作用法)	2	2 3 4	
FPリスク・リターメントプランニング	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4	
FP不動産運用設計	2	2 3 4		民法総則	2	2 3 4	
FPタックスプランニング	2	2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4	
FP相続・事業継承	2	2 3 4		日本史概説Ⅰ 注1	2	2 3 4	
FP技能論Ⅰ	2	2 3 4		日本史概説Ⅱ 注1	2	2 3 4	
FP技能論Ⅱ	2	2 3 4		※外国史概説 注1	2	1 2 3 4	
※(FP提案書概論Ⅰ)	2	2 3 4		哲学概説Ⅰ 注1	2	2 3 4	
※(FP提案書概論Ⅱ)	2	2 3 4		哲学概説Ⅱ 注1	2	2 3 4	
ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4		法律学入門 注1	2	1 2 3 4	
リーガル＆コンプライアンス	2	2 3 4		社会科教育法Ⅰ 注3	2	2 3 4	
証券化商品論(廃止)	2	2 3 4		社会科教育法Ⅱ 注3	2	2 3 4	
※不動産運用設計論	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅰ 注3	2	3 4	
※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4		社会科・公民科教育法Ⅱ 注3	2	3 4	
※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4		英語特別演習O1・O2(廃止)	各1	3 4	
経営学Ⅰ	2	2 3 4		英語特別演習O3(廃止)	1	1 2 3 4	
リスクマネジメント論	2	2 3 4		アカデミック・ライティング	1	1 2 3 4	英語特別演習O4 英語特別演習 1
国際経営論Ⅰ	2	3 4		英語特別演習O5・O6・O7(廃止)	各1	1 2 3 4	
経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		④日本語基礎演習Ⅰ	1	3 4	
経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		④日本語基礎演習Ⅱ	1	3 4	
人的資源管理論	2	2 3 4		④日本語特別演習Ⅰ	1	3 4	
経営戦略論	2	2 3 4		④日本語特別演習Ⅱ	1	3 4	
コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		インターナシップ2	2	1 2 3 4	
現代ビジネス事情 ★★	2	1 2 3 4					

() は不開講 ※は隔年開講 ◎印科目は留学生のみ履修可能

注1 教職コース生のみ履修可能 注2 : 履修条件あり

注3 : 2019年度以降入学の教職コース生のみ履修可能 (2018年度以前の教職コース生は卒業単位外)

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

★★印の4科目はキャリア関連科目。単位認定は、専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。(履修登録時に自身で選択します。)

経済学部 経済学科 金融コース キャリア科目配当表 2017~2020年度入学生用

必修科目		6単位			
	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名(廃止)	備 考
キャリア関連科目	キャリア形成論Ⅰ	2	1 2 3 4		Iは1年次に、IIは2年次にクラス指定があります。
	キャリア形成論Ⅱ	2	2 3 4		
	キャリア形成論Ⅲ			科目群	IIIはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。 「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は、左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。（履修登録時に自身で選択します。）
	人間形成論・職業形成論 (旧科目名:人間形成論)	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	
	法を考える	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	
	新聞を読む	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	
	岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	・例えは「新聞を読む」を専門科目として履修し、単位認定された場合は、キャリア科目としては他5科目から選択して2単位分履修します。 ・「新聞を読む」をキャリア科目として履修し、単位認定された場合は、それ以上キャリア科目として履修する必要はありません。
	岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	
	現代ビジネス事情	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	

()は不開講 ※は隔年開講

経済学部 経済学科 経済理論・政策コース 専門科目配当表 2017~2020年度入学生用

共通必修科目 X群 20単位				選択必修科目 E群 24単位			
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)
数学演習	2	1 2 3 4		基礎演習	4	2 3 4	
経済学演習	2	1 2 3 4		研究演習3年	4	3	
ミクロ経済学	2	2 3 4		研究演習4年	4	4	
マクロ経済学	2	2 3 4					

(必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します)							
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)
★経済学基礎	2	3 4		金融政策	2	2 3 4	
中級ミクロ経済学	2	2 3 4		金融システム論(廃止)	2	2 3 4	
中級マクロ経済学	2	2 3 4		地域金融論	2	2 3 4	
経済成長論Ⅰ	2	3 4		金融工学入門	2	2 3 4	
経済成長論Ⅱ(廃止)	2	3 4		国際金融論	2	3 4	
国際経済学Ⅰ	2	2 3 4		開発金融論	2	3 4	
国際経済学Ⅱ	2	2 3 4		産業連関分析	2	2 3 4	
経済史概論Ⅰ	2	1 2 3 4		データサイエンス入門Ⅰ	2	1 2 3 4	統計学総論Ⅰ 2
経済史概論Ⅱ	2	1 2 3 4		データサイエンス入門Ⅱ	2	1 2 3 4	統計学総論Ⅱ 2
西洋経済史Ⅰ	2	2 3 4		★経済数学基礎(廃止)	2	3 4	
西洋経済史Ⅱ	2	2 3 4		経済数学	2	1 2 3 4	
日本経済史Ⅰ	2	2 3 4		中級経済数学	2	1 2 3 4	
日本経済史Ⅱ	2	2 3 4		※ゲーム理論 注	2	3 4	
※(産業組織論)	2	2 3 4		※(行動経済学)	2	3 4	
経済政策	2	2 3 4		社会政策Ⅰ	2	2 3 4	
※国際経済政策	2	3 4		社会政策Ⅱ	2	2 3 4	
※(アジア経済分析)	2	3 4		※社会保障論Ⅰ	2	3 4	
アジア経済政策(廃止)	2	3 4		※社会保障論Ⅱ	2	3 4	
※開発政策	2	3 4		労働経済学Ⅰ	2	2 3 4	
日本経済論Ⅰ	2	2 3 4		労働経済学Ⅱ	2	2 3 4	
日本経済論Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		災害リスク管理の経済学	2	2 3 4	
地域政策	2	2 3 4		※環境経済学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4	
地域資源論	2	2 3 4		※環境経済学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4	
※(岡山経済分析)	2	3 4		農業経済論	2	2 3 4	
※財政政策	2	2 3 4	財政政策Ⅰ 2	農業政策	2	2 3 4	
※公共経済学	2	2 3 4	財政政策Ⅱ 2	ERE演習	2	2 3 4	
※(地方財政分析)	2	3 4					
※(地方財政論)	2	3 4					
金融論	2	1 2 3 4					

() は不開講 ※は隔年開講

★印科目は3年次編入留学生のみ履修可能です。

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

注: 「ゲーム理論」「行動経済学」は2021年度からI群(自由選択科目)からE群(選択必修科目)へ変更になりました。

自由選択科目 / 群 42単位 経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済統計論 I	2	2 3 4			岡山経営者論 II ★★	2	1 2 3 4		
経済統計論 II	2	2 3 4			データベース論	2	2 3 4		
統計プログラミング入門	2	1 2 3 4	統計データ分析/データ解析入門	2	データベース実践	2	2 3 4		
統計プログラミング	2	1 2 3 4	計量経済分析 I	2	応用情報処理 I	2	1 2 3 4		
計量経済学	2	2 3 4			情報システム論	2	2 3 4		
中級計量経済学(廃止)	2	2 3 4			プログラミングVB	2	2 3 4		
パネルデータ分析	2	3 4	計量経済分析 II	2	情報システム技術	2	1 2 3 4		
※福祉情報論	2	3 4			情報と職業	2	1 2 3 4		
時系列データ解析	2	2 3 4	時系列データ分析	2	Webデザイン	2	2 3 4		
経済シミュレーション I	2	3 4			Webプログラミング	2	2 3 4		
ファイナンシャルエコノミックス	2	3 4	経済シミュレーション II	2	簿記論 I	2	1 2 3 4		
地理学概説 I 注1	2	1 2 3 4			簿記論 II	2	1 2 3 4		
地理学概説 II 注1	2	2 3 4			簿記論 III	2	1 2 3 4		
地誌学 注1	2	2 3 4			簿記論 IV	2	1 2 3 4		
倫理学概論 I 注1	2	1 2 3 4			会計学	2	2 3 4	会計学 I	2
倫理学概論 II 注1	2	1 2 3 4			会計学 II (廃止)	2	2 3 4		
新聞を読む ★★	2	1 2 3 4			財務諸表論 I	2	2 3 4		
研究演習3年(サブゼミ)注2	4	3			財務諸表論 II	2	2 3 4		
研究演習4年(サブゼミ)注2	4	4			※経営分析論 I	2	3 4		
金融特別演習 I	2	2 3 4			※(経営分析論 II)	2	3 4		
金融特別演習 II (廃止)	2	3 4			税理士による租税講座	2	2 3 4		
金融リテラシー講座(応用編)	2	2 3 4	金融リテラシー講座(応用編)	2	金融商品取引法 I	2	2 3 4		
特別演習	2	2 3 4			金融商品取引法 II	2	2 3 4		
ビジネス概論 I	2	1 2 3 4			会社法概説	2	2 3 4		
ビジネス概論 II	2	1 2 3 4			会社法 I	2	2 3 4		
(流通システム論 I)	2	1 2 3 4			会社法 II	2	2 3 4		
(流通システム論 II)	2	1 2 3 4			物権総論	2	2 3 4		
※(RM I・保険設計論)	2	2 3 4			担保物権	2	2 3 4		
貿易実務論 I	2	3 4			債権総論	2	2 3 4		
貿易実務論 II	2	3 4			(所得税法)	2	2 3 4		
市場調査論	2	3 4			(法人税法)	2	2 3 4		
社会調査実践	4	3 4			(相続税法)	2	2 3 4		
現代社会における金融と法(廃止)	2	1 2 3 4			法と言語 I	2	1 2 3 4		
FP概論 I (廃止)	2	1 2 3 4			法と言語 II	2	1 2 3 4		
FP概論 II (廃止)	2	1 2 3 4			警察と法	2	2 3 4		
証券市場論 I	2	2 3 4			生命倫理と法	2	2 3 4	医療と法	2
証券市場論 II	2	2 3 4			(福祉と法 I)	2	1 2 3 4		
ビジネス英会話 I	2	2 3 4			(福祉と法 II)	2	1 2 3 4		
(ビジネス英会話 II)	2	2 3 4			雇用社会と法 I	2	2 3 4		
ライフプランニングと資金計画・リスク管理 I	2	1 2 3 4			雇用社会と法 II	2	2 3 4		
金融資産運用・不動産 I	2	1 2 3 4			国際社会と法 I	2	2 3 4		
タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4			国際社会と法 II	2	2 3 4		
タックスプランニング	2	2 3 4			憲法 I (統治1)	2	1 2 3 4		
金融資産運用・不動産 II	2	2 3 4			憲法 II (統治2)	2	1 2 3 4		
ライフラシングと資金計画・リスク管理 II	2	2 3 4			(憲法 III (人権1))	2	2 3 4		
相続・事業承継	2	2 3 4			憲法 IV (人権2)	2	2 3 4		
FPリスク・リターンメントプランニング	2	2 3 4			行政法 I (基本原理、行政組織法)	2	2 3 4		
FP不動産運用設計	2	2 3 4			行政法 II (行政作用法)	2	2 3 4		
FPタックスプランニング	2	2 3 4			民法概説	2	1 2 3 4		
FP相続・事業承継	2	2 3 4			民法総則	2	2 3 4		
FP技能論 I	2	2 3 4			商法総則・商行為	4	2 3 4		
FP技能論 II	2	2 3 4			日本史概説 I 注1	2	2 3 4		
※(FP提案書概論 I)	2	2 3 4			日本史概説 II 注1	2	2 3 4		
※(FP提案書概論 II)	2	2 3 4			※外国史概説 注1	2	1 2 3 4		
ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4			哲学概論 I 注1	2	2 3 4		
リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4			哲学概論 II 注1	2	2 3 4		
証券化商品論(廃止)	2	2 3 4			法律学入門 注1	2	1 2 3 4		
※不動産運用設計論	2	2 3 4			社会科教育法 I 注3	2	2 3 4		
※運用設計企画 I	2	2 3 4			社会科教育法 II 注3	2	2 3 4		
※運用設計企画 II	2	2 3 4			社会科・公民科教育法 I 注3	2	3 4		
経営学 I	2	2 3 4			社会科・公民科教育法 II 注3	2	3 4		
リスクマネジメント論	2	2 3 4			英語特別演習 O1・O2 (廃止)	各1	3 4		
国際経営論 I	2	3 4			英語特別演習 O3 (廃止)	1	1 2 3 4		
経営統計学 I	2	2 3 4			アカデミック・ライティング	1	1 2 3 4	英語特別演習 O4・英語特別演習	1
経営統計学 II	2	2 3 4			英語特別演習 O5・O6・O7 (廃止)	各1	1 2 3 4		
人的資源管理論	2	2 3 4			◎日本語基礎演習 I	1	3 4		
経営戦略論	2	2 3 4			◎日本語基礎演習 II	1	3 4		
コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4			◎日本語特別演習 I	1	3 4		
現代ビジネス事情 ★★	2	1 2 3 4			◎日本語特別演習 II	1	3 4		
岡山経営者論 I ★★	2	1 2 3 4			インターナシップ2	2	1 2 3 4		

()は不開講 ※は隔年開講 ◎印科目は留学生のみ履修可能

注1:教職コースのみ履修可能 注2:履修条件あり 注3:2019年度以後入学の教職コースのみ履修可能(2018年度以前の教職コース生は卒業単位外)

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

★★印の4科目はキャリア関連科目。単位認定は、専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。(履修登録時に自身で選択します。)

経済学部 経済学科 経済理論・政策コース キャリア科目配当表
2017~2020年度入学生用

必修科目		6単位			
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名(廃止)	備 考	
キャリア形成論Ⅰ	2	1 2 3 4		Ⅰは1年次に、Ⅱは2年次にクラス指定があります。	
キャリア形成論Ⅱ	2	2 3 4			
キャリア形成論Ⅲ			科目群	Ⅲはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。 「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は、左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。（履修登録時に自身で選択します。）	
キャリア 関連 科目	人間形成論・職業形成論 (旧科目名:人間形成論)	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	• 例えは「新聞を読む」を専門科目として履修し、単位認定された場合は、キャリア科目としては他5科目から選択して2単位分履修します。 • 「新聞を読む」をキャリア科目として履修し、単位認定された場合は、それ以上キャリア科目として履修する必要はありません。
	法を考える	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	
	新聞を読む	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	• 例えは「新聞を読む」を専門科目として履修し、単位認定された場合は、キャリア科目としては他5科目から選択して2単位分履修します。 • 「新聞を読む」をキャリア科目として履修し、単位認定された場合は、それ以上キャリア科目として履修する必要はありません。
	岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	
	岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	
	現代ビジネス事情	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	

() は不開講 ※は隔年開講

**経済学部 経済学科 経済データサイエンスコース (2019~2020年度入学生)
データ分析コース (2017~18年度入学生) 専門科目配当表**

共通必修科目 X群 20単位			
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)
数学演習	2	1 2 3 4	
経済学演習	2	1 2 3 4	
ミクロ経済学	2	2 3 4	
マクロ経済学	2	2 3 4	

選択必修科目 E群 24単位			
(必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します)			
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)
★経済学基礎	2	3 4	
中級ミクロ経済学	2	2 3 4	
中級マクロ経済学	2	2 3 4	
国際経済学 I	2	2 3 4	
国際経済学 II	2	2 3 4	
経済史概論 I	2	1 2 3 4	
経済史概論 II	2	1 2 3 4	
※(産業組織論)	2	2 3 4	
経済政策	2	2 3 4	
※(アジア経済分析)	2	3 4	
日本経済論 I	2	2 3 4	
日本経済論 II(廃止)	2	2 3 4	
※(岡山経済分析)	2	3 4	
※財政政策	2	2 3 4	財政政策 I
※公共経済学	2	2 3 4	財政政策 II
※(地方財政分析)	2	3 4	
金融論	2	1 2 3 4	
金融政策	2	2 3 4	
金融システム論(廃止)	2	2 3 4	
地域金融論	2	2 3 4	
金融工学入門	2	2 3 4	
国際金融論	2	3 4	
開発金融論	2	3 4	
産業連関分析	2	2 3 4	
データサイエンス入門 I	2	1 2 3 4	統計学総論 I
データサイエンス入門 II	2	1 2 3 4	統計学総論 II
統計プログラミング入門	2	1 2 3 4	統計データ分析 データ解析入門
統計プログラミング	2	1 2 3 4	計量経済分析 I
経済統計論 I	2	2 3 4	
経済統計論 II	2	2 3 4	
()は不開講 ※は隔年開講 ★印科目は3年次編入留学生のみ履修可能です。			

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

注1: 「ゲーム理論」「行動経済学」「情報システム技術」は2020年度からE群(選択必修科目)へ変更になりました。

注2: 「福祉情報論」は2021年度からB群(自由選択科目)からE群(選択必修科目)へ変更になりました。

自由選択科目		I群 42単位 経済学・商学・経営学・経営情報学・会計学・法学類							
科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位	科 目 名	単位	配当年次	旧科目(廃止)	単位
経済成長論 I	2	3 4			現代ビジネス事情 ★★	2	1 2 3 4		
経済成長論 II (廃止)	2	3 4			岡山経営者論 I ★★	2	1 2 3 4		
西洋経済史 I	2	2 3 4			岡山経営者論 II ★★	2	1 2 3 4		
西洋経済史 II	2	2 3 4			情報システム論	2	2 3 4		
日本経済史 I	2	2 3 4			Webデザイン	2	2 3 4		
日本経済史 II	2	2 3 4			Webプログラミング	2	2 3 4		
※国際経済政策	2	3 4			情報と職業	2	1 2 3 4		
アジア経済政策 (廃止)	2	3 4			簿記論 I	2	1 2 3 4		
※開発政策	2	3 4			簿記論 II	2	1 2 3 4		
地域政策	2	2 3 4			簿記論 III	2	1 2 3 4		
地域資源論	2	2 3 4			簿記論 IV	2	1 2 3 4		
災害とリスク管理の経済学	2	2 3 4			会計学	2	2 3 4	会計学 I	2
※(地方財政論)	2	3 4			会計学 II (廃止)	2	2 3 4		
※社会保障論 I	2	3 4			財務諸表論 I	2	2 3 4		
※社会保障論 II	2	3 4			財務諸表論 II	2	2 3 4		
地理学概説 I 注3	2	1 2 3 4			※経営分析論 I	2	3 4		
地理学概説 II 注3	2	2 3 4			※(経営分析論 II)	2	3 4		
地誌学 注3	2	2 3 4			税理士による租税講座	2	2 3 4		
倫理学概論 I 注3	2	1 2 3 4			金融商品取引法 I	2	2 3 4		
倫理学概論 II 注3	2	1 2 3 4			金融商品取引法 II	2	2 3 4		
新聞を読む ★★	2	1 2 3 4			会社法概説	2	2 3 4		
研究演習3年(サブゼミ)注4	2	3			会社法 I	2	2 3 4		
研究演習4年(サブゼミ)注4	2	4			会社法 II	2	2 3 4		
金融特別演習 I	2	2 3 4			物権総論	2	2 3 4		
金融特別演習 II (廃止)	2	3 4			担保物権	2	2 3 4		
金融リテラシー講座(応用編)	2	2 3 4			債権総論	2	2 3 4		
特別演習	2	2 3 4			(所得税法)	2	2 3 4		
ビジネス概論 I	2	1 2 3 4			(法人税法)	2	2 3 4		
ビジネス概論 II	2	1 2 3 4			(相続税法)	2	2 3 4		
(流通システム論 I)	2	1 2 3 4			法と言語 I	2	1 2 3 4		
(流通システム論 II)	2	1 2 3 4			法と言語 II	2	2 2 3 4		
※(RM I・保険設計論)	2	2 3 4			警察と法	2	2 3 4		
貿易実務論 I	2	3 4			生命倫理と法	2	2 3 4	医療と法	2
貿易実務論 II	2	3 4			(福祉と法 I)	2	1 2 3 4		
現代社会における金融と法(廃止)	2	1 2 3 4			(福祉と法 II)	2	1 2 3 4		
FP概論 I (廃止)	2	1 2 3 4			雇用社会と法 I	2	2 3 4		
FP概論 II (廃止)	2	1 2 3 4			雇用社会と法 II	2	2 3 4		
証券市場論 I	2	2 3 4			国際社会と法 I	2	2 3 4		
証券市場論 II	2	2 3 4			国際社会と法 II	2	2 3 4		
ビジネス英会話 I	2	2 3 4			憲法 I (統治1)	2	1 2 3 4		
(ビジネス英会話 II)	2	2 3 4			憲法 II (統治2)	2	1 2 3 4		
ライフプランニングと資金計画・リスク管理 I	2	1 2 3 4			(憲法 III (人権1))	2	2 3 4		
金融資産運用・不動産 I	2	1 2 3 4			憲法 IV (人権2)	2	2 3 4		
タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4			行政法 I (基本原理、行政組織法)	2	2 3 4		
タックスプランニング	2	2 3 4			行政法 II (行政作用法)	2	2 3 4		
金融資産運用・不動産 II	2	2 3 4			民法概説	2	1 2 3 4		
ライフプランニングと資金計画・リスク管理 II	2	2 3 4			民法総則	2	2 3 4		
相続・事業承継	2	2 3 4			商法総則・商行為	4	2 3 4		
FPリスク・リタイアメントプランニング	2	2 3 4			日本史概説 I 注3	2	2 3 4		
FP不動産運用設計	2	2 3 4			日本史概説 II 注3	2	2 3 4		
FPタックスプランニング	2	2 3 4			※外国史概説 注3	2	1 2 3 4		
FP相続・事業継承	2	2 3 4			哲学概説 I 注3	2	2 3 4		
FP技能論 I	2	2 3 4			哲学概説 II 注3	2	2 3 4		
FP技能論 II	2	2 3 4			法律学入門 注3	2	1 2 3 4		
※(FP提案書概論 I)	2	2 3 4			社会科教育法 I 注5	2	2 3 4		
※(FP提案書概論 II)	2	2 3 4			社会科教育法 II 注5	2	2 3 4		
ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4			社会科・公民科教育法 I 注5	2	3 4		
リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4			社会科・公民科教育法 II 注5	2	3 4		
証券化商品論(廃止)	2	2 3 4			英語特別演習01・02(廃止)	各1	3 4		
※不動産運用設計論	2	2 3 4			英語特別演習03(廃止)	1	1 2 3 4		
※運用設計企画 I	2	2 3 4			アカデミック・ライティング	1	1 2 3 4	英語特別演習04・英語特別演習05	1
※運用設計企画 II	2	2 3 4			英語特別演習05・06・07(廃止)	各1	1 2 3 4		
経営学 I	2	2 3 4			◎日本語基礎演習 I	1	3 4		
リスクマネジメント論	2	2 3 4			◎日本語基礎演習 II	1	3 4		
国際経営論 I	2	3 4			◎日本語特別演習 I	1	3 4		
人的資源管理論	2	2 3 4			◎日本語特別演習 II	1	3 4		
経営戦略論	2	2 3 4			インターンシップ2	2	1 2 3 4		
コボレート・ファイナンス	2	2 3 4							

() は不開講　※は隔年開講　◎印科目は留学生のみ履修可能

注3: 教職コース生のみ履修可能　注4: 履修条件あり　注5: 2019年度以後入学の教職コース生のみ履修可能 (2018年度以前の教職コース生は卒業単位外)

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

★★印の4科目はキャリア関連科目。単位認定は、専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。(履修登録時に自身で選択します。)

**経済学部 経済学科 経済データサイエンスコース (2019~2020年度入学生)
データ分析コース (2017~18年度入学生) キャリア科目配当表**

必修科目		6単位			
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名(廃止)	備 考	
キャリア形成論Ⅰ	2	1 2 3 4		Ⅰは1年次に、Ⅱは2年次にクラス指定があります。	
キャリア形成論Ⅱ	2	2 3 4			
キャリア形成論Ⅲ				Ⅲはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。 「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は、左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。(履修登録時に自身で選択します。)	
キャリア 関連 科目	人間形成論・職業形成論 (旧科目名: 人間形成論)	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	・例えは「新聞を読む」を専門科目として履修し、単位認定された場合は、キャリア科目としては他5科目から選択して2単位分履修します。
	法を考える	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	・「新聞を読む」をキャリア科目として履修し、単位認定された場合は、それ以上キャリア科目として履修する必要はありません。
	新聞を読む	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	
	岡山経営者論Ⅰ	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	
	岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	
	現代ビジネス事情	2	1 2 3 4	専門Ⅰ群	

() は不開講 ※は隔年開講

経営学部

経 営 学 科

経営学科インフォメーション 175

■2021年度以後

履修届作成の手順	178
履修細則	179
専門科目配当表	180
一般教育科目配当表	182

■2020年度

履修細則	185
教養科目配当表	186
専門科目配当表	188

■2013～2019年度

履修細則	191
教養科目配当表	192
専門科目配当表	194

経営学科インフォメーション

一般に、「経営学」の対象は、いろいろな組織の運営全般に関わる事柄です。したがって経営学科で学ぶ内容は、企業経営に関することだけではありません。組織で働く人に関する事柄、組織運営の方向性を決定するための各種情報の活用に関する事柄、組織の活動の記録や報告に関する事柄等が含まれます。これらの内容は、経営学、情報科学、会計学の各分野に分類することができます。経営学科では、まずその基本をしっかりと身につけてもらうために、学科の必修科目として、3分野の基本となる科目を共通に履修します。次に各自が特に深く学びたい分野を経営コース、情報・メディアコース、会計コースの中から選んで、そのコースの専門科目を選択必修科目あるいは自由選択科目として履修していきます。そして、2年次では、自分のコースの研究演習を選択し、より専門的な学習を行います。それぞれのコースの研究演習を効果的に学習していくために必要とされる科目が、各コースによって必要とされる科目群として指定されています。経営学科の学生の皆さんには、どのコースを自分の専門分野として学びたいかを決め、それに合わせて選択必修科目や自由選択科目の履修を行ってください。

経営学の分野では問題の分析とその解決方法を作り出すということが要求されます。筋道を立てて考え、答えを出す能力、即ち「考える力」は、経営学に限らず、あらゆる場面に通ずることです。経営学科では専門科目と一般教育科目を有機的に連携させて学習することにより、「考える力」を身につけ、バランスの良い人間を形成していくことをを目指しています。

■経営学科

【目標とする人材像】

経営学の教育研究を行い、社会、とりわけ企業という組織の中で創造的に貢献できる能力を持った人材を育成する。

【期待される学習成果】

経営学、情報科学、会計学の基礎知識を偏ることなく習得した上で、自らの望む専門分野に関する能力を高めることができる。

■経営コース

【目標とする人材像】

現実の経営における問題発見能力と問題解決能力を備えた人材。

【期待される学習成果】

- 組織の見方、社会の仕組み、人間の生き方を理解できる。
- 現実の組織の経営環境変化への対応について問題を発見できる。
- 組織の資源を活用して創造的に問題解決を図っていくことができる。

■情報・メディアコース

【目標とする人材像】

新たな情報技術にも積極的に関わっていけるような人材。

【期待される学習成果】

- マルチメディアの原理やコンテンツ作成ができるようになる。
- プログラミング能力が身に付く。
- 情報データの構成や情報技術の歴史を知り、システム作りに応用できるようになる。

■会計コース

【目標とする人材像】

会計学を通じて社会の仕組みを把握できる人材。

【期待される学習成果】

- 会計学を通じて社会のしくみや出来事を把握できるようになる。
- 本学卒業後に社会人として活動する際に必要な会計の知識が身に付く。
- 会計の諸制度の内容と、その諸制度の背景にある考え方(会計理論など)が身に付く。

履修届作成の手順 (例) 経営学科の新入生(前期)

履修のてびき、講義概要、時間割をよく読んで作成してください。

- (1) 前期には、前期開講科目および通年科目の履修登録を行います。
- (2) 教養演習を記入します。(通年:4単位)
 - ① 新入生オリエンテーションで、教養演習の担当教員(1年次の指導教員)を決定します。
 - ② 時間割で曜日・時限を確認し、履修登録します。
- (3) 経営学科専門科目配当表(2021年度以後入学生用)の共通必修科目(X群)を記入します。(前期:4 単位)
 - ① 配当年次が1年次の科目(経営学Ⅰと情報処理概論Ⅰ)を履修します。
 - ② 卒業までに、共通必修科目はすべて修得しなければなりません。
- (4) 経営学科一般教育科目配当表(2021 年度以後入学生用)の各群を履修します。
 - ① 「1 専門接続科目群」を 2 単位履修します。経営学科の推奨科目は、「岡山経営者論Ⅰ」と「現代ビジネス事情」です。
 - ② 「3 社会力養成科目群」を履修します。
 - 「3.1 全学共通知識科目群」の「キャリア形成論Ⅰ」(2 単位)(「キャリア形成論Ⅰ」は事前登録済)を履修します。
 - 「3.2 コミュニケーション科目群」を履修します。(一般教育科目 3.2 コミュニケーション科目群の履修について p.49~51参照)
 - ・ 英語を履修する場合は英語コミュニケーションⅠかⅡの指定クラスを履修します。(別配付の英語クラス指定表を見て履修します。)
 - ・ 指定クラスよりレベルの高い科目を希望する場合は、その科目を履修登録の上、第1回目の授業に出席して担当教員の許可を得てください。
 - ・ 中国語、ハングル、ドイツ語を履修する場合は、それぞれの初級クラスを履修します。「初級中国語」と「初級ハングル」は指定クラスを履修します。「初級ドイツ語」は指定クラスがありません。(中国語、ハングル、ドイツ語は、中国語Ⅰ・Ⅱのように同一言語について、Ⅰ・Ⅱの組み合わせで 2 単位修得する必要があります。)
 - ・ 留学生は、特設授業科目を履修します。
 - 「3.3 心と体の健康科目群」を履修します。(一般教育科目 3.3 心と体の健康科目群の履修について p.53参照)
 - ・ UNIVAS1 を履修します。(指定クラスがあります。)
 - ③ 「2 一般知識科目群」を 2 単位履修します。
 - ④ 「3.1 全学共通知識科目群」を「キャリア形成論Ⅰ」以外から 2 単位履修します。
- (5) 経営学科一般教育科目配当表(2021 年度以後入学生用)や経営学科専門科目配当表(2021年度以後入学生用)の選択必修科目(B 群)、自由選択科目(C 群)を記入します。

【履修可能単位数 16単位以上24単位までを目安に履修します】

後期も基本的には同じ手順で履修登録します。(登録対象は後期開講科目です。)

★講義は第1週目=第1回目から開始されます。

2021年度以後入学生用

履修細則

【経営学部・経営学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

内 訳				卒業に必要な単位数	合 計
専 門 科 目	共 通 必 修 科 目	経営学 I	2単位	研究演習 2年	4単位
		情報処理概論 I	2単位	研究演習 3年	4単位
				研究演習 4年	4単位
	選択必修科目				16 単位
	自由選択科目（上記以外の科目）	※注1		34 単位	
				32 単位	
一般 教 育 科 目	教養演習				4 単位
	1	専門接続科目群			2 単位
	2	一般知識科目群 教育・文化・芸術・地理・歴史・自然			2 単位
	社会力育成科目群				
	3.1	全学共通知識科目群	6 単位	キャリア形成論 I キャリア形成論 II	2単位 2単位 を必修とする。
	3.2	コミュニケーション科目群	※注2		4 単位
	3.3	心と体の健康科目群	※注3		3 単位
上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目					21 単位
合 計					124 単位以上

※注1 自由選択科目のうち16単位を限度として、他学部の専門科目（基礎演習、研究演習を除く）を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注2 開講されているどの外国語を選択してもよいが、英語以外の外国語については、初級中国語Ⅰ・Ⅱのように同一語学を2単位修得しなければならない。留学生は特設授業科目から4単位修得しなければならない。

※注3 心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。

経営学部 経営学科 専門科目配当表
2021年度以後入学生用

共通必修科目				X群 16単位							
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
経営学Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習2年	4	2 3 4		研究演習3年	4	3	
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4						研究演習4年	4	4	
選択必修科目				B群 34単位 (必要以上に修得した単位は、自由選択科目に移行します)							
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
経営学Ⅱ	2	1 2 3 4		データベース論	2	2 3 4		工業簿記Ⅱ	2	1 2 3 4	
経営史Ⅰ	2	2 3 4		データベース実践	2	2 3 4		初級原価計算論	2	1 2 3 4	
経営史Ⅱ	2	2 3 4		ソフトウェア技術論	2	2 3 4		原価計算論	2	1 2 3 4	
経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		情報技術論Ⅰ	2	2 3 4		会計学	2	1 2 3 4	
経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4	
国際経営論Ⅰ	2	3 4		情報システム論	2	2 3 4		財務諸表論Ⅱ	2	2 3 4	
国際経営論Ⅱ	2	3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4		財務諸表論Ⅲ	2	3 4	
経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		情報ネットワーク論Ⅱ	2	3 4		連結財務諸表論	2	2 3 4	
経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		管理会計論	2	2 3 4	
経営組織論	2	2 3 4		ソフトウェア技術演習	2	2 3 4		連結会計論	2	2 3 4	
経営戦略論	2	2 3 4		計測制御演習	2	2 3 4		税務会計論	2	3 4	
人的資源管理論	2	2 3 4		プログラミングVB	2	2 3 4		会計監査論	2	2 3 4	
生産マネジメント	2	2 3 4		アプリケーション作成演習	2	2 3 4		国際会計論	2	3 4	
コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		プログラミングJAVA	2	2 3 4		※経営分析論Ⅰ	2	3 4	
アントレプレナーシップ論	2	2 3 4		情報システム技術	2	1 2 3 4		※(経営分析論Ⅱ)	2	3 4	
ビジネス・エコノミクス	2	2 3 4		マルチメディア表現	2	2 3 4		会計学基礎Ⅰ	2	1	
イノベーション・マネジメント	2	3 4		マルチメディア技術	2	2 3 4		会計学基礎Ⅱ	2	1	
テクノロジー・マネジメント	2	3 4		Webデザイン	2	2 3 4		税理士による租税講座	2	2 3 4	
※(中国ビジネス入門)	2	2 3 4		Webプログラミング	2	2 3 4		(会計学特殊講義)	2	2 3 4	
(フードビジネス論)	2	2 3 4		簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		外国書講読Ⅰ	2	3 4	
(オペレーション管理Ⅰ)	2	2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		外国書講読Ⅱ	2	3 4	
(オペレーション管理Ⅱ)	2	2 3 4		簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4	
岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4		簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4	
物流管理論	2	3 4		簿記論Ⅴ	2	1 2 3 4		(簿記入門)	2	1 2 3 4	
情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4		簿記論Ⅵ	2	1 2 3 4					
情報管理論	2	2 3 4		工業簿記Ⅰ	2	1 2 3 4					

() は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

自由選択科目**C群 32単位**

(必要以上に修得した単位は、履修規則「上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目」に移行します)

科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
リスクマネジメント論	2	2 3 4		FPリスク・リティアメントプランニング	2	2 3 4		憲法Ⅳ（人権2）	2	2 3 4	
応用情報処理Ⅰ	2	1 2 3 4		FP不動産運用設計	2	2 3 4		行政法Ⅰ（基本原理、行政組織法）	2	2 3 4	
サーバアプリケーション	2	2 3 4		FPタックスプランニング	2	2 3 4		行政法Ⅳ（行政救済法）	2	2 3 4	
ネットワークシステム演習	2	2 3 4		(FP相続・事業継承)	2	2 3 4		税法Ⅰ	2	2 3 4	
情報と職業	2	1 2 3 4		FP技能論Ⅰ	2	2 3 4		税法Ⅱ	2	2 3 4	
企業論Ⅱ	2	2 3 4		FP技能論Ⅱ	2	2 3 4		税法Ⅲ	2	2 3 4	
商品開発	2	3 4		※(FP提案書概論Ⅰ)	2	2 3 4		税法Ⅳ	2	2 3 4	
保険論	2	3 4		※(FP提案書概論Ⅱ)	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4	
※(RMⅠ・保険設計論)	2	2 3 4		ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4		民法総則	2	2 3 4	
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4		物権総論	2	2 3 4	
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		※不動産運用設計論	2	2 3 4		担保物権	2	2 3 4	
(商業経営論)	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4		債権総論	2	2 3 4	
ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4		契約法	2	1 2 3 4	
(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4		アカデミック・ライティング	1	3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4	
貿易実務論Ⅰ	2	3 4		経済学	2	1 2 3 4		会社法概説	2	2 3 4	
貿易実務論Ⅱ	2	3 4		ミクロ経済学	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4	
市場調査論	2	3 4		中級ミクロ経済学	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4	
社会調査実践	4	3 4		マクロ経済学	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4	
広告論	2	3 4		中級マクロ経済学	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4	
観光学概論	2	2 3 4		日本経済論Ⅰ	2	2 3 4		インターナシップ2	2	2 3 4	
観光経営論	2	2 3 4		金融論	2	2 3 4		以下、留学生のみ履修可能			
観光地計画論	2	3 4		金融政策	2	2 3 4		日本語基礎演習Ⅰ	1	3 4	
国際文化論	2	1 2 3 4		地域金融論	2	2 3 4		日本語基礎演習Ⅱ	1	3 4	
地域づくり論Ⅰ	2	2 3 4		金融工学入門	2	2 3 4		日本語特別演習Ⅰ	1	3 4	
地域づくり論Ⅱ	2	2 3 4		開発金融論	2	3 4		日本語特別演習Ⅱ	1	3 4	
観光英会話Ⅰ	2	2 3 4		国際金融論	2	3 4		以下、教職コース生のみ履修可能			
(観光英会話Ⅱ)	2	2 3 4		経済統計論Ⅰ	2	2 3 4		情報科教育法Ⅰ	2	3 4	
(商学特殊講義Ⅰ)	2	2 3 4		経済統計論Ⅱ	2	2 3 4		情報科教育法Ⅱ	2	3 4	
(商学特殊講義Ⅱ)	2	2 3 4		金融特別演習Ⅰ	2	2 3 4		職業指導Ⅰ	2	1 2 3 4	
観光振興論特殊講義	2	2 3 4		金融リテラシー講座(応用編)	2	2 3 4		職業指導Ⅱ	2	2 3 4	
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		災害リスク管理の経済学	2	2 3 4		商業科教育法Ⅰ	2	3 4	
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		(所得税法)	2	2 3 4		商業科教育法Ⅱ	2	3 4	
タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4		(法人税法)	2	2 3 4					
タックスプランニング	2	2 3 4		(相続税法)	2	2 3 4					
金融資産運用・不動産Ⅱ	2	2 3 4		法と言語Ⅰ	2	1 2 3 4					
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2	2 3 4		法と言語Ⅱ	2	1 2 3 4					
相続・事業承継	2	2 3 4		(憲法Ⅲ(人権1))	2	2 3 4					

() は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

経営学部 経営学科 一般教育科目配当表
2021年度以後入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
教養演習	教養演習	4	1 2	4単位	2年次修了までに必ず取得すること	
専門接続科目群	法学 I	2	1 2 3 4		2単位	
	法学 II (日本国憲法を含む)	2	1 2 3 4			
	※(政治学入門 I)	2	1 2 3 4			
	※政治学入門 II	2	1 2 3 4			
	経済学入門	2	1 2 3 4			
	新聞を読む	2	1 2 3 4			
	岡山経営者論 I	2	1 2 3 4			
	現代ビジネス事情	2	1 2 3 4			
	商業・流通とマーケティング	2	1 2 3 4			
	企業論 I	2	1 2 3 4			
一般知識科目群	西洋史 I	2	1 2 3 4		21単位	必修・選択必修で履修した科目を除き、 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から、自由に選択して 履修する。
	西洋史 II	2	1 2 3 4			
	東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4			
	外国文学 I	2	1 2 3 4			
	外国文学 II	2	1 2 3 4			
	※日本語学	2	1 2 3 4			
	※(日本語表現)	2	1 2 3 4			
	芸術 I	2	1 2 3 4			
	芸術 II	2	1 2 3 4			
	芸術 III	2	1 2 3 4			
	芸術 IV	2	1 2 3 4			
	科学と哲学	2	1 2 3 4			
	災害と経済	2	1 2 3 4			
	数学と経営	2	1 2 3 4			
	地域振興と経営 I	2	1 2 3 4			
	地域振興と経営 II	2	1 2 3 4			
	博物館概論	2	1 2 3 4			
	博物館経営論	2	1 2 3 4			
	博物館資料論	2	1 2 3 4			
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4			
	博物館展示論	2	1 2 3 4			
	博物館教育論	2	1 2 3 4			
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4			
	博物館実習	3	3 4			
	考古学 I	2	1 2 3 4			
	考古学 II	2	1 2 3 4			
	民俗学 I	2	1 2 3 4			
	民俗学 II	2	1 2 3 4			
	(留学生のみ)					
	日本事情 I	2	1 2 3 4			
	日本事情 II	2	1 2 3 4			
	(教職コース生のみ)					
	教育原理	2	1 2 3			
	教育史	2	2 3			

() は不開講 *は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
3 全 学 共 通 知 識 科 目 群	アクティブラーニング社会学基礎編	2	1 2 3 4			前ページより続く 2単位
	アクティブラーニング社会学展開編	2	1 2 3 4			
	人間形成論・職業形成論	2	1 2 3 4			
	法を考える	2	1 2 3 4			
	政治を考える	2	1 2 3 4			
	医学・医療を考える	2	1 2 3 4			
	技術と経営	2	1 2 3 4			
	公共の倫理学	2	1 2 3 4			
	こころの哲学	2	1 2 3 4			
	※現代数学への招待A（無限と連続）	2	1 2 3 4			
	使える数学A（線形代数）	2	1 2 3 4			
	※（使える数学B（微分と積分））	2	1 2 3 4			
	※（思考の論理的形式I）	2	1 2 3 4			
	※思考の論理的形式II	2	1 2 3 4			
	コンピュータ処理I	2	1 2 3 4			
	コンピュータ処理II	2	1 2 3 4			
	こころの科学	2	1 2 3 4			
	適応的心理学	2	1 2 3 4			
	金融リテラシー講座（基礎編）	2	1 2 3 4			
	岡山講座	2	1 2 3 4			
	生涯学習概論	2	1 2 3 4			
	キャリア形成論I	2	1 2 3 4	2単位		
	キャリア形成論II	2	2 3 4	2単位		
	(教職コース生のみ)					
3 社 会 力 養 成 科 目 群	教育心理学I	2	3			21単位 必修・選択必修で履修した 科目を除き、 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から、自由に選択して 履修する。
	教育心理学II	2	3			
	英語コミュニケーション 初級I	1	2 3 4			
	英語コミュニケーション 初級II	1	2 3 4			
	英語コミュニケーションI	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーションII	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーションIII	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーションIV	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション(TOEIC) I	1	1 2 3 4			
	(英語コミュニケーション(TOEIC) II)	1	1 2 3 4			
	(英語コミュニケーション 上級I)	1	1 2 3 4			
	(英語コミュニケーション 上級II)	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション(TOEIC) 上級I	1	1 2 3 4			
	(英語コミュニケーション(TOEIC) 上級II)	1	1 2 3 4			
	総合英語I	1	1 2 3 4			
	総合英語II	2	1 2 3 4			
	初級ドイツ語I	1	1 2 3 4			
	初級ドイツ語II	1	1 2 3 4			
	初級中国語I	1	1 2 3 4			
	初級中国語II	1	1 2 3 4			
3 コ ミ コ ニ ケ ー シ ョ ン 科 目 群	中級中国語I	1	2 3 4			4単位 *英語以外の外国語は、同一 言語のI・IIの2単位を 修得しなければならない。 *英語（総合英語I・IIを 除く）および中国語（総合 中国語I・IIを除く）は 繰り返し履修が可能。 *中級中国語I・IIを履修する 場合は、初級中国語I・II の単位が修得済であること。 *留学生は、特設授業科目 から△単位修得しなければ ならない。
	中級中国語II	1	2 3 4			
	上級中国語I	1	2 3 4			
	上級中国語II	1	2 3 4			
	総合中国語I	1	1 2 3 4			
	総合中国語II	2	1 2 3 4			
	初級ハンガルI	1	1 2 3 4			
	初級ハンガルII	1	1 2 3 4			
	総合ハンガルI	1	1 2 3 4			
	総合ハンガルII	2	1 2 3 4			
	(留学生のみ)					
	上級日本語I	1	2 3 4			
	上級日本語II	1	2 3 4			
	日本語（文法）I	1	1 2 3 4			
	日本語（文法）II	1	1 2 3 4			
	日本語（文法）III	1	1 2 3 4			
	日本語（文法）IV	1	1 2 3 4			
	日本語（文字・語彙）	1	1 2 3 4			
	日本語（疎解）I	1	1 2 3 4			
	日本語（疎解）II	1	1 2 3 4			
	日本語（説解）I	1	1 2 3 4			
	日本語（説解）II	1	1 2 3 4			
	日本語（会話）	1	1 2 3 4			
	日本語（作文）	1	1 2 3 4			
	日本語演習（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4			
	総合日本語演習I（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4			
	総合日本語演習II（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4			
△ 心 と 体 の 健 康 科 目 群	UNIVAS 1	1	1 2 3 4			3単位 *心と体の健康科目群の履修 は8単位を限度とする。
	UNIVAS 2	1	1 2 3 4			
	UNIVAS 3	1	2 3 4			
	UNIVAS 4	1	2 3 4			
	UNIVAS 5	1	2 3 4			
一般教育科目 単位小計				8単位	1 3単位	21単位（一般教育科目・専門 科目から自由に選択）
合 計					4 2単位	

() は不開講　※は隔年開講

2020年度入学生用

履修細則

【経営学部・経営学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

	内 訳			卒業に必要な単位数	合 計	
教養科目	I群	歴 史 と 社 会		各群から 4 単位、計12単位	26単位以上	
	II群	文 化 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン				
	III群	自 然 と 人 間		12単位以上		
	外 国 語	第 1 外 国 語		4 単位以上		
		第 2 外 国 語		※注 1 2 単位以上		
専門科目	健 康 教 育	健 康 教 育 実 践		1 単位	4 単位以上	
		健 康 教 育 論		(2)		
		初 級 ス ポ ーツ 実 践		(1)		
		中 級 ス ポ ーツ 実 践		(1)		
		総 合 ス ポ ーツ 実 践		(1)		
教 养 演 習			(4)	4 单位		
専門科目	共 通 必 修 科 目	経 営 学 I	(2)	研究演習 2 年 (4)	16 单位	
		情 報 处 理 概 論 I	(2)	研究演習 3 年 (4)		
				研究演習 4 年 (4)		
	選 択 必 修 科 目				34 单位以上	
自由選択科目(上記以外の科目) ※注 3						
上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目 ※注 2					10 单位	
キャリア科目	キャリア形成論 I			(2)	6 单位	
	キャリア形成論 II			(2)		
	キャリア形成論 III ※注 4			(2)		
合 計					124 单位以上	

※注 1 初級ドイツ語I・IIまたは、初級中国語 I・II または、初級ハングル I・IIなどの同一語学を 2 単位修得しなければならない。ただし第 2 外国語は、6 单位を限度とする。留学生は日本語 I・II を必修とする。

※注 2 留学生の特設授業科目(日本語 I・II を除く)は、ここに充当する。

※注 3 自由選択科目のうち 16 单位を限度として、他学部の専門科目(基礎演習、研究演習を除く)を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注 4 学科の指定するキャリア関連科目から、2 单位修得しなければならない。

経営学部 経営学科 教養科目配当表

2020年度入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
I 群 歴史と社会	アクティブラーニング社会学基礎編	2	1 2 3 4				10単位 *ただし、残りの 『教養科目』 『専門科目』の中から、自由に選択 できる。 *留学生の特設授業科 目のうち、10単位は ここに充当する。
	アクティブラーニング社会学展開編	2	1 2 3 4				
	経済入門	2	1 2 3 4	経済学 I			
	経済学	2	1 2 3 4	経済学 II			
	法学 I	2	1 2 3 4				
	法学 II (日本国憲法を含む)	2	1 2 3 4				
	西洋史 I	2	1 2 3 4				
	西洋史 II	2	1 2 3 4				
	東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	※ (政治学入門 I)	2	1 2 3 4				
	※政治学入門 II	2	1 2 3 4				
	地理 I (廃止)	2	1 2 3 4				
	地理 II (廃止)	2	1 2 3 4				
	(日本史 I)	2	1 2 3 4				
	(日本史 II)	2	1 2 3 4				
	考古学 I	2	1 2 3 4				
	考古学 II	2	1 2 3 4				
	(人権教育)	2	1 2 3 4				
	(法律学概説)	2	2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営 I	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営 II	2	1 2 3 4				
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	(教職コース生のみ)						
	教育原理	2	1 2 3				
	教育史	2	2 3				
II 群 文化とコミュニケーション	人間形成論・職業形成論 ☆☆	2	1 2 3 4				☆☆の科目はキャリア関連科目 です。教養科目及びキャリア科目 いずれか一方での単位認定となり ます。(履修登録時に自身で選択)
	法令を奪える ☆☆	2	1 2 3 4				
	政治を奪える	2	1 2 3 4				
	外国文学 I	2	1 2 3 4				
	外国文学 II	2	1 2 3 4				
	文学を考える (廃止)	2	1 2 3 4				
	文学と時代 (廃止)	2	1 2 3 4				
	(人間学としての文学)	2	1 2 3 4				
	(現実世界と文学)	2	1 2 3 4				
	(文学の概要)	2	1 2 3 4				
	(文学の詰解)	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※(日本語表現)	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学	2	1 2 3 4				
	芸術 I	2	1 2 3 4				
	芸術 II	2	1 2 3 4				
	芸術 III	2	1 2 3 4				
	芸術 IV	2	1 2 3 4				
	文化史 I (廃止)	2	1 2 3 4				
	文化史 II (廃止)	2	1 2 3 4				
	日中ビジネス比較論 (廃止)	2	1 2 3 4				
	科学と哲学	2	1 2 3 4				
	こころの哲学	2	1 2 3 4				
	民俗学 I	2	1 2 3 4				
	民俗学 II	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館実習	3	3 4				
III 群 自然と人間	※現代数学への招待 A (無限と連続)	2	1 2 3 4				4単位
	現代数学への招待 B (数の構造) (廃止)	2	1 2 3 4				
	使える数学 A (線形代数)	2	1 2 3 4				
	※ (使える数学 B (微分と積分))	2	1 2 3 4				
	※ (思考の論理的形式 I)	2	1 2 3 4				
	※ (思考の論理的形式 II)	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理 I	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理 II	2	1 2 3 4				
	環境保全論 (廃止)	2	1 2 3 4				
	物質・エネルギーの化学 (廃止)	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える	2	1 2 3 4	人間生物学 I			
	人間生物学 II (廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの科学	2	1 2 3 4				
	適応的心理学	2	1 2 3 4				
	古典的世界觀 (時間と空間) (廃止)	2	1 2 3 4				
	極限の世界 (ミクロの自然像) (廃止)	2	1 2 3 4				
	技術と人間 (廃止)	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	技術と経営	2	1 2 3 4				
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	金融リテラシー講座 (基礎編)	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座			
	(教職コース生のみ)						
	教育心理学 I	2	3				
	教育心理学 II	2	3				

() は不開講　※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
第1 外 国 語 外	* 入門英語 I (廃止)	1	1 2 3 4				前ページより続く 4単位 * 入門英語 I・IIは留学生のみ履修可。
	* 入門英語 II (廃止)	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション 初級 I	1	2 3 4	初級英語 I			
	英語コミュニケーション 初級 II	1	2 3 4	初級英語 II			
	英語コミュニケーション I	1	1 2 3 4	中級英語 I			
	英語コミュニケーション II	1	1 2 3 4	中級英語 II			
	英語コミュニケーション III	1	2 3 4	中級英語 III			
	英語コミュニケーション IV	1	2 3 4	中級英語 IV			
	英語コミュニケーション (TOEIC) I (英語コミュニケーション (TOEIC) II)	1	1 2 3 4	中級英語 (TOEIC) I 中級英語 (TOEIC) II			
	英語コミュニケーション 上級 I	1	1 2 3 4	上級英語 (TOEIC) I 上級英語 (TOEIC) II			
	英語コミュニケーション 上級 II	1	1 2 3 4	上級英語 (TOEIC) II 上級英語 (TOEIC) III			
	英語コミュニケーション (TOEIC) 上級 I	1	1 2 3 4	上級英語 (TOEIC) I			
	(英語コミュニケーション (TOEIC) 上級 II)	1	1 2 3 4	上級英語 (TOEIC) II			
第2 外 国 語 国 語	総合英語 I	1	1 2 3 4				2単位 * 同一の言語について I・IIを修得すること。 * 総合中国語 I 及び総合 ハングル Iは、その言語の 初級 I・IIのいずれかに充当する。 * 日本語 I・IIは、 ここに充当する。 * 上級日本語 I・IIは 留学生のみ履修可。
	総合英語 II	2	1 2 3 4				
	初級ドイツ語 I	1	1 2 3 4				
	初級ドイツ語 II	1	1 2 3 4				
	初級中国語 I	1	1 2 3 4				
	初級中国語 II	1	1 2 3 4				
	総合中国語 I	1	1 2 3 4				
	総合中国語 II	2	1 2 3 4				
	初級ハングル I	1	1 2 3 4				
	初級ハングル II	1	1 2 3 4				
	総合ハングル I	1	1 2 3 4				
	総合ハングル II	2	1 2 3 4				
	上級日本語 I	1	2 3 4				
	上級日本語 II	1	2 3 4				
健康 教 育	中級中国語 I	1	2 3 4				中級中国語 I・II、を 履修する場合は、初 級 I・IIの単位が修 得済みであること。
	中級中国語 II	1	2 3 4	孔子学院で のみ開講			
	上級中国語 I	1	2 3 4				
	上級中国語 II	1	2 3 4				
	UNIVAS 1	1	1 2 3 4	健康教育実践	1単位		
	UNIVAS 2	1	1 2 3 4				
教養演習	UNIVAS 3	1	2 3 4				3単位 ※健康教育科目的2021年度からの履修方法は「心と体の健康科 目群の履修について(P54~55)」参照
	UNIVAS 4	1	2 3 4	総合スポーツ実践			
	UNIVAS 5	1	2 3 4				
	健康教育論 (廃止)	2	1 2 3 4				
	初級スポーツ実践 (廃止)	1	2 3 4				
	中級スポーツ実践 (廃止)	1	2 3 4				
教養演習		4	1 2		4単位	2年次修了時までに必ず取得すること。	
教養 単位 小計					5単位	21単位	10単位 (教養・専門 から自由に選択)
合 計						26単位以上	

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

ただし、英語（総合英語 I・IIは除く）および中国語（総合中国語 I・IIは除く）は繰り返し履修が可能です。

留学生 の特設 授業科 目	日本事情 I	2	1 2 3 4		12単位	※留学生は必修とする。 ※日本語 I・IIは外国語の単位に充当し、 その他の科目については、自由選択欄の 10単位に充当する。
	日本事情 II	2	1 2 3 4			
	キャリア形成論III (キャリア関連科目)	2	1 2 3 4	教養特講 I		
	キャリア形成論III (キャリア関連科目)	2	1 2 3 4	教養特講 II		
	総合日本語演習 I (日本語能力試験対策) (外僵場に担当する)	1	1 2 3 4	日本語 I		
	総合日本語演習 I (日本語能力試験対策) (外僵場に担当する)	1	1 2 3 4	日本語 II		
	総合日本語演習 II (日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4	日本語 III		
	総合日本語演習 II (日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4	日本語 IV		

() は不開講

経営学部 経営学科 専門科目配当表
2020年度入学生用

共通必修科目				X群 16単位							
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
経営学Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習2年	4	2 3 4		研究演習3年	4	3	
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4						研究演習4年	4	4	
選択必修科目				B群 34単位 (必要以上に修得した単位は、自由選択科目に移行します)							
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
経営学Ⅱ	2	1 2 3 4		情報管理論	2	2 3 4		工業簿記Ⅱ	2	1 2 3 4	
経営史Ⅰ	2	2 3 4		データベース論	2	2 3 4		初級原価計算論	2	1 2 3 4	
経営史Ⅱ	2	2 3 4		データベース実践	2	2 3 4		原価計算論	2	1 2 3 4	
経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		ソフトウェア技術論	2	2 3 4		会計学	2	1 2 3 4	
経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		情報技術論Ⅰ	2	2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4	
国際経営論Ⅰ	2	3 4		情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		財務諸表論Ⅱ	2	2 3 4	
国際経営論Ⅱ	2	3 4		情報システム論	2	2 3 4		財務諸表論Ⅲ	2	3 4	
経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4		連結財務諸表論	2	2 3 4	
経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		情報ネットワーク論Ⅱ	2	3 4		管理会計論	2	2 3 4	
経営組織論	2	2 3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		連結会計論	2	2 3 4	
経営戦略論	2	2 3 4		ソフトウェア技術演習	2	2 3 4		税務会計論	2	3 4	
人的資源管理論	2	2 3 4		計測制御演習	2	2 3 4		会計監査論	2	2 3 4	
生産マネジメント	2	2 3 4		プログラミングVB	2	2 3 4		国際会計論	2	3 4	
コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		アプリケーション作成演習	2	2 3 4		※経営分析論Ⅰ	2	3 4	
アントレプレナーシップ論	2	2 3 4		プログラミングJAVA	2	2 3 4		※(経営分析論Ⅱ)	2	3 4	
ビジネス・エコノミクス	2	2 3 4		情報システム技術	2	1 2 3 4		会計学基礎Ⅰ	2	1	
イノベーション・マネジメント	2	3 4		マルチメディア表現	2	2 3 4		会計学基礎Ⅱ	2	1	
テクノロジー・マネジメント	2	3 4		マルチメディア技術	2	2 3 4		税理士による租税講座	2	2 3 4	
現代ビジネス事情☆☆	2	1 2 3 4		We bデザイン	2	2 3 4		(会計学特殊講義)	2	2 3 4	
※(中国ビジネス入門)	2	2 3 4		We bプログラミング	2	2 3 4		外国書講読Ⅰ	2	3 4	
(フードビジネス論)	2	2 3 4		簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4		外国書講読Ⅱ	2	3 4	
(オペレーション管理Ⅰ)	2	2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4	
(オペレーション管理Ⅱ)	2	2 3 4		簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4	
岡山経営者論Ⅰ☆☆	2	1 2 3 4		簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		(簿記入門)	2	1 2 3 4	
岡山経営者論Ⅱ☆☆	2	1 2 3 4		簿記論Ⅴ	2	1 2 3 4					
物流管理論	2	3 4		簿記論Ⅵ	2	1 2 3 4					
情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4		工業簿記Ⅰ	2	1 2 3 4					

() は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

☆☆印の3科目はキャリア関連科目。単位認定は、専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。（履修登録時に自身で選択します。）

自由選択科目 C群 32単位											
(必要以上に修得した単位は、履修規則「上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目」に移行します)											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
リスクマネジメント論	2	2 3 4		タックスプランニング	2	2 3 4		災害リスク管理の経済学	2	2 3 4	
応用情報処理 I	2	1 2 3 4		金融資産運用・不動産 II	2	2 3 4		新聞を読む☆☆	2	1 2 3 4	
サーバーアプリケーション	2	2 3 4		ライフプランニングと資金計画・リスク管理 II	2	2 3 4		(所得税法)	2	2 3 4	
ネットワークシステム演習	2	2 3 4		相続・事業承継	2	2 3 4		(法人税法)	2	2 3 4	
情報と職業	2	1 2 3 4		FPリスク・リタイアメントプランニング	2	2 3 4		(相続税法)	2	2 3 4	
情報科教育法 I ★	2	3 4		FP不動産運用設計	2	2 3 4		法と言語 I	2	1 2 3 4	
情報科教育法 II ★	2	3 4		FPタックスプランニング	2	2 3 4		法と言語 II	2	1 2 3 4	
企業論 I	2	2 3 4		(FP相続・事業継承)	2	2 3 4		(憲法 III (人権1))	2	2 3 4	
企業論 II	2	2 3 4		FP技能論 I	2	2 3 4		憲法 IV (人権2)	2	2 3 4	
商品開発	2	3 4		FP技能論 II	2	2 3 4		行政法 I (基本原理、行政組織法)	2	2 3 4	
保険論	2	3 4		※ (FP提案書概論 I)	2	2 3 4		行政法 IV (行政救済法)	2	2 3 4	
※ (RM I・保険設計論)	2	2 3 4		※ (FP提案書概論 II)	2	2 3 4		税法 I	2	2 3 4	
証券市場論 I	2	2 3 4		ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4		税法 II	2	2 3 4	
証券市場論 II	2	2 3 4		リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4		税法 III	2	2 3 4	
(商業経営論)	2	2 3 4		※不動産運用設計論	2	2 3 4		税法 IV	2	2 3 4	
ビジネス英会話 I	2	2 3 4		※運用設計企画 I	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4	
(ビジネス英会話 II)	2	2 3 4		※運用設計企画 II	2	2 3 4		民法総則	2	2 3 4	
貿易実務論 I	2	3 4		職業指導 I ★	2	1 2 3 4		物権総論	2	2 3 4	
貿易実務論 II	2	3 4		職業指導 II ★	2	2 3 4		担保物権	2	2 3 4	
市場調査論	2	3 4		商業科教育法 I ★	2	3 4		債権総論	2	2 3 4	
社会調査実践	4	3 4		商業科教育法 II ★	2	3 4		契約法	2	1 2 3 4	
広告論	2	3 4		ミクロ経済学	2	2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4	
観光学概論	2	2 3 4		中級ミクロ経済学	2	2 3 4		会社法概説	2	2 3 4	
観光経営論	2	2 3 4		マクロ経済学	2	2 3 4		会社法 I	2	2 3 4	
観光地計画論	2	3 4		中級マクロ経済学	2	2 3 4		会社法 II	2	2 3 4	
国際文化論	2	1 2 3 4		日本経済論 I	2	2 3 4		金融商品取引法 I	2	2 3 4	
地域づくり論 I	2	2 3 4		金融論	2	2 3 4		金融商品取引法 II	2	2 3 4	
地域づくり論 II	2	2 3 4		金融政策	2	2 3 4		アカデミック・ライティング	1	3 4	単語特別演習
観光英会話 I	2	2 3 4		地域金融論	2	2 3 4		◎日本語基礎演習 I	1	3 4	
(観光英会話 II)	2	2 3 4		金融工学入門	2	2 3 4		◎日本語基礎演習 II	1	3 4	
(商学特殊講義 I)	2	2 3 4		開発金融論	2	3 4		◎日本語特別演習 I	1	3 4	
(商学特殊講義 II)	2	2 3 4		国際金融論	2	3 4		◎日本語特別演習 II	1	3 4	
観光振興論特殊講義	2	2 3 4		経済統計論 I	2	2 3 4		インターンシップ2	2	2 3 4	
ライフプランニングと資金計画・リスク管理 I	2	1 2 3 4		経済統計論 II	2	2 3 4					
金融資産運用・不動産 I	2	1 2 3 4		金融特別演習 I	2	2 3 4					
タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4		金融リテラシー講座(応用編)	2	2 3 4					

() は不開講 ※は隔年開講

◎は留学生のみ履修可能

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。 ★印の6科目は、教職コース生のみ履修可能
☆☆印の1科目はキャリア関連科目。単位認定は、専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。（履修登録時に自身で選択します。）

経営学部 経営学科 キャリア科目配当表 2020年度入学生用

必修科目 6単位											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	備 考							
キャリア形成論 I	2	1 2 3 4		Iは1年次に、IIは2年次にクラス指定があります。							
キャリア形成論 II	2	2 3 4									
キャリア形成論 III			科目群	IIIはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。							
キャリア関連科目	人間形成論・職業形成論	2 1 2 3 4	教養II群	「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いすれも卒業単位としての認定は、左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。（履修登録時に自身で選択します。）							
	法を考える	2 1 2 3 4	教養II群	・例えば「岡山経営者論 I」を専門科目として履修し、単位認定された場合は、キャリア科目としてはそれ以外の科目から選択して2単位分履修します。 ・「岡山経営者論 I」をキャリア科目として履修し、単位認定された場合は、それ以上キャリア科目として履修をする必要はありません。							
	新聞を読む	2 1 2 3 4	専門C群								
	岡山経営者論 I	2 1 2 3 4	専門B群								
	岡山経営者論 II	2 1 2 3 4	専門B群								
	現代ビジネス事情	2 1 2 3 4	専門B群								

() は不開講 ※は隔年開講

2013～2019年度入学生用

履修細則

【経営学部・経営学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

	内訳		卒業に必要な単位数		合計		
教養科目	I群	歴史と社会		各群から4単位、計12単位 12単位以上 4単位以上 6単位以上 4単位以上	26単位以上		
	II群	文化とコミュニケーション					
	III群	自然と人間					
	外国語	第1外国語		4単位以上	26単位以上		
		第2外国語		※注1 2単位以上			
	健康教育	健康教育実践 (1)		1単位	4単位以上		
		健康教育論 (2)					
		初級スポーツ実践 (1)					
		中級スポーツ実践 (1)					
		総合スポーツ実践 (1)					
専門科目	教養演習 (4)		4単位				
	共通必修科目	経営学I (2)	研究演習2年 (4)	18単位	82単位以上		
		情報処理概論I (2)	研究演習3年 (4)				
		簿記論I (2)	研究演習4年 (4)				
	選択必修科目			34単位以上			
キャリア科目	自由選択科目(上記以外の科目) ※注3			30単位以上			
	上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目 ※注2						
	キャリア形成論I (2)		6単位				
	キャリア形成論II (2)						
合計		※注4 (2)		124単位以上			

※注1 初級ドイツ語I・IIまたは、初級中国語I・IIまたは、初級ハングルI・IIなどの同一語学を2単位修得しなければならない。ただし第2外国語は、6単位を限度とする。留学生は日本語I・IIを必修とする。

※注2 留学生の特設授業科目（日本語I・IIを除く）は、ここに充当する。

※注3 自由選択科目のうち16単位を限度として、他学部の専門科目（基礎演習、研究演習を除く）を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注4 学科の指定するキャリア関連科目から、2単位修得しなければならない。

経営学部 経営学科 教養科目配当表 2019年度以前入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
I群 歴史と社会	アクティブラーニング社会学基礎編	2	1 2 3 4				10単位 *ただし、残りの 『教養科目』 『専門科目』の 中から、自由に選択 できる。 *留学生の特設授業科 目のうち、10単位は ここに充当する。
	アクティブラーニング社会学展開編	2	1 2 3 4				
	経済入門	2	1 2 3 4	経済学 I			
	経済学	2	1 2 3 4	経済学 II			
	法学 I	2	1 2 3 4				
	法学 II (日本国憲法を含む)	2	1 2 3 4				
	西洋史 I	2	1 2 3 4				
	西洋史 II	2	1 2 3 4				
	東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	※(政治学入門 I)	2	1 2 3 4				
	※(政治学入門 II)	2	1 2 3 4				
	地理 I (廃止)	2	1 2 3 4				
	地理 II (廃止)	2	1 2 3 4				
	(日本史 I)	2	1 2 3 4				
	(日本史 II)	2	1 2 3 4				
	考古学 I	2	1 2 3 4				
	考古学 II	2	1 2 3 4				
	(人権教育)	2	1 2 3 4				
	(法律学概説)	2	2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営 I	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営 II	2	1 2 3 4				
	(2014年度以後入学生のみ)						
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	(2016年度以後入学の教職コース生のみ)						
	教育原理	2	1 2 3				
	教育史	2	2 3				
II群 文化とコミュニケーション	人間形成論・職業形成論 ☆☆	2	1 2 3 4				4単位 【2019年度以後入学生】 ☆☆の科目はキャリア関連科目 です。教養科目及びキャリア科目 いずれか一方での単位認定となり ます。(履修登録時に各自で選択) 【2018年度以前入学生】 ☆☆印の科目は教養科目としてのみ認定
	法を考える ☆☆	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	外国文学 I	2	1 2 3 4				
	外国文学 II	2	1 2 3 4				
	文学を考える (廃止)	2	1 2 3 4				
	文学と時代 (廃止)	2	1 2 3 4				
	(人間学としての文学)	2	1 2 3 4				
	(現実世界と文学)	2	1 2 3 4				
	(文学の概要)	2	1 2 3 4				
	(文学の読解)	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※(日本語表現)	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学	2	1 2 3 4				
	※倫理学 II (廃止)	2	1 2 3 4				
	芸術 I	2	1 2 3 4				
	芸術 II	2	1 2 3 4				
	芸術 III	2	1 2 3 4				
	芸術 IV	2	1 2 3 4				
	(文化史 I)	2	1 2 3 4				
	(文化史 II)	2	1 2 3 4				
	日中ビジネス比較論	2	1 2 3 4				
	科学と哲学	2	1 2 3 4				
	こころの哲学	2	1 2 3 4				
	民俗学 I	2	1 2 3 4				
	民俗学 II	2	1 2 3 4				
	(2014年度以後入学生のみ)						
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館実習	2	3 4				
III群 自然と人間	※現代数学への招待 A (無限と連続)	2	1 2 3 4				4単位
	現代数学への招待 B (数の構造) (廃止)	2	1 2 3 4				
	使える数学 A (線形代数)	2	1 2 3 4				
	※(使える数学B (微分と積分))	2	1 2 3 4				
	※(思考の論理的形式 I)	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式 II	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理 I	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理 II	2	1 2 3 4				
	環境保全論 (廃止)	2	1 2 3 4				
	物質・エネルギーの化学 (廃止)	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える	2	1 2 3 4	人間生物学 I			
	人間生物学 II (廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの科学	2	1 2 3 4				
	適応的心理学	2	1 2 3 4				
	古典的世界観 (時間と空間) (廃止)	2	1 2 3 4				
	極限の世界 (ミクロの自然像) (廃止)	2	1 2 3 4				
	技術と人間 (廃止)	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	技術と経営	2	1 2 3 4				
	金融リテラシー講座 (基礎編)	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座			
	(2014年度以後入学生のみ)						
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	(2016年度以後入学の教職コース生のみ)						
	教育心理学 I	2	3				
	教育心理学 II	2	3				

() は不開講 ※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
第1外国語 外 國 語	* 入門英語 I (廃止)	1	1 2 3 4		4単位	前ページより続く * 入門英語 I・IIは留学生のみ履修可。	
	* 入門英語 II (廃止)	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション 初級 I	1	2 3 4	初級英語 I			
	英語コミュニケーション 初級 II	1	2 3 4	初級英語 II			
	英語コミュニケーション I	1	1 2 3 4	中級英語 I			
	英語コミュニケーション II	1	1 2 3 4	中級英語 II			
	英語コミュニケーション III	1	2 3 4	中級英語 III			
	英語コミュニケーション IV	1	2 3 4	中級英語 IV			
	英語コミュニケーション (TOEIC) I	1	1 2 3 4	中級英語 (TOEIC) I (英語コミュニケーション (TOEIC) II)			
	英語コミュニケーション (TOEIC) II	1	1 2 3 4	中級英語 (TOEIC) II (英語コミュニケーション (TOEIC) III)			
	英語コミュニケーション 上級 I	1	1 2 3 4	上級英語 I (英語 コミュニケーション I)			
	英語コミュニケーション 上級 II	1	1 2 3 4	上級英語 II (英語 コミュニケーション II)			
	総合英語 I	1	1 2 3 4	総合英語 I			
	総合英語 II	2	1 2 3 4	総合英語 II			
	初級ドイツ語 I	1	1 2 3 4				
	初級ドイツ語 II	1	1 2 3 4				
	初級中国語 I	1	1 2 3 4				
	初級中国語 II	1	1 2 3 4				
	総合中国語 I	1	1 2 3 4				
	総合中国語 II	2	1 2 3 4	総合中国語 II			
第2外国語 外 國 語	初級ハングル I	1	1 2 3 4		2単位 * 同一の言語について I・IIを修得すること。 * 総合中国語 I 及び総合 ハングル I は、その言語の 初級 I・IIのいずれかに充当する。 * 日本語 I・IIは、 ここに充当する。 * 上級日本語 I・IIは 留学生のみ履修可。		
	初級ハングル II	1	1 2 3 4				
	総合ハングル I	1	1 2 3 4				
	総合ハングル II	2	1 2 3 4	総合ハングル II			
	上級日本語 I	1	2 3 4				
	上級日本語 II	1	2 3 4				
	中級中国語 I	1	2 3 4				
	中級中国語 II	1	2 3 4	孔子学院で のみ開講			
	上級中国語 I	1	2 3 4				
	上級中国語 II	1	2 3 4				
健康教育	UNIVAS 1	1	1 2 3 4	健康教育実践	1単位	3単位 ※健康教育科目の2021年度からの履修方法は「心と体の 健康科目群の履修について (P.54~55)」参照	
	UNIVAS 2	1	1 2 3 4				
	UNIVAS 3	1	2 3 4				
	UNIVAS 4	1	2 3 4	総合スポーツ実践			
	UNIVAS 5	1	2 3 4				
	健康教育論 (廃止)	2	1 2 3 4				
	初級スポーツ実践 (廃止)	1	2 3 4				
教養演習	中級スポーツ実践 (廃止)	1	2 3 4				
	教養演習	4	1 2		4単位	2年次修了時までに必ず取得すること。	
教養単位 小計				5単位	2 1 単位	10単位 (教養・専門 から自由に選択)	
合 計				2 6 単位以上			

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

ただし、英語（総合英語 I・IIは除く）および中国語（総合中国語 I・IIは除く）は繰り返し履修が可能です。

留学生 の特設 授業科 目	日本事情 I	2	1 2 3 4	1 2 单位 ※特設授業科目の2021年度からの履修方法は「コミュニケーション科目の履修について (p.50~51)」参照		※留学生は必修とする。 ※日本語 I・IIは外国語の単位に充当し、 その他の科目については、自由選択欄の 10単位に充当する。	
	日本事情 II	2	1 2 3 4				
	キャリア形成論Ⅲ (キャリア関連科目)	2	1 2 3 4				
	キャリア形成論Ⅳ (キャリア関連科目)	2	1 2 3 4				
	日本語力試験Ⅰ (日本語力試験Ⅰ)	1	1 2 3 4				
	日本語力試験Ⅱ (日本語力試験Ⅱ)	1	1 2 3 4				
	総合日本語演習Ⅰ (日本語能力試験対策)	1	1 2 3 4				

() は不開講

経営学部 経営学科 専門科目配当表 2019年度以前入学生用

共通必修科目 X群 18単位				選択必修科目 B群 34単位							
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
経営学Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習2年	4	2 3 4	基礎演習	研究演習3年	4	3	
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4						研究演習4年	4	4	
簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4									
選択必修科目 B群 34単位 (必要以上に修得した単位は、自由選択科目に移行します)											
経営学Ⅱ	2	1 2 3 4		(オペレーション管理Ⅰ)	2	2 3 4		初級原価計算論	2	1 2 3 4	
経営史Ⅰ	2	2 3 4		(オペレーション管理Ⅱ)	2	2 3 4		原価計算論	2	1 2 3 4	原価計算論Ⅰ
経営史Ⅱ	2	2 3 4		岡山経営者論Ⅰ☆☆	2	1 2 3 4	経営学特殊講義Ⅰ	原価計算論Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4	
経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		岡山経営者論Ⅱ☆☆	2	1 2 3 4	経営学特殊講義Ⅱ	会計学	2	1 2 3 4	会計学Ⅰ
経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		物流管理論	2	3 4		会計学Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4	
人的資源管理論Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4	
人的資源管理論Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		情報管理論	2	2 3 4		財務諸表論Ⅱ	2	2 3 4	
生産マネジメント学A(廃止)	2	2 3 4		データベース論	2	2 3 4		財務諸表論Ⅲ	2	3 4	
生産マネジメント学B(廃止)	2	2 3 4		データベース実践	2	2 3 4		連結財務諸表論	2	2 3 4	
※財務管理論Ⅰ(廃止)	2	3 4		(ソフトウェア技術論)	2	2 3 4		管理会計論	2	2 3 4	管理会計論Ⅰ
※財務管理論Ⅱ(廃止)	2	3 4		情報技術論Ⅰ	2	2 3 4		管理会計論Ⅱ(廃止)	2	2 3 4	
経営戦略論Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		連結会計論	2	2 3 4	
経営戦略論Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		情報システム論	2	2 3 4		税務会計論	2	3 4	税務会計論Ⅰ
国際経営論Ⅰ	2	3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4		税務会計論Ⅱ(廃止)	2	3 4	
国際経営論Ⅱ	2	3 4		情報ネットワーク論Ⅱ	2	3 4		会計監査論	2	2 3 4	会計監査論Ⅰ
イノベーション・マネジメントⅠ(廃止)	2	3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		会計監査論Ⅱ(廃止)	2	2 3 4	
イノベーション・マネジメントⅡ(廃止)	2	3 4		(ソフトウェア技術演習)	2	2 3 4		国際会計論	2	3 4	国際会計論Ⅰ
経営数学Ⅰ(廃止)	2	2 3 4		計測制御演習	2	2 3 4		国際会計論Ⅱ(廃止)	2	3 4	
経営数学Ⅱ(廃止)	2	2 3 4		プログラミングVB	2	2 3 4		※経営分析論Ⅰ	2	3 4	
経営統計学Ⅰ	2	2 3 4		アフリケーション作成演習	2	2 3 4		※(経営分析論Ⅱ)	2	3 4	
経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		プログラミングJAVA	2	2 3 4		※英文財務諸表(廃止)	2	2 3 4	
経営組織論	2	2 3 4		情報システム技術	2	1 2 3 4		会計学基礎Ⅰ	2	1	
経営戦略論	2	2 3 4		マルチメディア表現	2	2 3 4		会計学基礎Ⅱ	2	1	
人的資源管理論	2	2 3 4		マルチメディア技術	2	2 3 4		税理士による租税講座	2	2 3 4	
生産マネジメント	2	2 3 4		Webデザイン	2	2 3 4		(会計学特殊講義)	2	2 3 4	
コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4		Webプログラミング	2	2 3 4		経営学特殊講義Ⅰ(廃止)	2	2 3 4	
アントレプレナーシップ論	2	2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4		経営学特殊講義Ⅱ(廃止)	2	2 3 4	
(ビジネス・エコノミクス)	2	2 3 4		簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		外国書講読Ⅰ	2	3 4	
イノベーション・マネジメント	2	3 4		簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		外国書講読Ⅱ	2	3 4	
テクノロジー・マネジメント	2	3 4		簿記論Ⅴ	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4	
現代ビジネス事情☆☆	2	1 2 3 4		簿記論VI	2	1 2 3 4		マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4	
※(中国ビジネス入門)	2	2 3 4		工業簿記Ⅰ	2	1 2 3 4		(簿記入門)	2	1 2 3 4	
(フードビジネス論)	2	2 3 4		工業簿記Ⅱ	2	1 2 3 4					

() は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

☆☆印の3科目はキャリア関連科目。単位認定は、専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。(履修登録時に自身で選択します。)

自由選択科目 C群 30単位											
(必要以上に修得した単位は、履修履修「上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目」に移行します)											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
中小企業論 I (廃止)	2	2 3 4		FP概論 I (廃止)	2	1 2 3 4		経済統計論 II	2	2 3 4	
中小企業論 II (廃止)	2	2 3 4		FP概論 II (廃止)	2	1 2 3 4		金融特別演習 I	2	2 3 4	金融特別演習 I
リスクマネジメント論	2	2 3 4		ライフルシングルと資金計画・リスク管理 I	2	1 2 3 4		金融特別演習 II (廃止)	2	3 4	金融特別演習 II (廃止)
応用情報処理 I	2	1 2 3 4		金融資産運用・不動産 I	2	1 2 3 4		金融リテラシー講座 (応用編)	2	2 3 4	金融リテラシー講座 (応用編)
サーバアプリケーション	2	2 3 4		タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4		災害リスク管理の経済学	2	2 3 4	災害リスク管理の経済学
ネットワークシステム演習	2	2 3 4		タックスプランニング	2	2 3 4		新聞を読む☆☆	2	1 2 3 4	新聞を読む☆☆
情報と職業	2	1 2 3 4		金融資産運用・不動産 II	2	2 3 4		(所得税法)	2	2 3 4	(所得税法)
情報科教育法 I ★★	2	3 4		ライフルシングルと資金計画・リスク管理 II	2	2 3 4		(法人税法)	2	2 3 4	(法人税法)
情報科教育法 II ★★	2	3 4		相続・事業承継	2	2 3 4		(相続税法)	2	2 3 4	(相続税法)
流通政策論 (廃止)	2	3 4		FPリスク・リタインメントプランニング	2	2 3 4		法と言語 I	2	1 2 3 4	法と言語 I
企業論 I	2	2 3 4		FP不動産運用設計	2	2 3 4		法と言語 II	2	1 2 3 4	法と言語 II
企業論 II	2	2 3 4		FPタックスプランニング	2	2 3 4		(憲法 III (人権1))	2	2 3 4	(憲法 III (人権1))
商品開発	2	3 4		(FP相続・事業継承)	2	2 3 4		憲法 IV (人権2)	2	2 3 4	憲法 IV (人権2)
保険論	2	3 4		FP技能論 I	2	2 3 4		行政法 I (基本原理・行政組織法)	2	2 3 4	行政法 I (基本原理・行政組織法)
※ (RM I・保険設計論)	2	2 3 4		FP技能論 II	2	2 3 4		行政法 IV (行政救済法)	2	2 3 4	行政法 IV (行政救済法)
証券市場論 I	2	2 3 4		※ (FP提案書概論 I)	2	2 3 4		税法 I	2	2 3 4	税法 I
証券市場論 II	2	2 3 4		※ (FP提案書概論 II)	2	2 3 4		税法 II	2	2 3 4	税法 II
(商業経営論)	2	2 3 4		ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4		税法 III	2	2 3 4	税法 III
ビジネス英会話 I	2	2 3 4		リーガル＆コンプライアンス	2	2 3 4		税法 IV	2	2 3 4	税法 IV
(ビジネス英会話 II)	2	2 3 4		証券化商品論 (廃止)	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4	民法概説
中国ビジネス論 I (廃止)	2	2 3 4		※不動産運用設計論	2	2 3 4		民法総則	2	2 3 4	民法総則
中国ビジネス論 II (廃止)	2	2 3 4		※運用設計企画 I	2	2 3 4		物権総論	2	2 3 4	物権総論
貿易実務論 I	2	3 4		※運用設計企画 II	2	2 3 4		担保物権	2	2 3 4	担保物権
貿易実務論 II	2	3 4		脚業指導 I ★	2	1 2 3 4		債権総論	2	2 3 4	債権総論
市場調査論	2	3 4		脚業指導 II ★	2	2 3 4		契約法	2	1 2 3 4	契約法
社会調査実践	4	3 4		商業科教育法 I ★★	2	3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4	商法総則・商行為
広告論	2	3 4		商業科教育法 II ★★	2	3 4		会社法概説	2	2 3 4	会社法概説
マスコミ論 (廃止)	2	3 4		ミクロ経済学	2	2 3 4		会社法 I	2	2 3 4	会社法 I
コミュニケーション論 (廃止)	2	2 3 4		中級ミクロ経済学	2	2 3 4		会社法 II	2	2 3 4	会社法 II
観光学概論	2	2 3 4		マクロ経済学	2	2 3 4		金融商品取引法 I	2	2 3 4	金融商品取引法 I
観光経営論	2	2 3 4		中級マクロ経済学	2	2 3 4		金融商品取引法 II	2	2 3 4	金融商品取引法 II
観光地計画論	2	3 4		日本経済論 I	2	2 3 4		英語特別演習01・02・03 (廃止)	各1	3 4	英語特別演習01・02・03 (廃止)
国際文化論	2	1 2 3 4		金融論	2	2 3 4	金融論 I	アカデミック・ライティング	1	3 4	アカデミック・ライティング
地域づくり論 I	2	2 3 4		金融論 II (廃止)	2	2 3 4		英語特別演習05・06・07 (廃止)	各1	3 4	英語特別演習05・06・07 (廃止)
地域づくり論 II	2	2 3 4		金融政策	2	2 3 4		◎日本語基礎演習 I	1	3 4	◎日本語基礎演習 I
観光英会話 I	2	2 3 4		金融システム論 (廃止)	2	2 3 4		◎日本語基礎演習 II	1	3 4	◎日本語基礎演習 II
(観光英会話 II)	2	2 3 4		地域金融論	2	2 3 4		◎日本語特別演習 I	1	3 4	◎日本語特別演習 I
(商学特殊講義 I)	2	2 3 4		金融工学入門	2	2 3 4		◎日本語特別演習 II	1	3 4	◎日本語特別演習 II
(商学特殊講義 II)	2	2 3 4		開発金融論	2	3 4		インターンシップ2	2	2 3 4	インターンシップ2
観光振興論特殊講義	2	2 3 4		国際金融論	2	3 4					
現代社会における金融と法 (廃止)	2	1 2 3 4		経済統計論 I	2	2 3 4					

() は不開講 ※は隔年開講

◎は留学生のみ履修可能

【注意】旧科目 (変更前の科目) をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

★印の教職科目は、2016年度以後入学の教職コース生のみ専門科目として履修可能

★★印の教職科目は、2019年度以後入学の教職コース生のみ専門科目として履修可能

☆☆印の1科目はキャリア関連科目。単位認定は、専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。(履修登録時に自身で選択します。)

経営学部 経営学科 キャリア科目配当表 2019年度以前入学生用

必修科目 6単位											
科 目 名	単位	配当年次	備考	科 目 名	単位	配当年次	備考	科 目 名	単位	配当年次	備考
キャリア形成論 I	2	1 2 3 4	I は1年次に、II は2年次にクラス指定があります。	キャリア形成論 II	2	2 3 4	II はキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。	キャリア形成論 III	2	2 3 4	III はキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。
キャリア形成論 II	2	2 3 4		人間形成論・職業形成論 (旧科目名: 人間形成論)	2	1 2 3 4	「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は、左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。(履修登録時に自身で選択します。)	キャリア形成論 I	2	1 2 3 4	「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は、左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。(履修登録時に自身で選択します。)
キャリア形成論 III				法を考える	2	1 2 3 4	・例えば「岡山経営者論 I」を専門科目として履修し、単位認定された場合は、キャリア科目としてはそれ以外の科目から選択して2単位分履修します。	新聞を読む	2	1 2 3 4	・「岡山経営者論 I」をキャリア観光として履修し、単位認定された場合は、それ以上キャリア科目としては履修する必要はありません。
人間形成論・職業形成論 (旧科目名: 人間形成論)	2	1 2 3 4		岡山経営者論 I	2	1 2 3 4		岡山経営者論 II	2	1 2 3 4	
法を考える	2	1 2 3 4		専門A群				専門B群			
新聞を読む	2	1 2 3 4		専門C群				専門D群			
岡山経営者論 I	2	1 2 3 4		専門B群				専門C群			
岡山経営者論 II	2	1 2 3 4		専門B群				専門D群			
現代ビジネス事情	2	1 2 3 4		専門B群				専門C群			

() は不開講 ※は隔年開講

経営学部
商 学 科

商学科インフォメーション 199

■2021年度以後

履修届作成の手順	204
履修細則	205
専門科目配当表	206
一般教育科目配当表	208

■2020年度

履修細則	211
教養科目配当表	212
専門科目配当表	214

■2013～2019年度

履修細則	217
教養科目配当表	218
専門科目配当表	220

商学科インフォメーション

◆商学科の目標◆

商学の教育研究を行い、ビジネスにおける「総合的理解力と専門的実行力」を備えた人材を育成します。

科学技術の発展や環境の変化は、私たちの社会や生活に大きな影響をおよぼしています。その中で、さまざまな新ビジネスが生まれるなど、ビジネスの展開は複雑化・多様化・高度化の方向に進んでいます。

そのような時代の流れに対応するため、商学科では、4コース(マーケティングコース、観光コース、企画開発・デザインコース、ファイナンシャルプランニングコース)を配置し、ビジネスに関する総合的理解力を培うとともに、専門的なビジネススキルが修得できるようになっています。学生の皆さんには、将来の目的意識を明確にして、4コースの中から自分が学びたい分野のコースを選択し、意欲的に学習し、充実した学生生活を送ってください。

◆コース制について◆

1年生の前期に、マーケティングコース、観光コース、企画開発・デザインコースの中から自分の希望のコースを選択します。ファイナンシャルプランニングコースについては、入学時にコースへの所属が決定されています。

2年次からの研究演習はコースとの関連で選択します。コースの詳細については、次のページからの各コースの説明をご覧下さい。

◆地域でのフィールドスタディー◆

商学科の教育の大きな特色は、理論と実践のバランスの良さです。教室ではビジネス理論を学び、様々な事例についてケーススタディを行なうだけではなく、様々な分野の第一線で活躍される方々を講師とし、産業界の今について講義をいただきます。さらに、教室での学びを活かしながらフィールド(現場)で実習やリサーチの体験をつんでいきます。皆さん自身がフィールド(現場)に出て、実際にビジネスや地域の問題を体感し、産業振興・地域活性化に何ができるのか考えていきましょう。そして、地域に貢献できる人材となることが目標です。

◆マーケティングコース◆ 2021年度以後入学生用

【目標とする人物像】

- ・商品やサービスの創造と流通を広い視点で捉えるエキスパート
- ・地域づくりを総合的に創造・運営・推進する地域エキスパート

【期待される学習成果】

- ・商品やサービスの創造と流通に関する知識と活用する能力を習得する。
- ・流通における市場の複雑化、国際化や情報化に対応する視野や知識を習得できる。
- ・自主的な問題提起とその解決をめざす（「創造価値」）能力を身に付ける。
- ・市場や流通について調査し、その動向を見極めることができる。
- ・地域づくりを総合的に創造・運営・推進する知識と活用する能力を習得する。

共通必修科目		X群 18単位 (すべて必修です)						
科 目 名	単位	配当年次	科 目 名	単位	配当年次	科 目 名	単位	配当年次
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4	研究演習2年	4	2 3 4	研究演習3年	4	3
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4				研究演習4年	4	4
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4						
選択必修科目		B群 22単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します)						
科 目 名	単位	配当年次	科 目 名	単位	配当年次	科 目 名	単位	配当年次
マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4	経営学Ⅰ	2	2 3 4
マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4	リスクマネジメント論	2	2 3 4
企業論Ⅰ	2	2 3 4	タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4	国際経営論Ⅰ	2	3 4
商品開発	2	3 4	タックスプランニング	2	2 3 4	経営統計学Ⅰ	2	2 3 4
保険論	2	3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	2	2 3 4	人的資源管理論	2	2 3 4
※RMⅠ・保険設計論	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2	2 3 4	生産マネジメント	2	2 3 4
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4	相続・事業承継	2	2 3 4	コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4	FPリスク・リタイアメントプランニング	2	2 3 4	フードビジネス論	2	2 3 4
流通システム論Ⅰ	2	1 2 3 4	FP金融資産運用設計	2	2 3 4	情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4
流通システム論Ⅱ	2	1 2 3 4	FP不動産運用設計	2	2 3 4	情報デザインⅠ	2	2 3 4
ビジネス・デザイン論	2	2 3 4	FPタックスプランニング	2	2 3 4	情報デザインⅡ	2	2 3 4
西洋デザイン史	2	3 4	FP相続・事業承継	2	2 3 4	応用情報処理Ⅰ	2	1 2 3 4
テーマパークデザイン論	2	2 3 4	FP技能論Ⅰ	2	2 3 4	情報技術論Ⅰ	2	2 3 4
ユニバーサルデザイン論	2	1 2 3 4	FP技能論Ⅱ	2	2 3 4	情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4
ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4	※FP提案書概論Ⅰ	2	2 3 4	金融論	2	2 3 4
広告論	2	2 3 4	※FP提案書概論Ⅱ	2	2 3 4	所得税法	2	2 3 4
ビジネスコミュニケーション	2	2 3 4	ビジネスキャリア論	2	2 3 4	法人税法	2	2 3 4
比較文化論	2	2 3 4	※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4	相続税法	2	2 3 4
観光学概論	2	1 2 3 4	※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4			
観光経営論	2	2 3 4	外国書講読Ⅰ	2	3 4			
国際観光論	2	2 3 4	外国書講読Ⅱ	2	3 4			
※観光資源論	2	2 3 4	簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4			
ホテル計画論	2	3 4	簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4			
地域づくり論Ⅰ	2	2 3 4	会計学	2	1 2 3 4			
地域づくり論Ⅱ	2	2 3 4	財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4			

※は隔年開講

* B群の網掛け科目は、原則として、本コースで履修・単位修得を求めている科目です。

【備 考】

特に販売力を身につけることに重点を置き、キャリア開発に心がけることを期待する。

選択必修科目については、コース必修科目を中心として、コース所属演習担当教員の指導に基づいて履修するものとする。

◆企画開発・デザインコース◆2021年度以後入学生用

【目標とする人物像】

“企画開発・デザイン”をキーワードに最先端のビジネススキルを備えた人材。

【期待される学習成果】

広く社会科学を志望し、かつ自然科学、芸術にも関心を持つ人が、商品の企画・開発・デザインを広く学ぶ。コースの主な達成目標は次の通りである。

(1) 商品企画、商品開発、デザインの3分野を核として学んでいく。具体的には、金融商品企画、観光地企画開発、地域再生開発などについての理論、商品開発における知的財産権、開発と深くかかわるデザインの分野では、広告論、ビジネスデザイン、現代社会で非常に重視されているユニバーサルデザインなどの理論を修得することができる。

(2) 商品開発、金融商品企画実践、情報デザイン、WEBデザインなど実践方法が身に付く。

(3) 現在の社会情勢にフィットした金融商品開発、知的財産権の法令を順守した商品開発、インストア・マーケティングに対応した店舗計画、売場デザイン、POP広告、ロゴデザインなどの能力が身につく。

共通必修科目 X群 18単位（すべて必修です）					
科 目 名	単位	配当年次	科 目 名	単位	配当年次
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4	研究演習2年	4	2 3 4
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4			研究演習3年
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4			4
					3
					4

選択必修科目 B群 22単位（必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します）					
科 目 名	単位	配当年次	科 目 名	単位	配当年次
マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4
マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4
企業論Ⅰ	2	2 3 4	タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4
商品開発	2	3 4	タックスプランニング	2	2 3 4
保険論	2	3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	2	2 3 4
※RMⅠ・保険設計論	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2	2 3 4
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4	相続・事業承継	2	2 3 4
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4	F Pリスク・リティアメントプランニング	2	2 3 4
流通システム論Ⅰ	2	1 2 3 4	F P金融資産運用設計	2	2 3 4
流通システム論Ⅱ	2	1 2 3 4	F P不動産運用設計	2	2 3 4
ビジネス・デザイン論	2	2 3 4	F Pタックスプランニング	2	2 3 4
西洋デザイン史	2	3 4	F P相続・事業承継	2	2 3 4
テーマパークデザイン論	2	2 3 4	F P技能論Ⅰ	2	2 3 4
ユニバーサルデザイン論	2	1 2 3 4	F P技能論Ⅱ	2	2 3 4
ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4	※F P提案書概論Ⅰ	2	2 3 4
広告論	2	2 3 4	※F P提案書概論Ⅱ	2	2 3 4
ビジネスコミュニケーション	2	2 3 4	ビジネスキャリア論	2	2 3 4
比較文化論	2	2 3 4	※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4
観光学概論	2	1 2 3 4	※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4
観光経営論	2	2 3 4	外国書講読Ⅰ	2	3 4
国際観光論	2	2 3 4	外国書講読Ⅱ	2	3 4
※観光資源論	2	2 3 4	簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4
ホテル計画論	2	3 4	簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4
地域づくり論Ⅰ	2	2 3 4	会計学	2	1 2 3 4
地域づくり論Ⅱ	2	2 3 4	財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4

※は隔年開講

* B群の網掛け科目は、原則として、本コースで履修・単位修得を求めている科目です。

【備 考】

特に企画開発・デザインの実践で使える能力を身に付けることを期待する。

選択必修科目については、コース必修科目を中心として、コース所属演習担当教員の指導に基づいて履修するものとする。

◆観光コース◆2021年度以後入学生用

【目標とする人物像】

学際的な知識を持ち、観光振興に貢献できる人材を育成

【期待される学習成果】

- ・社会現象としての観光の複雑な特徴を理解するための学際的な知識とその活用能力を習得することができる。
- ・観光産業経営、観光者誘致及び観光地まちづくり振興に役立つ理論的、実務的知識とその活用能力を身に付けることができる。
- ・様々なニーズや価値観を持った観光客に対応するための理論的・実務的知識、及び幅広い視野を習得することができる。

共通必修科目 X群 20単位 (すべて必修です)								
科 目 名	単位	配当年次	科 目 名	単位	配当年次	科 目 名	単位	配当年次
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4	研究演習2年	4	2 3 4	研究演習3年	4	3
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4				研究演習4年	4	4
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4						

選択必修科目 B群 22単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します)								
科 目 名	単位	配当年次	科 目 名	単位	配当年次	科 目 名	単位	配当年次
マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4	経営学Ⅰ	2	2 3 4
マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4	リスクマネジメント論	2	2 3 4
企業論Ⅰ	2	2 3 4	タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4	国際経営論Ⅰ	2	3 4
商品開発	2	3 4	タックスプランニング	2	2 3 4	経営統計学Ⅰ	2	2 3 4
保険論	2	3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	2	2 3 4	人的資源管理論	2	2 3 4
※RMⅠ・保険設計論	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2	2 3 4	生産マネジメント	2	2 3 4
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4	相続・事業承継	2	2 3 4	コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4	FPリスク・リタ伊メントプランニング	2	2 3 4	フードビジネス論	2	2 3 4
流通システム論Ⅰ	2	1 2 3 4	FP金融資産運用設計	2	2 3 4	情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4
流通システム論Ⅱ	2	1 2 3 4	FP不動産運用設計	2	2 3 4	情報デザインⅠ	2	2 3 4
ビジネス・デザイン論	2	2 3 4	FPタックスプランニング	2	2 3 4	情報デザインⅡ	2	2 3 4
西洋デザイン史	2	3 4	FP相続・事業承継	2	2 3 4	応用情報処理Ⅰ	2	1 2 3 4
テーマパークデザイン論	2	2 3 4	FP技能論Ⅰ	2	2 3 4	情報技術論Ⅰ	2	2 3 4
ユニバーサルデザイン論	2	1 2 3 4	FP技能論Ⅱ	2	2 3 4	情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4
ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4	※FP提案書概論Ⅰ	2	2 3 4	金融論	2	2 3 4
広告論	2	2 3 4	※FP提案書概論Ⅱ	2	2 3 4	所得税法	2	2 3 4
ビジネスコミュニケーション	2	2 3 4	ビジネスキャリア論	2	2 3 4	法人税法	2	2 3 4
比較文化論	2	2 3 4	※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4	相続税法	2	2 3 4
観光学概論	2	1 2 3 4	※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4			
観光経営論	2	2 3 4	外国書講読Ⅰ	2	3 4			
国際観光論	2	2 3 4	外国書講読Ⅱ	2	3 4			
観光資源論	2	2 3 4	簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4			
ホテル計画論	2	3 4	簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4			
地域づくり論Ⅰ	2	2 3 4	会計学	2	1 2 3 4			
地域づくり論Ⅱ	2	2 3 4	財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4			

※は隔年開講

*B群の網掛け科目は、原則として、本コースで履修・単位修得を求めている科目です。

【備 考】

特にサービス関連産業に関心を持つことを期待する。

選択必修科目については、コース必修科目を中心として、コース所属演習担当教員の指導に基づいて履修するものとする。

◆ファイナンシャル・プランニングコース◆2021年度以後入学生用

【目標する人物像】

パーソナルファイナンスに関する知識と技能を身につけ “個人の財産に関わる” 人材を育成

【期待される学習成果】

パーソナルファイナンスに関する専門知識の習得と実践により、FP実務で活かせる専門能力を身につけることを目指します。また、ファイナンシャルプランニングの専門家として、2級FP技能士、AFPの資格取得を目指します。

1年次には、「3級FP技能士レベル」の基礎知識を身につけ、2年次以降で「FP技能論」をはじめ、「2級FP技能士レベル」の専門知識と技能を習得し、さらに「証券市場論」「不動産運用設計論」「企業論」等の理論科目を、3年次以降では「FP提案書概論」「ポートフォリオ・マネジメント」等の専門科目で提案能力の向上を図ります。

共通必修科目		X群 18単位 (すべて必修です)						
科 目 名	単位	配当年次	科 目 名	単位	配当年次	科 目 名	単位	配当年次
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4	研究演習2年	4	2 3 4	研究演習3年	4	3
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4				研究演習4年	4	4
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4						
選択必修科目		B群 22単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します)						
科 目 名	単位	配当年次	科 目 名	単位	配当年次	科 目 名	単位	配当年次
マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4	経営学Ⅰ	2	2 3 4
マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4	金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4	リスクマネジメント論	2	2 3 4
企業論Ⅰ	2	2 3 4	タックスプランニング、相続・事業承継	2	1 2 3 4	国際経営論Ⅰ	2	3 4
商品開発	2	3 4	タックスプランニング	2	2 3 4	経営統計学Ⅰ	2	2 3 4
保険論	2	3 4	金融資産運用・不動産Ⅱ	2	2 3 4	人的資源管理論	2	2 3 4
※RMⅠ・保険設計論	2	2 3 4	ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2	2 3 4	生産マネジメント	2	2 3 4
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4	相続・事業承継	2	2 3 4	コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4	FPリスク・リタイアメントプランニング	2	2 3 4	フードビジネス論	2	2 3 4
流通システム論Ⅰ	2	1 2 3 4	FP金融資産運用設計	2	2 3 4	情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4
流通システム論Ⅱ	2	1 2 3 4	FP不動産運用設計	2	2 3 4	情報デザインⅠ	2	2 3 4
ビジネス・デザイン論	2	2 3 4	FPタックスプランニング	2	2 3 4	情報デザインⅡ	2	2 3 4
西洋デザイン史	2	3 4	FP相続・事業継承	2	2 3 4	応用情報処理Ⅰ	2	1 2 3 4
テーマパークデザイン論	2	2 3 4	FP技能論Ⅰ	2	2 3 4	情報技術論Ⅰ	2	2 3 4
ユニバーサルデザイン論	2	1 2 3 4	FP技能論Ⅱ	2	2 3 4	情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4
ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4	※FP提案書概論Ⅰ	2	2 3 4	金融論	2	2 3 4
広告論	2	2 3 4	※FP提案書概論Ⅱ	2	2 3 4	所得税法	2	2 3 4
ビジネスコミュニケーション	2	2 3 4	ビジネスキャリア論	2	2 3 4	法人税法	2	2 3 4
比較文化論	2	2 3 4	※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4	相続税法	2	2 3 4
観光学概論	2	1 2 3 4	※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4			
観光経営論	2	2 3 4	外国書講読Ⅰ	2	3 4			
国際観光論	2	2 3 4	外国書講読Ⅱ	2	3 4			
※観光資源論	2	2 3 4	簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4			
ホテル計画論	2	3 4	簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4			
地域づくり論Ⅰ	2	2 3 4	会計学	2	1 2 3 4			
地域づくり論Ⅱ	2	2 3 4	財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4			

※は隔年開講

* B群の網掛け科目は、原則として、本コースで履修・単位修得を求めている科目です。

また、自由選択科目（C群）のうち、以下の4科目の履修・単位修得を求めています。

科 目 名	単位	配当年次
ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4
リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4
※不動産運用設計論	2	2 3 4
※不動産管理論	2	2 3 4

履修届作成の手順 (例) 商学科の新入生(前期)

履修のてびき、講義概要、時間割をよく読んで作成してください。

- (1) 前期には、前期開講科目および通年科目の履修登録を行います。
- (2) 教養演習を履修します(通年:4単位 ※前期・後期各2単位として計算)。
 - ① 新入生オリエンテーションで、教養演習の担当教員(1年次の指導教員)を決定します。
 - ② 時間割で担当教員の曜日・時限を確認して履修してください。
- (3) 商学科専門科目配当表(2021年度以後入学生用)の共通必修科目(X群)を履修します。
 - ① 配当が1年次前期の科目を履修します。(ビジネス概論Ⅰ、情報処理概論Ⅰ)
 - ② クラス指定があります。自分のクラスの曜日・時限を確認して履修してください。
 - ③ 卒業までに、共通必修科目はすべて修得しなければなりません。
- (4) 全学共通知識科目群のキャリア形成論を履修します。
 - ① 配当が1年次前期の科目を履修します。(キャリア形成論Ⅰ)
 - ② 事前登録されています。自分のクラスの曜日・時限を確認して履修してください。
 - ③ 卒業までに、キャリア形成論Ⅰとキャリア形成論Ⅱを修得しなければなりません。
- (5) 心と体の健康科目を履修します。(一般教育科目 3.3 心と体の健康科目の履修について p.53参照)
 - ① 配当が1年次前期の科目を履修します。(UNIVAS1)
 - ② クラス指定があります。自分のクラスの曜日・時限を確認して履修してください。
 - ③ 卒業までに、3単位を修得しなければなりません。
- (6) コミュニケーション科目を履修します。(一般教育科目 3.2 コミュニケーション科目の履修について p.49~51参照)
 - ① どの外国語にするか選択してください。(英語、ドイツ語、中国語、ハングル)
※英語以外の外国語は、同一言語のⅠとⅡを修得しなければなりません。
※留学生は、特設授業科目から選択してください。
 - ② 配当が1年次前期の科目を履修します。
(コミュニケーション英語Ⅰ／Ⅱ、初級ドイツ語Ⅰ、初級中国語Ⅰ、初級ハングルⅠ)
 - ③ クラス指定があります。自分のクラスの曜日・時限を確認して履修してください。
 - ④ 卒業までに、4単位を修得しなければなりません。
- (7) 専門接続科目を履修します。
 - ① 「1. 専門接続科目群」から1科目(2単位)を選択してください。
(商学科 履修推奨科目:企業論Ⅰ(前期開講)、商業・流通とマーケティング(後期開講))
 - ② 配当が1年次前期の科目を履修します。
- (8) 商学科一般教育科目配当表(2021年度以後入学生用)や商学科専門科目配当表(2021年度以後入学生用)の選択必修科目(B群)、自由選択科目(C群)を履修します。
 - ① 配当が1年次前期の科目を履修します。
 - ② (1)～(7)で履修した科目の単位数を計算して、残り単位数分を選択してください。

【履修可能単位数 16単位以上24単位までを目安に履修します】

後期も基本的には同じ手順で履修登録します。(登録対象は、後期開講科目です。)

★講義は第1週目=第1回目から開始されます。

2021年度以後入学生用

履修細則

【経営学部・商学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

内 訳				卒業に必要な単位数	合 計	
専 門 科 目	共 通 必 修 科 目	ビジネス概論 I	2単位	研究演習 2年	4単位	
		ビジネス概論 II	2単位	研究演習 3年	4単位	
		情報処理概論 I	2単位	研究演習 4年	4単位	
	選択必修科目				22 単位	
	自由選択科目（上記以外の科目）※注1				42 単位	
一般 教 育 科 目	教養演習				4 単位	
	1	専門接続科目群				2 単位
	2	一般知識科目群 教育・文化・芸術・地理・歴史・自然				2 単位
	社会力育成科目群					21 単位
	3.1	全学共通知識科目群		6 単位	キャリア形成論 I 2単位 キャリア形成論 II 2単位 を必修とする。	
	3.2	コミュニケーション科目群 ※注2				4 単位
	3.3	心と体の健康科目群 ※注3				3 単位
上記で修得した科目以外から一般教育科目及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目					21 単位	
合 計					124 単位以上	

※注1 自由選択科目のうち16単位を限度として、他学部の専門科目（基礎演習、研究演習を除く）を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注2 開講されているどの外国語を選択してもよいが、英語以外の外国語については、初級中国語I・IIのように同一語学を2単位修得しなければならない。留学生は特設授業科目から4単位修得しなければならない。

※注3 心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。

経営学部 商学科 専門科目配当表
2021年度以後入学生用

共通必修科目 X群 18単位				選択必修科目 B群 22単位			
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習2年	4	2 3 4	基礎演習
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4					
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4					
(必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します)							
マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4		タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4	
マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4		タックスプランニング	2	2 3 4	
企業論Ⅱ	2	2 3 4		金融資産運用・不動産Ⅱ	2	2 3 4	
商品開発	2	3 4		ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2	2 3 4	
保険論	2	3 4		相続・事業承継	2	2 3 4	
※(RMⅠ・保険設計論)	2	2 3 4		FPリスク・リタイアメントプランニング	2	2 3 4	
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		FP金融資産運用設計	2	2 3 4	
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		FP不動産運用設計	2	2 3 4	
(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4		FPタックスプランニング	2	2 3 4	
(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4		(FP相続・事業継承)	2	2 3 4	
(ビジネス・デザイン論)	2	2 3 4		FP技能論Ⅰ	2	2 3 4	
西洋デザイン史	2	3 4		FP技能論Ⅱ	2	2 3 4	
テーマパークデザイン論	2	2 3 4		※(FP提案書概論Ⅰ)	2	2 3 4	
(ユニバーサルデザイン論)	2	1 2 3 4		※(FP提案書概論Ⅱ)	2	2 3 4	
ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4	
広告論	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4	
(ビジネスコミュニケーション)	2	2 3 4		(ビジネスキャリア論)	2	2 3 4	
比較文化論	2	2 3 4		★(マーケティング入門Ⅰ)	2	1 2 3 4	
観光学概論	2	1 2 3 4		★(マーケティング入門Ⅱ)	2	1 2 3 4	
観光経営論	2	2 3 4		★(経済入門Ⅰ)	2	1 2 3 4	
国際観光論	2	2 3 4		★経済入門Ⅱ	2	1 2 3 4	
※観光資源論	2	2 3 4		★商学のための数学入門	2	1 2 3 4	
ホテル計画論	2	3 4		★簿記入門	2	1 2 3 4	
地域づくり論Ⅰ	2	2 3 4		★(企業分析入門)	2	2 3 4	
地域づくり論Ⅱ	2	2 3 4		★(ビジネスリサーチ入門)	2	2 3 4	
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		★(コミュニティビジネス入門)	2	2 3 4	
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		外国書講読Ⅰ	2	3 4	

() は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

★入門科目：指定を受けた学生のみ履修可能

B群科目については学科インフォメーションのコース別も合わせて参照のこと。

自由選択科目 C群 42単位											
(必要以上に修得した単位は、履修履歴「上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を選択し、修得する科目」に移行します)											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
地域マーケティングⅠ	2	3 4		経営学Ⅱ	2	2 3 4		金融政策	2	2 3 4	
地域マーケティングⅡ	2	3 4		経営史Ⅰ	2	2 3 4		地域金融論	2	2 3 4	
消費者行動論	2	3 4		経営史Ⅱ	2	2 3 4		金融工学入門	2	2 3 4	
(ビジネス・ライティングⅠ)	2	2 3 4		経営管理論Ⅰ	2	2 3 4		国際金融論	2	3 4	
ビジネス・ライティングⅡ	2	2 3 4		経営管理論Ⅱ	2	2 3 4		開発金融論	2	3 4	
(商業経営論)	2	2 3 4		国際経営論Ⅱ	2	3 4		経済統計論Ⅰ	2	2 3 4	
商業史	2	2 3 4		経営統計学Ⅱ	2	2 3 4		経済統計論Ⅱ	2	2 3 4	
(ビジネス英会話Ⅱ)	2	2 3 4		経営組織論	2	2 3 4		※社会保障論Ⅰ	2	2 3 4	
ネットビジネス論Ⅰ	2	1 2 3 4		経営戦略論	2	2 3 4		※社会保障論Ⅱ	2	2 3 4	
ネットビジネス論Ⅱ	2	1 2 3 4		アントレプレナーシップ論	2	2 3 4		金融特別演習Ⅰ	2	2 3 4	
貿易実務論Ⅰ	2	3 4		(ビジネス・エコノミクス)	2	2 3 4		金融リテラシー講座(応用編)	2	2 3 4	
貿易実務論Ⅱ	2	3 4		イノベーション・マネジメント	2	3 4		災害リスク管理の経済学	2	2 3 4	
(サービス・マーケティング)	2	2 3 4		テクノロジー・マネジメント	2	3 4		法と言語Ⅰ	2	1 2 3 4	
市場調査論	2	3 4		※(中国ビジネス入門)	2	2 3 4		法と言語Ⅱ	2	1 2 3 4	
社会調査実践	4	3 4		岡山経営者論Ⅱ	2	1 2 3 4		税法Ⅰ	2	2 3 4	
※(観光地理学)	2	1 2 3 4		(応用情報処理Ⅱ)	2	1 2 3 4		税法Ⅱ	2	2 3 4	
観光実務	2	2 3 4		情報管理論	2	2 3 4		税法Ⅲ	2	2 3 4	
観光地計画論	2	3 4		データベース論	2	2 3 4		税法Ⅳ	2	2 3 4	
国際文化論	2	1 2 3 4		データベース実践	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4	
観光サービス実習	2	2 3 4		(ソフトウェア技術論)	2	2 3 4		物権総論	2	2 3 4	
観光英会話Ⅰ	2	2 3 4		情報技術論Ⅱ	2	2 3 4		担保物権	2	2 3 4	
(観光英会話Ⅱ)	2	2 3 4		情報システム論	2	2 3 4		債権総論	2	2 3 4	
アカデミック・ライティング	1	1 2 3 4		情報ネットワーク論Ⅱ	2	3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4	
ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		会社法概説	2	2 3 4	
リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4		ソフトウェア技術演習	2	2 3 4		会社法Ⅰ	2	2 3 4	
※不動産運用設計論	2	2 3 4		サーバアプリケーション	2	2 3 4		会社法Ⅱ	2	2 3 4	
※(不動産管理論)	2	2 3 4		計測制御演習	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅰ	2	2 3 4	
(商学特殊講義Ⅰ)	2	2 3 4		プログラミングVB	2	2 3 4		金融商品取引法Ⅱ	2	2 3 4	
(商学特殊講義Ⅱ)	2	2 3 4		アプリケーション作成演習	2	2 3 4		※(知的財産法Ⅰ)	2	2 3 4	
観光振興論特殊講義	2	2 3 4		プログラミングJAVA	2	2 3 4		※知的財産法Ⅱ	2	2 3 4	
税理士による租税講座	2	2 3 4		情報システム技術	2	1 2 3 4		(外国語特別演習Ⅰ)	1	1 2 3 4	
会計学特殊講義	2	3 4		ネットワークシステム演習	2	2 3 4		以下、留学生のみ履修可能			
簿記論Ⅲ	2	1 2 3 4		マルチメディア表現	2	2 3 4		日本語基礎演習Ⅰ	1	3 4	
簿記論Ⅳ	2	1 2 3 4		マルチメディア技術	2	2 3 4		日本語基礎演習Ⅱ	1	3 4	
簿記論Ⅴ	2	1 2 3 4		Webデザイン	2	2 3 4		日本語特別演習Ⅰ	1	3 4	
簿記論Ⅵ	2	1 2 3 4		Webプログラミング	2	2 3 4		日本語特別演習Ⅱ	1	3 4	
工業簿記Ⅰ	2	1 2 3 4		情報と職業	2	1 2 3 4		以下、教職コース生のみ履修可能			
工業簿記Ⅱ	2	1 2 3 4		ミクロ経済学	2	2 3 4		職業指導Ⅰ	2	1 2 3 4	
初級原価計算論	2	1 2 3 4		経済学	2	1 2 3 4		職業指導Ⅱ	2	2 3 4	
原価計算論	2	1 2 3 4		中級ミクロ経済学	2	2 3 4		商業科教育法Ⅰ	2	3 4	
財務諸表論Ⅱ	2	2 3 4		マクロ経済学	2	2 3 4		商業科教育法Ⅱ	2	3 4	
連結財務諸表論	2	2 3 4		中級マクロ経済学	2	2 3 4					
管理会計論	2	3 4		日本経済論Ⅰ	2	2 3 4					
連結会計論	2	2 3 4		国際経済学Ⅰ	2	2 3 4					
税務会計論	2	3 4		国際経済学Ⅱ	2	2 3 4					
会計監査論	2	2 3 4		地域資源論	2	2 3 4					
国際会計論	2	3 4		※財政政策	2	2 3 4					
※経営分析論Ⅰ	2	3 4		※公共経済学	2	2 3 4					
※(経営分析論Ⅱ)	2	3 4		金融政策	2	2 3 4					

() は不開講 ※は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

経営学部 商学科 一般教育科目配当表
2021年度以後入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
教養演習	教養演習	4	1 2	4単位	2年次修了までに必ず取得すること	
専 門 接 続 科 目 群	法学 I	2	1 2 3 4		2単位	
	法学 II（日本国憲法を含む）	2	1 2 3 4			
	※（政治学入門 I）	2	1 2 3 4			
	※政治学入門 II	2	1 2 3 4			
	経済学入門	2	1 2 3 4			
	新聞を読む	2	1 2 3 4			
	岡山経営者論 I	2	1 2 3 4			
	現代ビジネス事情	2	1 2 3 4			
	商業・流通とマーケティング	2	1 2 3 4			
	企業論 I	2	1 2 3 4			
2 一般 知 識 科 目 群	西洋史 I	2	1 2 3 4		21単位 必修・選択必修で履修した 科目を除き、 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から、自由に選択して 履修する。	
	西洋史 II	2	1 2 3 4			
	東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4			
	外国文学 I	2	1 2 3 4			
	外国文学 II	2	1 2 3 4			
	※日本語学	2	1 2 3 4			
	※（日本語表現）	2	1 2 3 4			
	芸術 I	2	1 2 3 4			
	芸術 II	2	1 2 3 4			
	芸術 III	2	1 2 3 4			
	芸術 IV	2	1 2 3 4			
	科学と哲学	2	1 2 3 4			
	災害と経済	2	1 2 3 4			
	数学と経営	2	1 2 3 4			
	地域振興と経営 I	2	1 2 3 4			
	地域振興と経営 II	2	1 2 3 4			
	博物館概論	2	1 2 3 4			
	博物館経営論	2	1 2 3 4			
	博物館資料論	2	1 2 3 4			
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4			
	博物館展示論	2	1 2 3 4			
	博物館教育論	2	1 2 3 4			
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4			
	博物館実習	3	3 4			
	考古学 I	2	1 2 3 4			
	考古学 II	2	1 2 3 4			
	民俗学 I	2	1 2 3 4			
	民俗学 II (留学生のみ)	2	1 2 3 4			
	日本事情 I	2	1 2 3 4			
	日本事情 II (教職コース生のみ)	2	1 2 3 4			
	教育原理	2	1 2 3			
	教育史	2	2 3			

() は不開講 ※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	必修科目	選択必修科目	自由選択科目
3.1 全学共通知識科目群	アクティブラーニング社会学基礎編	2	1 2 3 4			前ページより続く 2単位 21単位 必修・選択必修で履修した科目を除き、 《一般教育科目》 《専門科目》 の中から、自由に選択して履修する。
	アクティブラーニング社会学展開編	2	1 2 3 4			
	人間形成論・職業形成論	2	1 2 3 4			
	法を考える	2	1 2 3 4			
	政治を考える	2	1 2 3 4			
	医学・医療を考える	2	1 2 3 4			
	技術と経営	2	1 2 3 4			
	公共の倫理学	2	1 2 3 4			
	こころの哲学	2	1 2 3 4			
	※現代数学への招待A（無限と連続）	2	1 2 3 4			
	使える数学A（線形代数）	2	1 2 3 4			
	※（使える数学B（微分と積分））	2	1 2 3 4			
	※（思考の論理的形式I）	2	1 2 3 4			
	※思考の論理的形式II	2	1 2 3 4			
	コンピュータ処理I	2	1 2 3 4			
	コンピュータ処理II	2	1 2 3 4			
	こころの科学	2	1 2 3 4			
	適応的心理学	2	1 2 3 4			
	金融リテラシー講座（基礎編）	2	1 2 3 4			
	岡山講座	2	1 2 3 4			
	生涯学習概論	2	1 2 3 4			
	キャリア形成論I	2	1 2 3 4	2単位		
	キャリア形成論II	2	2 3 4	2単位		
	(教職コース生のみ)					
	教育心理学I	2	3			
	教育心理学II	2	3			
3.2 社会力養成科目群	英語コミュニケーション 初級I	1	2 3 4			4単位 *英語以外の外國語は、同一言語のI・IIの2単位を修得しなければならない。 *英語（総合英語I・IIを除く）および中国語（総合中国語I・IIを除く）は繰り返し履修が可能。 *中級中国語I・IIを履修する場合は、初級中国語I・IIの単位が修得済であること。 *留学生は、特設授業科目から4単位修得しなければならない。
	英語コミュニケーション 初級II	1	2 3 4			
	英語コミュニケーションI	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーションII	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーションIII	1	2 3 4			
	英語コミュニケーションIV	1	2 3 4			
	英語コミュニケーション（TOEIC）I	1	1 2 3 4			
	（英語コミュニケーション（TOEIC）II）	1	1 2 3 4			
	（英語コミュニケーション 上級I）	1	1 2 3 4			
	（英語コミュニケーション 上級II）	1	1 2 3 4			
	英語コミュニケーション（TOEIC）上級I	1	1 2 3 4			
	（英語コミュニケーション（TOEIC）上級II）	1	1 2 3 4			
	総合英語I	1	1 2 3 4			
	総合英語II	2	1 2 3 4			
	初級ドイツ語I	1	1 2 3 4			
	初級ドイツ語II	1	1 2 3 4			
	初級中国語I	1	1 2 3 4			
	初級中国語II	1	1 2 3 4			
	中級中国語I	1	2 3 4			
	中級中国語II	1	2 3 4			
	孔子学院でのみ開講（履修登録期間に要申込）					
	上級中国語I	1	2 3 4			
	上級中国語II	1	2 3 4			
	総合中国語I	1	1 2 3 4			
	総合中国語II	2	1 2 3 4			
3.3 コミュニケーション科目群	初級ハングルI	1	1 2 3 4			3単位 *心と体の健康科目群の履修は8単位を限度とする。
	初級ハングルII	1	1 2 3 4			
	総合ハングルI	1	1 2 3 4			
	総合ハングルII	2	1 2 3 4			
	(留学生のみ)					
	上級日本語I	1	2 3 4			
	上級日本語II	1	2 3 4			
	日本語（文法）I	1	1 2 3 4			
	日本語（文法）II	1	1 2 3 4			
	日本語（文法）III	1	1 2 3 4			
	日本語（文法）IV	1	1 2 3 4			
	日本語（文字・語彙）	1	1 2 3 4			
	日本語（聴解）I	1	1 2 3 4			
	日本語（聴解）II	1	1 2 3 4			
	日本語（説解）I	1	1 2 3 4			
	日本語（説解）II	1	1 2 3 4			
	日本語（会話）	1	1 2 3 4			
	日本語（作文）	1	1 2 3 4			
	日本語演習（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4			
	総合日本語演習I（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4			
	総合日本語演習II（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4			
	UNIVAS 1	1	1 2 3 4			
	UNIVAS 2	1	1 2 3 4			
	UNIVAS 3	1	2 3 4			
	UNIVAS 4	1	2 3 4			
	UNIVAS 5	1	2 3 4			
一般教育科目 単位小計			8単位	13単位	21単位	21単位（一般教育科目・専門科目から自由に選択）
合 計				42単位		

() は不開講 ※は隔年開講

2020年度入学生用

履修細則

【経営学部・商学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

	内 許			卒業に必要な単位数	合 計		
教養科目	I群	歴 史 と 社 会			各群から4単位、計12単位 26単位以上		
	II群	文 化 と コ ミ ュ ニ ケ 一 シ ョ ン					
	III群	自 然 と 人 間					
	外 国 語	第1外国語					
		第2外国語					
	健 康 教 育	健康教育実践 (1)					
		健康教育論 (2)					
		初級スポーツ実践 (1)					
		中級スポーツ実践 (1)					
		総合スポーツ実践 (1)					
	教養演習 (4)			4 単位			
専門科目	共通必修科目	ビジネス概論 I (2)	研究演習 2年 (4)	18単位	82単位以上		
		ビジネス概論 II (2)	研究演習 3年 (4)				
		情報処理概論 I (2)	研究演習 4年 (4)				
	選択必修科目			22単位以上			
自由選択科目(上記以外の科目) ※注3			42単位以上				
上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目 ※注2					10単位		
キャリア科目	キャリア形成論 I (2)			6 単位	6 単位		
	キャリア形成論 II (2)						
	キャリア形成論 III ※注4 (2)						
合 計					124単位以上		

※注1 初級ドイツ語I・IIまたは、初級中国語I・IIまたは、初級ハングルI・IIなどの同一語学を2単位修得しなければならない。ただし第2外国語は、6単位を限度とする。留学生は日本語I・IIを必修とする。

※注2 留学生の特設授業科目(日本語I・IIを除く)は、ここに充当する。

※注3 自由選択科目のうち16単位を限度として、他学部の専門科目(基礎演習、研究演習を除く)を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注4 学科の指定するキャリア関連科目から、2単位修得しなければならない。

経営学部 商学科 教養科目配当表
2020年度入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
I群 歴史と社会	アクティブラーニング社会学基礎編	2	1 2 3 4				10単位 *ただし、残りの 「教養科目」 「専門科目」の中から、自由に選択 できる。 *留学生の特設授業科目のうち、10単位は ここに充当する。
	アクティブラーニング社会学展開編	2	1 2 3 4				
	経済入門	2	1 2 3 4	経済学 I			
	経済学	2	1 2 3 4	経済学 II			
	法学 I	2	1 2 3 4				
	法学 II（日本国憲法を含む）	2	1 2 3 4				
	西洋史 I	2	1 2 3 4				
	西洋史 II	2	1 2 3 4				
	東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	※（政治学入門 I）	2	1 2 3 4				
	※政治学入門 II	2	1 2 3 4				
	地理 I（廃止）	2	1 2 3 4				
	地理 II（廃止）	2	1 2 3 4				
	（日本史 I）	2	1 2 3 4				
	（日本史 II）	2	1 2 3 4				
	考古学 I	2	1 2 3 4				
	考古学 II	2	1 2 3 4				
	（人権教育）	2	1 2 3 4				
	（法律学概説）	2	2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営 I	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営 II	2	1 2 3 4				
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	（教職コース生のみ）						
II群 文化とコミュニケーション	教育原理	2	1 2 3				
	教育史	2	2 3				
	人間形成論・職業形成論 ☆☆	2	1 2 3 4				
	法令を考える ☆☆	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	外国文学 I	2	1 2 3 4				
	外国文学 II	2	1 2 3 4				
	文学を考える（廃止）	2	1 2 3 4				
	文学と時代（廃止）	2	1 2 3 4				
	（人間学としての文学）	2	1 2 3 4				
	（現実世界と文学）	2	1 2 3 4				
	（文学の概要）	2	1 2 3 4				
	（文学の読解）	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※（日本語表現）	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学	2	1 2 3 4				
	芸術 I	2	1 2 3 4				
	芸術 II	2	1 2 3 4				
	芸術 III	2	1 2 3 4				
	芸術 IV	2	1 2 3 4				
	文化史 I（廃止）	2	1 2 3 4				
	文化史 II（廃止）	2	1 2 3 4				
	日中ビジネス比較論（廃止）	2	1 2 3 4				
	科学と哲学	2	1 2 3 4				
	こことの哲学	2	1 2 3 4				
	民俗学 I	2	1 2 3 4				
	民俗学 II	2	1 2 3 4				
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館実習	3	3 4				
III群 自然と人間	※現代数学への招待 A（無限と連続）	2	1 2 3 4				4単位
	現代数学への招待 B（数の構造）（廃止）	2	1 2 3 4				
	使える数学 A（線形代数）	2	1 2 3 4				
	※（使える数学 B（微分と積分））	2	1 2 3 4				
	※（思考の論理的形式 I）	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式 II	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理 I	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理 II	2	1 2 3 4				
	環境保全論（廃止）	2	1 2 3 4				
	物質・エネルギーの化学（廃止）	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える	2	1 2 3 4	人間生物学 I			
	人間生物学 II（廃止）	2	1 2 3 4				
	こことの科学	2	1 2 3 4				
	適応的心理学	2	1 2 3 4				
	古典的世界觀（時間と空間）（廃止）	2	1 2 3 4				
	極限の世界（ミクロの自然像）（廃止）	2	1 2 3 4				
	技術と人間（廃止）	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	技術と経営	2	1 2 3 4				
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	金融リテラシー講座（基礎編）	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座			
	（教職コース生のみ）						
	教育心理学 I	2	3				
	教育心理学 II	2	3				

() は不開講 ※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
外 國 語	*入門英語Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4				前ページより続く 4単位 * 入門英語Ⅰ・Ⅱは留学生のみ履修可。
	*入門英語Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	2 3 4	初級英語Ⅰ			
	英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	2 3 4	初級英語Ⅱ			
	英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅰ			
	英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅱ			
	英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4	中級英語Ⅲ			
	英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4	中級英語Ⅳ			
	英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅰ	1	1 2 3 4	中級英語(TOEIC)Ⅰ			
	(英語コミュニケーション(TOEIC)Ⅱ)	1	1 2 3 4	中級英語(TOEIC)Ⅱ			
	英語コミュニケーション 上級Ⅰ	1	1 2 3 4	上級英語(英語Ⅰ・英語Ⅱ)			
	英語コミュニケーション 上級Ⅱ	1	1 2 3 4	上級英語(英語Ⅰ・英語Ⅱ)			
	英語コミュニケーション(TOEIC) 上級Ⅰ	1	1 2 3 4	上級英語(TOEIC)Ⅰ			
	(英語コミュニケーション(TOEIC) 上級Ⅱ)	1	1 2 3 4	上級英語(TOEIC)Ⅱ			
	総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4				
第 2 外 國 語	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4			2単位 * 同一の言語について Ⅰ・Ⅱを修得すること。 * 総合中国語Ⅰ及び総合 ハングルⅠは、その言語の 初級Ⅰ・Ⅱのいずれかに充当する。 * 日本語Ⅰ・Ⅱは、 ここに充当する。 * 上級日本語Ⅰ・Ⅱは 留学生のみ履修可。	中級中国語Ⅰ・Ⅱ、を 履修する場合は、初 級Ⅰ・Ⅱの単位が修 得済みであること。
	初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4				
	初級中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	初級中国語Ⅱ	1	1 2 3 4				
	総合中国語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	総合中国語Ⅱ	2	1 2 3 4				
	初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4				
	初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4				
	総合ハングルⅠ	1	1 2 3 4				
	総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4				
	上級日本語Ⅰ	2	2 3 4				
	上級日本語Ⅱ	2	2 3 4				
	中級中国語Ⅰ	1	2 3 4				
	中級中国語Ⅱ	孔子学院で のみ開講	1	2 3 4			
	上級中国語Ⅰ	1	2 3 4				
	上級中国語Ⅱ	1	2 3 4				
健 康 教 育	UNIVAS 1	1	1 2 3 4	健康教育実践	1単位		
	UNIVAS 2	1	1 2 3 4				
	UNIVAS 3	1	2 3 4				
	UNIVAS 4	1	2 3 4	舞台スポーツ実践			
	UNIVAS 5	1	2 3 4				
	健康教育論(廃止)	2	1 2 3 4				
	初級スポーツ実践(廃止)	1	2 3 4				
教養演習	中級スポーツ実践(廃止)	1	2 3 4				
	教養演習	4	1 2		4単位	2年次修了時までに必ず取得すること。	
	教養単位 小計			5単位	21単位	10単位(教養・専門	
合 計					26単位以上	から自由に選択)	

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

ただし、英語（総合英語Ⅰ・Ⅱは除く）および中国語（総合中国語Ⅰ・Ⅱ）は繰り返し履修が可能です。

留学生 の特設 授業科 目	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4		12単位	※留学生は必修とする。 ※日本語Ⅰ・Ⅱは外国語の単位に充当し、 その他の科目については、自由選択欄の 10単位に充当する。 ※特設授業科目的2021年度からの履修方法は「コミュニケーション科目の履修について(P.54~55)」参照
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4			
	キャリア形成論Ⅲ（キャリア関連科目）	2	1 2 3 4	教養特講Ⅰ		
	キャリア形成論Ⅲ（キャリア関連科目）	2	1 2 3 4	教養特講Ⅱ		
	※合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）・外語語に充当する)	1	1 2 3 4	日本語Ⅰ		
	※合日本語演習Ⅰ（日本語能力試験対策）・外語語に充当する)	1	1 2 3 4	日本語Ⅱ		
	総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4	日本語Ⅲ		
	総合日本語演習Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4	日本語Ⅳ		

() は不開講

経営学部 商学科 専門科目配当表
2020年度入学生用

共通必修科目				X群 18単位							
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習2年	4	2 3 4	基礎演習	研究演習3年	4	3	
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4						研究演習4年	4	4	
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4									

選択必修科目				B群 22単位				(必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します)			
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4		タックスプランニング・相続・事業承継	2	1 2 3 4		簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4	
マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4		タックスプランニング	2	2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4	
企業論Ⅰ	2	2 3 4		金融資産運用・不動産Ⅱ	2	2 3 4		会計学	2	1 2 3 4	
企業論Ⅱ	2	2 3 4		ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2	2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4	
商品開発	2	3 4		相続・事業承継	2	2 3 4		経営学Ⅰ	2	2 3 4	
保険論	2	3 4		FPリスク・リタイアメントプランニング	2	2 3 4		リスクマネジメント論	2	2 3 4	
※(RMⅠ・保険設計論)	2	2 3 4		FP金融資産運用設計	2	2 3 4		国際経営論Ⅰ	2	3 4	
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		FP不動産運用設計	2	2 3 4		経営統計学Ⅰ	2	2 3 4	
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		FPタックスプランニング	2	2 3 4		人的資源管理論	2	2 3 4	
(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4		(FP相続・事業継承)	2	2 3 4		生産マネジメント	2	2 3 4	
(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4		FP技能論Ⅰ	2	2 3 4		コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4	
(ビジネス・デザイン論)	2	2 3 4		FP技能論Ⅱ	2	2 3 4		(フードビジネス論)	2	2 3 4	
西洋デザイン史	2	3 4		※(FP提案書概論Ⅰ)	2	2 3 4		情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4	
テーマパークデザイン論	2	2 3 4		※(FP提案書概論Ⅱ)	2	2 3 4		情報デザインⅠ	2	2 3 4	
(ユニバーサルデザイン論)	2	1 2 3 4		※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4		情報デザインⅡ	2	2 3 4	
ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4		応用情報処理Ⅰ	2	1 2 3 4	
広告論	2	2 3 4		(ビジネスキャリア論)☆☆	2	2 3 4		情報技術論Ⅰ	2	2 3 4	
(ビジネスコミュニケーション)	2	2 3 4		★(マーケティング入門Ⅰ)	2	1 2 3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4	
比較文化論	2	2 3 4		★(マーケティング入門Ⅱ)	2	1 2 3 4		金融論	2	2 3 4	
観光学概論	2	1 2 3 4		★(経済入門Ⅰ)	2	1 2 3 4		(所得税法)	2	2 3 4	
観光経営論	2	2 3 4		★経済入門Ⅱ	2	1 2 3 4		(法人税法)	2	2 3 4	
国際観光論	2	2 3 4		★商学のための数学入門	2	1 2 3 4		(相続税法)	2	2 3 4	
※観光資源論	2	2 3 4		★簿記入門	2	1 2 3 4					
ホテル計画論	2	3 4		★(企業分析入門)	2	2 3 4					
地域づくり論Ⅰ	2	2 3 4		★(ビジネスリサーチ入門)	2	2 3 4					
地域づくり論Ⅱ	2	2 3 4		★(コミュニティビジネス入門)	2	2 3 4					
ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		外国書講読Ⅰ	2	3 4					
金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		外国書講読Ⅱ	2	3 4					

() は不開講　※は隔年開講

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

★入門科目：指定を受けた学生のみ履修可能

B群科目については学科インフォメーションのコース別も合わせて参照のこと。

☆☆印の1科目はキャリア関連科目。単位認定は、専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。（履修登録時に自身で選択します。）

自由選択科目 C群 42単位											
(必要以上に修得した単位は、履修総則「上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目」に移行します)											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
地域マーケティング I	2	3 4		連結会計論	2	2 3 4		中級ミクロ経済学	2	2 3 4	
地域マーケティング II	2	3 4		税務会計論	2	3 4		マクロ経済学	2	2 3 4	
消費者行動論	2	3 4		会計監査論	2	2 3 4		中級マクロ経済学	2	2 3 4	
(ビジネス・ライティング I)	2	2 3 4	商業英語	国際会計論	2	3 4		日本経済論 I	2	2 3 4	
ビジネス・ライティング II	2	2 3 4	商業英語	※経営分析論 I	2	3 4		国際経済学 I	2	2 3 4	
(商業経営論)	2	2 3 4		※(経営分析論 II)	2	3 4		国際経済学 II	2	2 3 4	
商業史	2	2 3 4		経営学 II	2	2 3 4		地域資源論	2	2 3 4	
(ビジネス英会話 II)	2	2 3 4		経営史 I	2	2 3 4		※財政政策	2	2 3 4	
ネットビジネス論 I	2	1 2 3 4		経営史 II	2	2 3 4		※公共経済学	2	2 3 4	
ネットビジネス論 II	2	1 2 3 4		経営管理論 I	2	2 3 4		金融政策	2	2 3 4	
貿易実務論 I	2	3 4		経営管理論 II	2	2 3 4		地域金融論	2	2 3 4	
貿易実務論 II	2	3 4		国際経営論 II	2	3 4		金融工学入門	2	2 3 4	
(サービス・マーケティング)	2	2 3 4		経営統計学 II	2	2 3 4		国際金融論	2	3 4	
市場調査論	2	3 4		経営組織論	2	2 3 4		開発金融論	2	3 4	
社会調査実践	4	3 4		経営戦略論	2	2 3 4		経済統計論 I	2	2 3 4	
※(観光地理学)	2	1 2 3 4		アントレプレナーシップ論	2	2 3 4		経済統計論 II	2	2 3 4	
観光実務	2	2 3 4		(ビジネス・エコノミクス)	2	2 3 4		※社会保障論 I	2	2 3 4	
観光地図論	2	3 4		イノベーション・マネジメント	2	3 4		※社会保障論 II	2	2 3 4	
国際文化論	2	1 2 3 4		テクノロジー・マネジメント	2	3 4		金融特別演習 I	2	2 3 4	
観光サービス実習	2	2 3 4		現代ビジネス事情☆☆	2	1 2 3 4		金融リテラシー講座(応用編)	2	2 3 4	
観光英会話 I	2	2 3 4		※(中国ビジネス入門)	2	2 3 4		災害リスク管理の経済学	2	2 3 4	
(観光英会話 II)	2	2 3 4		岡山経営者論 I ☆☆	2	1 2 3 4		新聞を読む☆☆	2	1 2 3 4	
ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4		岡山経営者論 II ☆☆	2	1 2 3 4		法と言語 I	2	1 2 3 4	
リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4		(応用情報処理 II)	2	1 2 3 4		法と言語 II	2	1 2 3 4	
※不動産運用設計論	2	2 3 4		情報管理論	2	2 3 4		税法 I	2	2 3 4	
※(不動産管理論)	2	2 3 4		データベース論	2	2 3 4		税法 II	2	2 3 4	
職業指導 I ★★	2	1 2 3 4		データベース実践	2	2 3 4		税法 III	2	2 3 4	
職業指導 II ★★	2	2 3 4		(ソフトウェア技術論)	2	2 3 4		税法 IV	2	2 3 4	
商業科教育法 I ★★	2	3 4		情報技術論 II	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4	
商業科教育法 II ★★	2	3 4		情報システム論	2	2 3 4		物権総論	2	2 3 4	
(商学特殊講義 I)	2	2 3 4		情報ネットワーク論 II	2	3 4		担保物権	2	2 3 4	
(商学特殊講義 II)	2	2 3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		債権総論	2	2 3 4	
観光振興論特殊講義	2	2 3 4		(ソフトウェア技術演習)	2	2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4	
税理士による租税講座	2	2 3 4		サーバアプリケーション	2	2 3 4		会社法概説	2	2 3 4	
会計学特殊講義	2	3 4		計測制御演習	2	2 3 4		会社法 I	2	2 3 4	
簿記論 III	2	1 2 3 4		プログラミングVB	2	2 3 4		会社法 II	2	2 3 4	
簿記論 IV	2	1 2 3 4		アプリケーション作成演習	2	2 3 4		金融商品取引法 I	2	2 3 4	
簿記論 V	2	1 2 3 4		プログラミングJAVA	2	2 3 4		金融商品取引法 II	2	2 3 4	
簿記論 VI	2	1 2 3 4		情報システム技術	2	1 2 3 4		※(知的財産法 I)	2	2 3 4	
工業簿記 I	2	1 2 3 4		ネットワークシステム演習	2	2 3 4		※知的財産法 II	2	2 3 4	
工業簿記 II	2	1 2 3 4		マルチメディア表現	2	2 3 4		アカデミック・ライティング	1	1 2 3 4	英語特別演習
初級原価計算論	2	1 2 3 4		マルチメディア技術	2	2 3 4		(外国語特別演習 I)	1	1 2 3 4	
原価計算論	2	1 2 3 4		We bデザイン	2	2 3 4		◎日本語基礎演習 I	1	3 4	
財務諸表論 II	2	2 3 4		We bプログラミング	2	2 3 4		◎日本語基礎演習 II	1	3 4	
連結財務諸表論	2	2 3 4		情報と職業	2	1 2 3 4		◎日本語特別演習 I	1	3 4	
管理会計論	2	3 4		ミクロ経済学	2	2 3 4		◎日本語特別演習 II	1	3 4	

() は不開講 ※は隔年開講 ★★教職コース生のみ履修可能 ◎印は留学生のみ履修可能

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

☆☆印の3科目はキャリア関連科目。単位認定は、専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。(履修登録時に自身で選択します。)

経営学部 商学科 キャリア科目配当表 2020年度入学生用

必修科目 6単位									
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	備 考					
キャリア形成論 I	2	1 2 3 4		Iは1年次に、IIは2年次にクラス指定があります。					
キャリア形成論 II	2	2 3 4		IIIはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。					
キャリア形成論 III			科目群	「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は、左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。(履修登録時に自身で選択します。)					
人間形成論・職業形成論	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群	・例えば「ビジネスキャリア論」を専門科目として履修し、単位認定された場合は、キャリア科目としては他6科目から選択して2単位分履修します。 ・「ビジネスキャリア論」をキャリア科目として履修し、単位認定された場合は、それ以上キャリア科目として履修する必要はありません。					
法を学ぶ	2	1 2 3 4	教養Ⅱ群						
新聞を読む	2	1 2 3 4	専門C群						
岡山経営者論 I	2	1 2 3 4	専門C群						
岡山経営者論 II	2	1 2 3 4	専門C群						
現代ビジネス事情	2	1 2 3 4	専門C群						
(ビジネスキャリア論)	2	2 3 4	専門B群						

() は不開講 ※は隔年開講

2013～2019年度入学生用

履修細則

【経営学部・商学科】

学生は開講科目のうちから、卒業に必要な科目を履修し、定められた単位を修得する必要がある。

	内訳		卒業に必要な単位数		合計		
教養科目	I群	歴史と社会		各群から4単位、計12単位 12単位以上 4単位以上 6単位以上 4単位以上	26単位以上		
	II群	文化とコミュニケーション					
	III群	自然と人間					
	外国語	第1外国語		4単位以上	26単位以上		
		第2外国語		※注1 2単位以上			
	健康教育	健康教育実践 (1)		1単位	4単位以上		
		健康教育論 (2)					
		初級スポーツ実践 (1)					
		中級スポーツ実践 (1)					
		総合スポーツ実践 (1)					
	教養演習 (4)			4単位			
専門科目	共通必修科目	ビジネス概論I (2)	研究演習2年 (4)	20単位	82単位以上		
		ビジネス概論II (2)	研究演習3年 (4)				
		簿記論I (2)	研究演習4年 (4)				
		情報処理概論I (2)					
	選択必修科目			22単位以上			
	自由選択科目(上記以外の科目) ※注3			40単位以上			
上記で修得した科目以外から教養及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目 ※注2					10単位		
キャリア科目	キャリア形成論I (2)			6単位	6単位		
	キャリア形成論II (2)						
	キャリア形成論III ※注4 (2)						
合計					124単位以上		

※注1 初級ドイツ語I・IIまたは、初級中国語I・IIまたは、初級ハングルI・IIなどの同一語学を2単位修得しなければならない。ただし第2外国語は、6単位を限度とする。留学生は日本語I・IIを必修とする。

※注2 留学生の特設授業科目(日本語I・IIを除く)は、ここに充当する。

※注3 自由選択科目のうち16単位を限度として、他学部の専門科目(基礎演習、研究演習を除く)を修得できる。ただし、当該履修にあたっては授業科目担当者の承認を必要とするものとする。

※注4 学科の指定するキャリア関連科目から、2単位修得しなければならない。

経営学部 商学科 教養科目配当表
2019年度以前入学生用

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
I群 歴史と社会	アクティブラーニング社会学基礎編	2	1 2 3 4				10単位 * ただし、残りの 『教養科目』 『専門科目』の 中から、自由に選択 できる。 * 留学生の特設授業科 目のうち、10単位は ここに充当する。
	アクティブラーニング社会学展開編	2	1 2 3 4				
	経済入門	2	1 2 3 4	経済学 I			
	経済学	2	1 2 3 4	経済学 II			
	法学 I	2	1 2 3 4				
	法学 II (日本国憲法を含む)	2	1 2 3 4				
	西洋史 I	2	1 2 3 4				
	西洋史 II	2	1 2 3 4				
	東南アジアの歴史と社会	2	1 2 3 4				
	※ (政治学入門 I)	2	1 2 3 4				
	※ 政治学入門 II	2	1 2 3 4				
	地理 I (廃止)	2	1 2 3 4				
	地理 II (廃止)	2	1 2 3 4				
	(日本史 I)	2	1 2 3 4				
	(日本史 II)	2	1 2 3 4				
	考古学 I	2	1 2 3 4				
	考古学 II	2	1 2 3 4				
	(人権教育)	2	1 2 3 4				
	(法律学概説)	2	2 3 4				
	岡山講座	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営 I	2	1 2 3 4				
	地域振興と経営 II	2	1 2 3 4				
	(2014年度以後入学生のみ)						
	生涯学習概論	2	1 2 3 4				
	博物館経営論	2	1 2 3 4				
	博物館教育論	2	1 2 3 4				
	(2016年度以後入学の教職コース生のみ)						
	教育原理	2	1 2 3				
	教育史	2	2 3				
II群 文化とコミュニケーション	人間形成論・職業形成論 ☆☆	2	1 2 3 4	人間形成論			【2019年度以後入学生】 ☆☆の科目はキャリア関連科目です。教養科目及びキャリア科目いずれか一方での単位認定となります。(履修登録時に自己で選択) 【2018年度以前入学生】 ☆☆印の科目は教養科目としてのみ認定
	法を考える ☆☆	2	1 2 3 4				
	政治を考える	2	1 2 3 4				
	外国文學 I	2	1 2 3 4				
	外国文學 II	2	1 2 3 4				
	文史を考える(廃止)	2	1 2 3 4				
	文学と時代(廃止)	2	1 2 3 4				
	(人間学としての文学)	2	1 2 3 4				
	(現実世界と文学)	2	1 2 3 4				
	(文学の概要)	2	1 2 3 4				
	(文学の読解)	2	1 2 3 4				
	※日本語学	2	1 2 3 4				
	※(日本語表現)	2	1 2 3 4				
	公共の倫理学	2	1 2 3 4	倫理学 I			
	※倫理学 II (廃止)	2	1 2 3 4				
	芸術 I	2	1 2 3 4				
	芸術 II	2	1 2 3 4				
	芸術 III	2	1 2 3 4				
	芸術 IV	2	1 2 3 4				
	文化史 I (廃止)	2	1 2 3 4				
	文化史 II (廃止)	2	1 2 3 4				
	日中ビジネス比較論 (廃止)	2	1 2 3 4				
	科学と哲学	2	1 2 3 4				
	こころの哲学	2	1 2 3 4				
	民俗学 I	2	1 2 3 4				
	民俗学 II	2	1 2 3 4				
	(2014年度以後入学生のみ)						
	博物館概論	2	1 2 3 4				
	博物館展示論	2	1 2 3 4				
	博物館実習	3	3 4				
III群 自然と人間	※現代数学への招待 A (無限と連続)	2	1 2 3 4				4単位
	近代数学への招待 B (数の構造) (廃止)	2	1 2 3 4				
	使える数学 A (線形代数)	2	1 2 3 4				
	※ (使える数学 B (微分と積分))	2	1 2 3 4				
	※ (思考の論理的形式 I)	2	1 2 3 4				
	※思考の論理的形式 II	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理 I	2	1 2 3 4				
	コンピュータ処理 II	2	1 2 3 4				
	環境保全論 (廃止)	2	1 2 3 4				
	物質・エネルギーの化学 (廃止)	2	1 2 3 4				
	医学・医療を考える	2	1 2 3 4	人間生物学 I			
	人間生物学 II (廃止)	2	1 2 3 4				
	こころの科学	2	1 2 3 4				
	適応的心理学	2	1 2 3 4				
	古典的世界觀 (時間と空間) (廃止)	2	1 2 3 4				
	極限の世界 (ミクロの自然像) (廃止)	2	1 2 3 4				
	技術と人間 (廃止)	2	1 2 3 4				
	災害と経済	2	1 2 3 4				
	数学と経営	2	1 2 3 4				
	技術と経営	2	1 2 3 4				
	金融リテラシー講座 (基礎編)	2	1 2 3 4	金融リテラシー講座			
	(2014年度以後入学生のみ)						
	博物館資料論	2	1 2 3 4				
	博物館資料保存論	2	1 2 3 4				
	博物館情報・メディア論	2	1 2 3 4				
	(2016年度以後入学の教職コース生のみ)						
	教育心理学 I	2	3				
	教育心理学 II	2	3				

() は不開講　※は隔年開講

類別	授業科目	単位	配当年次	旧科目	必修科目	選択必修	自由選択
第1外国語 外 國 語	*入門英語Ⅰ（廃止）	1	1 2 3 4		前ページより続く 4単位 * 入門英語Ⅰ・Ⅱは留学生のみ履修可。		
	*入門英語Ⅱ（廃止）	1	1 2 3 4				
	英語コミュニケーション 初級Ⅰ	1	2 3 4	初級英語Ⅰ			
	英語コミュニケーション 初級Ⅱ	1	2 3 4	初級英語Ⅱ			
	英語コミュニケーションⅠ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅰ			
	英語コミュニケーションⅡ	1	1 2 3 4	中級英語Ⅱ			
	英語コミュニケーションⅢ	1	2 3 4	中級英語Ⅲ			
	英語コミュニケーションⅣ	1	2 3 4	中級英語Ⅳ			
	英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅰ	1	1 2 3 4	英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅰ （英語コミュニケーション（TOEIC）Ⅱ）			
	英語コミュニケーション 上級Ⅰ	1	1 2 3 4	中級英語（TOEIC）Ⅱ 英語コミュニケーション 上級Ⅱ			
	英語コミュニケーション 上級Ⅱ	1	1 2 3 4	中級英語（TOEIC）Ⅲ 英語コミュニケーション 上級Ⅲ			
	英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅰ	1	1 2 3 4	中級英語（TOEIC）Ⅳ 英語コミュニケーション（TOEIC）上級Ⅱ			
	総合英語Ⅰ	1	1 2 3 4	総合英語Ⅰ			
	総合英語Ⅱ	2	1 2 3 4	総合英語Ⅱ			
第2外国語 國 語	初級ドイツ語Ⅰ	1	1 2 3 4		2単位 * 同一の言語について Ⅰ・Ⅱを修得すること。 * 総合中国語Ⅰ及び総合 ハングルⅠは、その言語の 初級Ⅰ・Ⅱのいずれかに充当する。 * 日本語Ⅰ・Ⅱは、 ここに充当する。 * 上級日本語Ⅰ・Ⅱは 留学生のみ履修可。		
	初級ドイツ語Ⅱ	1	1 2 3 4				
	初級中國語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	初級中國語Ⅱ	1	1 2 3 4				
	総合中國語Ⅰ	1	1 2 3 4				
	総合中國語Ⅱ	2	1 2 3 4	総合中国語			
	初級ハングルⅠ	1	1 2 3 4				
	初級ハングルⅡ	1	1 2 3 4				
	総合ハングルⅠ	1	1 2 3 4				
	総合ハングルⅡ	2	1 2 3 4	総合ハングル			
健康教育	上級日本語Ⅰ	1	2 3 4		中級中國語Ⅰ・Ⅱ、を 履修する場合は、初 級Ⅰ・Ⅱの単位が修 得済みであること。		
	上級日本語Ⅱ	1	2 3 4				
	中級中國語Ⅰ	1	2 3 4				
	中級中國語Ⅱ	1	2 3 4	孔子学院で のみ開講			
	上級中國語Ⅰ	1	2 3 4				
	上級中國語Ⅱ	1	2 3 4				
	UNIVAS 1	1	1 2 3 4	健康教育実践			
	UNIVAS 2	1	1 2 3 4				
	UNIVAS 3	1	2 3 4				
	UNIVAS 4	1	2 3 4				
	UNIVAS 5	1	2 3 4				
教養演習 教養演習	健康教育論（廃止）	2	1 2 3 4		3単位 ※健康教育科目の2021年度からの履修方法は「心と体の健 康科目群の履修について（P.54～55）」参照		
	初級スポーツ実践（廃止）	1	2 3 4				
	中級スポーツ実践（廃止）	1	2 3 4				
	総合スポーツ実践（廃止）	1	2 3 4				
	教養演習	4	1 2				
	教養 単位 小計			4単位		2年次修了時までに必ず取得すること。	
	合 計			5単位		21単位	10単位（教養・専門 から自由に選択）
						26単位以上	

【注意】旧科目（変更前の科目）をすでに修得済みの場合には、新科目には履修できません。

ただし、英語（総合英語Ⅰ・Ⅱは除く）および中国語（総合中国語Ⅰ・Ⅱ）は繰り返し履修が可能です。

留学生 の特設 授業科 目	日本事情Ⅰ	2	1 2 3 4		12単位 ※留学生は必修とする。 ※日本語Ⅰ・Ⅱは外国語の単位に充当し、 その他の科目については、自由選択欄の 10単位に充当する。 ※特設授業科目の2021年度からの履修方法は「コミュニケーション科目の履修について（p.50～51）」参照		
	日本事情Ⅱ	2	1 2 3 4				
	キャリア形成論Ⅲ（キャリア開拓科目）	2	1 2 3 4	教養特講Ⅰ			
	キャリア形成論Ⅲ（キャリア開拓科目）	2	1 2 3 4	教養特講Ⅱ			
	留学生日本語Ⅰ（日本語能力「N2相当」の学び方・教法による）	1	1 2 3 4	日本語Ⅰ			
	留学生日本語Ⅰ（日本語能力「N2相当」の学び方・教法による）	1	1 2 3 4	日本語Ⅱ			
	総合日本語論Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4	日本語Ⅲ			
	総合日本語論Ⅱ（日本語能力試験対策）	1	1 2 3 4	日本語Ⅳ			

() は不開講

経営学部 商学科 専門科目配当表
2019年度以前入学生用

共通必修科目				X群 20単位							
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
ビジネス概論Ⅰ	2	1 2 3 4		研究演習2年	4	2 3 4	基礎演習	研究演習3年	4	3	
ビジネス概論Ⅱ	2	1 2 3 4						研究演習4年	4	4	
簿記論Ⅰ	2	1 2 3 4									
情報処理概論Ⅰ	2	1 2 3 4									
選択必修科目				B群 22単位 (必要以上に修得した単位は自由選択科目に移行します)							
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
マーケティング論Ⅰ	2	1 2 3 4		ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅰ	2	1 2 3 4		外国書講読Ⅱ	2	3 4	
マーケティング論Ⅱ	2	1 2 3 4		金融資産運用・不動産Ⅰ	2	1 2 3 4		簿記論Ⅱ	2	1 2 3 4	
企業論Ⅰ	2	2 3 4		タックスプランニング	2	2 3 4		会計学	2	1 2 3 4	会計学Ⅰ
企業論Ⅱ	2	2 3 4		金融資産運用・不動産Ⅱ	2	2 3 4		財務諸表論Ⅰ	2	2 3 4	
商品開発	2	3 4		ライフプランニングと資金計画・リスク管理Ⅱ	2	2 3 4		経営学Ⅰ	2	2 3 4	
保険論	2	3 4		FP相続・事業承継	2	2 3 4		人的資源管理論Ⅰ(廃止)	2	2 3 4	
※(RMⅠ・保険設計論)	2	2 3 4		FP不動産運用設計	2	2 3 4		生産マネジメント学A(廃止)	2	2 3 4	
証券市場論Ⅰ	2	2 3 4		FPタックスプランニング	2	2 3 4		生産マネジメント学B(廃止)	2	2 3 4	
証券市場論Ⅱ	2	2 3 4		(FP相続・事業承継)	2	2 3 4		※財務管理論Ⅰ(廃止)	2	3 4	
(流通システム論Ⅰ)	2	1 2 3 4		FP技能論Ⅰ	2	2 3 4		中小企業論Ⅰ(廃止)	2	2 3 4	
(流通システム論Ⅱ)	2	1 2 3 4		FP技能論Ⅱ	2	2 3 4		リスクマネジメント論	2	2 3 4	
(ビジネス・デザイン論)	2	2 3 4		※(FP提案書概論Ⅰ)	2	2 3 4		国際経営論Ⅰ	2	3 4	
西洋デザイン史	2	3 4		※(FP提案書概論Ⅱ)	2	2 3 4		経営統計学Ⅰ	2	2 3 4	
テーマパークデザイン論	2	2 3 4		※運用設計企画Ⅰ	2	2 3 4		人的資源管理論	2	2 3 4	
(ユニバーサルデザイン論)	2	1 2 3 4		※運用設計企画Ⅱ	2	2 3 4		生産マネジメント	2	2 3 4	
ビジネス英会話Ⅰ	2	2 3 4		※(FP提案書概論Ⅲ)	2	2 3 4		コーポレート・ファイナンス	2	2 3 4	
広告論	2	2 3 4		★(マーケティング入門Ⅰ)	2	1 2 3 4		(フードビジネス論)	2	2 3 4	
コミュニケーション論(廃止)	2	2 3 4		★(マーケティング入門Ⅱ)	2	1 2 3 4		情報処理概論Ⅱ	2	1 2 3 4	
(ビジネスコミュニケーション)	2	2 3 4	ビジネスコミュニケーション	★(経済入門Ⅰ)	2	1 2 3 4		情報デザインⅠ	2	2 3 4	
比較文化論	2	2 3 4		★(経済入門Ⅱ)	2	1 2 3 4		情報デザインⅡ	2	2 3 4	
観光学概論	2	1 2 3 4		★(商業のための数学入門)	2	1 2 3 4		応用情報処理Ⅰ	2	1 2 3 4	
観光経営論	2	2 3 4		★簿記入門	2	1 2 3 4		情報技術論Ⅰ	2	2 3 4	
国際観光論	2	2 3 4		★(企業分析入門)	2	2 3 4		情報ネットワーク論Ⅰ	2	3 4	
※観光資源論	2	2 3 4		★(ビジネスコミュニケーション入門)(廃止)	2	2 3 4		金融論	2	2 3 4	金融論Ⅰ
国際文化論(欧米)(廃止)	2	1 2 3 4		★(ビジネスリサーチ入門)	2	2 3 4		金融論Ⅱ(廃止)	2	2 3 4	
(ホテル計画論)	2	3 4		★(コミュニケーション入門)	2	2 3 4		(所得税法)	2	2 3 4	
地域づくり論Ⅰ	2	2 3 4		★(コミュニケーション入門)(廃止)	2	2 3 4		(法人税法)	2	2 3 4	
地域づくり論Ⅱ	2	2 3 4		★(コミュニケーション入門)	2	2 3 4		(相続税法)	2	2 3 4	相続・贈与税法
現代社会における金融と法(廃止)	2	1 2 3 4		★(コミュニケーション入門)	2	2 3 4					
FP概論Ⅰ(廃止)	2	1 2 3 4		外国语講読Ⅰ	2	3 4					
FP概論Ⅱ(廃止)	2	1 2 3 4		外国语講読Ⅱ	2	3 4					

() は不開講 *は隔年開講

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

★入門科目：指定を受けた学生のみ履修可能

B群科目については学科インフォメーションのコース別も合わせて参照のこと。

☆☆印の1科目はキャリア関連科目。単位認定は、専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。(履修登録時に自身で選択します。)

自由選択科目 C群 40単位											
(必要以上に修得した単位は、履修規則「上記で修得した科目以外から就業及び専門科目を問わず自由に選択し、修得する科目」に移行します)											
科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名	科 目 名	単位	配当年次	旧科目名
流通政策論(廃止)	2	3 4		管理会計論II(廃止)	2	3 4		Webデザイン	2	2 3 4	
地域マーケティングI	2	3 4		連結会計論	2	2 3 4		Webプログラミング	2	2 3 4	
地域マーケティングII	2	3 4		税務会計論	2	3 4	税務会計論I	情報と職業	2	1 2 3 4	
消費者行動論	2	3 4	(商業英語I)	税務会計論II(廃止)	2	3 4		ミクロ経済学	2	2 3 4	
(ビジネス・ライティングI)	2	2 3 4	(商業英語I)	会計監査論	2	2 3 4	会計監査論I	中級ミクロ経済学	2	2 3 4	
ビジネス・ライティングII	2	2 3 4	(商業英語II)	会計監査論II(廃止)	2	2 3 4		マクロ経済学	2	2 3 4	
(商業経営論)	2	2 3 4		国際会計論	2	3 4		中級マクロ経済学	2	2 3 4	
商業史	2	2 3 4		国際会計論I(廃止)	2	3 4		日本経済論I	2	2 3 4	
(ビジネス英会話II)	2	2 3 4		国際会計論II(廃止)	2	3 4		国際経済学I	2	2 3 4	
中国ビジネス論I(廃止)	2	2 3 4		※経営分析論I	2	3 4		国際経済学II	2	2 3 4	
中国ビジネス論II(廃止)	2	2 3 4		※(経営分析論II)	2	3 4		地域資源論	2	2 3 4	
ネットビジネス論I	2	1 2 3 4		英文財務諸表(廃止)	2	2 3 4		※財政政策	2	2 3 4	財政政策I
ネットビジネス論II	2	1 2 3 4		経営学II	2	2 3 4		※公共経済学	2	2 3 4	財政政策II
貿易実務論I	2	3 4		経営史I	2	2 3 4		金融政策	2	2 3 4	
貿易実務論II	2	3 4	(サービス・マーケティング)	経営史II	2	2 3 4		金融政策II(廃止)	2	2 3 4	
市場調査論	2	3 4		経営管理論I	2	2 3 4		金融システム論(廃止)	2	2 3 4	
社会調査実践	4	3 4		経営管理論II	2	2 3 4		地域金融論	2	2 3 4	
マスコミ論(廃止)	2	3 4		人的資源管理論II(廃止)	2	2 3 4		金融工学入門	2	2 3 4	
※(観光地理学)	2	1 2 3 4		財務管理論II(廃止)	2	3 4		国際金融論	2	3 4	
観光実務	2	2 3 4		経営戦略論I(廃止)	2	3 4		開発金融論	2	3 4	
観光地図論	2	3 4		経営戦略論II(廃止)	2	3 4		経済統計論I	2	2 3 4	
国際文化論	2	1 2 3 4		中小企業論II(廃止)	2	2 3 4		経済統計論II	2	2 3 4	
観光サービス実習	2	2 3 4		国際経営論II	2	3 4		※社会保障論I	2	2 3 4	
観光英会話I	2	2 3 4	(観光英会話II)	イノベーション・マネジメントI(廃止)	2	3 4		※社会保障論II	2	2 3 4	
ポートフォリオ・マネジメント	2	2 3 4		イノベーション・マネジメントII(廃止)	2	3 4		金融特別演習I	2	2 3 4	国際学術演習I
リーガル&コンプライアンス	2	2 3 4		経営数学I(廃止)	2	2 3 4		金融特別演習II(廃止)	2	3 4	経済学特別演習II
証券化商品論(廃止)	2	2 3 4		経営数学II(廃止)	2	2 3 4		金融リテラシー講座(応用編)	2	2 3 4	国際リテラシー一級版(応用編)
※不動産運用設計論	2	2 3 4		経営統計学II	2	2 3 4		災害リスク管理の経済学	2	2 3 4	
※(不動産管理論)	2	2 3 4		経営組織論	2	2 3 4		新聞を読む☆☆	2	1 2 3 4	
職業指導I★★★	2	1 2 3 4		経営戦略論	2	2 3 4		法と言語I	2	1 2 3 4	
職業指導II★★★	2	2 3 4		アントレプレナーシップ論	2	2 3 4		法と言語II	2	1 2 3 4	
商業科教育法I★★★	2	3 4		(ビジネス・エコノミクス)	2	2 3 4		税法I	2	2 3 4	
商業科学教育法II★★★	2	3 4		イノベーション・マネジメント	2	3 4		税法II	2	2 3 4	
(商学特殊講義I)	2	2 3 4		テクノロジー・マネジメント	2	3 4		税法III	2	2 3 4	
(商学特殊講義II)	2	2 3 4		現代ビジネス事情☆☆	2	1 2 3 4		税法IV	2	2 3 4	
※(中国ビジネス入門)				※(中国ビジネス入門)	2	2 3 4		民法概説	2	1 2 3 4	
岡山経営者論I☆☆				岡山経営者論I☆☆	2	1 2 3 4	※法総則(履修不可)注1	民法総則	2	2 3 4	
岡山経営者論II☆☆				岡山経営者論II☆☆	2	1 2 3 4		物権総論	2	2 3 4	
(応用情報処理II)				(応用情報処理II)	2	1 2 3 4		担保物権	2	2 3 4	
情報管管理論				データベース論	2	2 3 4		債権総論	2	2 3 4	
税理士による租税講座	2	2 3 4		データベース実践	2	2 3 4		商法総則・商行為	4	2 3 4	
(会計学特殊講義)	2	3 4		(ソフトウェア技術論)	2	2 3 4		会社法概説	2	2 3 4	
経営学特殊講義I(廃止)	2	2 3 4		情報技術論II	2	2 3 4		会社法I	2	2 3 4	
経営学特殊講義II(廃止)	2	2 3 4		情報システム論	2	2 3 4		会社法II	2	2 3 4	
簿記論III	2	1 2 3 4		情報ネットワーク論II	2	3 4		金融商品取引法I	2	2 3 4	
簿記論IV	2	1 2 3 4		情報社会と情報倫理	2	1 2 3 4		金融商品取引法II	2	2 3 4	
簿記論V	2	1 2 3 4		(ソフトウェア技術演習)	2	2 3 4		※(知的財産法I)	2	2 3 4	
簿記論VI	2	1 2 3 4		サーバーアプリケーション	2	2 3 4		※知的財産法II	2	2 3 4	
工業簿記I	2	1 2 3 4		計測制御演習	2	2 3 4		英語特別演習O1・O2(廃止)	各1	3 4	
工業簿記II	2	1 2 3 4		プログラミングVB	2	2 3 4		アカデミック・ライティング	1	1 2 3 4	英語特別演習O4 英語特別演習
初級原価計算論	2	1 2 3 4		アプリケーション作成演習	2	2 3 4		英語特別演習O3・O5・O6・O7(廃止)	各1	1 2 3 4	
原価計算論	2	1 2 3 4		プログラミングJAVA	2	2 3 4		(外国語特別演習I)	1	1 2 3 4	
原価計算論II(廃止)	2	1 2 3 4		情報システム技術	2	1 2 3 4		①日本語基礎演習I	1	3 4	
会計学II(廃止)	2	1 2 3 4		ネットワークシステム演習	2	2 3 4		②日本語基礎演習II	1	3 4	
財務諸表論II	2	2 3 4		マルチメディア表現	2	2 3 4		③日本語特別演習I	1	3 4	
連結財務諸表論	2	2 3 4		マルチメディア技術	2	2 3 4		④日本語特別演習II	1	3 4	
管理会計論	2	3 4									

() は不開講 ※は隔年開講

○印は留学生のみ履修可能

【注意】旧科目(変更前の科目)をすでに修得済みの場合は、新科目は履修できません。

★★教職科目: 2016年度以後入学生のうち、教職コースのみ履修可能 ★★★教職科目: 2019年度以後入学生のうち、教職コースの学生のみ履修可能

注1: 「民法総則」2015年度から履修不可

☆印の3科目はキャリア関連科目。単位認定は、専門科目・キャリア科目いずれか一方となります。(履修登録時に自身で選択します。)

経営学部 商学科 キャリア科目配当表 2019年度以前入学生用

必修科目 6単位											
科 目 名	単位	配当年次	新規登録用	備 考							
キャリア形成論I	2	1 2 3 4		Iは1年次に、IIは2年次にクラス指定があります。							
キャリア形成論II	2	2 3 4		IIはキャリア関連科目から1科目を選択して履修します。							
キャリア形成論III				「キャリア関連科目」は左記科目群に属する科目です。いずれも卒業単位としての認定は、左記科目群・キャリア科目の一方でしか受けられません。(履修登録時に自身で選択します。)							
人間形成論・職業形成論(旧科目名: 人間形成論)	2	1 2 3 4	教養II群	・例えば「ビジネスキャリア論」を専門科目として履修し、単位認定された場合は、キャリア科目としては他6科目から選択して単位分履修します。							
法を考える	2	1 2 3 4	教養II群	・「ビジネスキャリア論」をキャリア科目として履修し、単位認定された場合は、それ以上キャリア科目として履修する必要はありません。							
新聞を読む	2	1 2 3 4	専門C群								
岡山経営者論I	2	1 2 3 4	専門C群								
岡山経営者論II	2	1 2 3 4	専門C群								
現代ビジネス事情	2	1 2 3 4	専門C群								
(ビジネスキャリア論)	2	2 3 4	専門B群								

() は不開講 ※は隔年開講